

ノ審査ヲ付託スヘシトノ動議ヲ提出シ院議高梨君ノ動議ヲ否決シ、奈須川君ノ動議ヲ可決ス而シテ更ニ山崎友親君ノ動議ニ依リ一週間内ニ審査ヲ終ラシムルコトトシ再ヒ豫算委員ニ付託セリ(速記録一八二乃至一九七頁)

(口) 憲法第六十七條ノ歳出ノ修正ニ付 詔勅ヲ賜ハリタル爲

第四回議會 明治二十六年一月十二日明治二十六年度本豫算案歳入歳出各部ノ逐項議ヲ終リ(速記録六四四頁)其ノ修正ニ係ル費目中憲法第六十七條ノ歳出ニ付二度政府ノ同意ヲ求メタルモ政府ハ不同意ヲ表シタルニ依リ本院ハ上奏ヲ爲シ休會シテ政府ノ處決ヲ俟チタルニ 詔勅ヲ賜ハリタルヲ以テ二月十三日 詔勅ヲ遵奉スルニ付政府ノ意向ヲ確メシムル爲特別委員ヲ設定ス二月十五日特別委員長河野廣中君委員會ノ結果ヲ報告シ之ニ對シ政府ハ反對ノ意見ヲ表明シタルニ 佐々木正藏君外六名ヨリ本院ハ謹テ 詔勅ヲ奉戴シ徹慮ヲ徹底スル爲明治二十六年度ノ歳入歳出豫算修正案ヲ再議スルヲ要ス依テ豫算委員ニ付託シ之ヲ整理セシムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録八〇九頁)二月二十二日豫算委員長ノ報告ヲ求メ(速記録九三二頁)之ニ基キ逐項議ヲ終リ政府亦本院ノ修正ニ同意シ次テ本豫算案確定ノ議決ヲ爲セリ(速記録九五三頁)

(二) 特別委員ニ付託シタル場合

(イ) 修正案原案共ニ否決セラレ廢棄スヘカラサルモノト決シタル爲

第一回議會 明治二十四年二月十四日明治二十四年度本豫算案ノ會議ニ於テ歳出經常部文部省所管第二款第三項乃至第八項及第十二項ハ修正案原案共ニ否決セラレタルニ依リ箕浦勝人君ハ再ヒ委員ヲ設ケテ調査セシムヘシトノ動議ヲ提出シ尙勿論本員ノ發議ハ斯ノ如キ場合ハ議院ハ廢棄スヘカラサルモノト決議シ而シテ委員ニ付託スルト云フ二様ノ意味ヲ含ムモノナル旨ヲ述ヘタルニ院議之ヲ可決シ議長ノ發議ニ依リ各部ヨリ各一名ノ委員ヲ選舉シ之ニ付託セリ(速記録七〇八、七〇九頁)

(ロ) 憲法第六十七條ノ歳出ノ修正ニ付政府不同意ノ爲之ニ關シ政府ト協議ノ爲

第一回議會 明治二十四年二月二十一日明治二十四年度本豫算案歳入歳出各部ノ逐項議ヲ終リ(速記録八〇七頁)其ノ修正ニ係ル費目中憲法第六十七條ノ歳出ニ付政府ノ同意ヲ求メタルニ政府ハ之ニ對シ同月二十四日議院ノ再考ヲ求ムル旨ノ覆牒ヲ爲セリ二十六日本院ハ三崎龜之助君ノ動議ニ依リ特別委員ヲ設ケテ(速記録八四六頁)政府ノ覆牒ニ對シ政府ト協議ヲ爲サシメ三月二日特別委員長安部井磐根君ノ報告ヲ求メ(速記録九九一頁)院議委員會報告ニ係ル修正案ヲ可決シ政

府亦之ニ同意スル旨ヲ述ヘ次テ本豫算案確定ノ議決ヲ爲セリ(速記録九三三頁)

### 四六二 豫算案ニ付兩院協議會ヲ開ク

豫算案ニ付兩院協議會ヲ開キタル場合左ノ如シ

#### (一) 兩院協議會成案兩院ヲ通過シタル場合

第三回(特別)議會 明治二十五年六月十四日明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案兩院協議會成案(速記録六三九頁)

第九回議會 明治二十九年三月二十四日(乙)明治二十八年年度特別會計歳入歳出豫算追加案兩院協議會成案(速記録七五六頁)

第十回議會 明治三十年三月十九日明治三十年年度歳入歳出總豫算案兩院協議會成案(速記録五三一頁)

第十四回議會 明治三十三年二月二十日(第一號)明治三十三年年度歳入歳出總豫算追加案(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件兩院協議會成案(速記録六一八頁)

第十五回議會 明治三十四年三月二十二日明治三十四年度歳入歳出總豫算案並明治三十四年度各

特別會計歳入歳出豫算案兩院協議會成案(速記録三四三頁)

第十六回議會 明治三十五年二月十四日明治三十五年度歳入歳出總豫算案兩院協議會成案(速記録二六〇頁)

#### (二) 兩院協議會成案否決セラレタル場合

第三十一回議會 大正三年三月二十三日大正三年度歳入歳出總豫算案兩院協議會成案ハ本院ニ於テ可決セルモ(速記録六六二頁)貴族院ニ於テ否決セラル

右ノ外第十回議會明治三十年三月二十四日豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中大藏省所管日本鐵道株式會社補助ノ件ハ貴族院ニ於テ修正ヲ加ヘ回付シ本院ニ於テ回付案ニ同意セス兩院協議委員ヲ選舉シ(速記録六五五頁)貴族院亦兩院協議委員ヲ選舉セルモ同日ヲ以テ會期終了ノ爲協議會ヲ開クニ至ラザリキ

參看 六一六號、六一九號、六二〇號 附錄一六ノ九

四六三 特別會計豫算案ハ總豫算案不成立ニ拘ラス獨立シテ成立ス

第三十一回議會ニ於テ大正三年度本豫算案中總豫算案ニ修正ヲ加ヘ(速記録一五八頁)之ヲ貴族院ニ送付シタルニ同院ニ於テハ特別會計歳入歳出豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノミヲ可決奏上シ總豫算案ハ之ヲ本院ニ回付セリ本院ハ回付案ニ同意セス兩院協議會ニ於テ本院議決案成案トナリ本院ハ之ヲ可決シタルモ(速記録六六二頁)貴族院之ヲ否決セル爲大正三年度歳入歳出總豫算案ハ遂ニ不成立トナリ同年度特別會計豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ獨立シテ成立セリ

四六四 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ總豫算案不成立ニ拘ラス獨立シテ成立ス

第三十一回議會ニ於テ大正三年度歳入歳出總豫算案ハ貴族院ニ於テ兩院協議會成案ヲ否決シタル爲不成立トナリタルニ拘ラス豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ兩院ヲ通過セリ

四六五 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中各件ハ獨立シテ成立ス

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中一件又ハ數件兩院ヲ通過セサルコトアルモ他ノ各件ノ成立ヲ妨ケラレルコトナシ

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中一部ヲ貴族院ニ於テ修正シテ本院ニ回付シ本院ハ之ニ同意セス而モ兩院協議會ヲ開クニ至ラザリシヲ以テ貴族院ニ於テ之ヲ除キ他ノ可決セル部分ヲ奏上シ又同院ニ於テ一部ヲ否決シテ本院ニ通知シ其ノ可決セル部分ヲ奏上セルコトアリ尙本院ニ於テ一部ヲ削除シテ貴族院ニ送付シ貴族院ニ於テモ本院議決ノ通可決奏上セルコトアリ

(一) 貴族院ヨリ一部回付ノ場合

第十回議會 明治三十年三月二十三日貴族院ニ於テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中大藏省所管日本鐵道株式會社補助ノ件ニ修正ヲ加ヘ本院ニ回付シ本院ニ於テハ翌二十四日ノ會議ニ於テ之ニ同意セサルニ決シ(速記録六五五頁)兩院協議委員ヲ選定シタルモ協議會ヲ開クニ至ラス不成立トナリシヲ以テ貴族院ハ拓殖務省所管北海道炭礦鐵道株式會社補助ノ件、

文部省所管帝國大學備外國人俸給ノ件ハ之ヲ可決シ翌二十四日奏上セリ

(二) 貴族院ヨリ一部否決ノ通知アリタル場合

第四十一回議會 大正八年三月二十六日貴族院ニ於テ(第三號)大正八年度歳入歳出總豫算追加案中農商務省所管帝國開墾株式會社補助金額ヲ削除シテ本院ニ回付シ(速記録五三九頁)次テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中該豫算削除ニ關係セル部分ヲ否決シ他ハ可決奏上シ其ノ旨本院ニ通知セリ

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十八日貴族院ニ於テ(特第一號)大正九年度各特別會計歳入歳出豫算追加案中大藏省所管朝鮮總督府臨時部灌溉及開墾事業助成費ニ修正ヲ加ヘ本院ニ回付シ(速記録四六五頁)次テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中前記特第一號ノ減額修正ニ關係セル朝鮮總督府朝鮮農事改良株式會社補助ノ件ヲ否決シ他ハ可決奏上シ其ノ旨本院ニ通知セリ

第五十六回議會 昭和四年三月二十五日貴族院ニ於テ(特第二號)昭和四年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ヲ否決シ同日(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中前記特第二號ノ豫算ニ關係セル特別會計農林省所管肥料管理ノ件ヲ否決シ其ノ他ノ部分ハ可決奏上

シ其ノ旨本院ニ通知セリ

(三) 本院ニ於テ一部ヲ否決シ貴族院ニ送付セル場合

第四十五回議會 大正十一年二月十四日豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中特別會計大藏省所管朝鮮總督府朝鮮土地改良事業會社補助ノ件ハ之ヲ削除シ(速記録二四二頁)貴族院ニ送付シ同院ニ於テハ本院議決ノ通可決奏上セリ

第四十六回議會 大正十二年三月二十一日(追第二號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中特別會計大藏省所管朝鮮總督府朝鮮私設鐵道會社社債保證ノ件ハ之ヲ削除シ(速記録八五七頁)貴族院ニ送付シ同院ニ於テハ本院議決ノ通可決奏上セリ

參看 四七七號

四六六 即位ノ大禮ニ關スル豫算案ヲ議決ス

即位ノ大禮ニ關スル豫算案ヲ議決セル場合左ノ如シ

第三十一回議會 大正三年三月十日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)大正三年度歳入

歳出總豫算追加案(特第一號)大正三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ高橋大藏大臣ハ右豫算提出ニ關シ演説ヲ爲シ同月十二日ノ會議ニ於テ豫算委員長長牧野耕三君ノ報告ニ次テ山本内閣總理大臣ハ右豫算ニ關シ演説ヲ爲シ議長(長谷場純孝君)ハ採決ニ際シ重要議案ナルニ依リ敬意ヲ表スル爲起立シテ賛成ノ意ヲ表セラレムコトヲ求メ採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録四四五、四八二頁)(四月十一日昭憲皇太后崩御アラセラレ御大禮ハ御中止トナリ大正四年十一月御舉行ニ付其ノ御大禮豫算案ハ第三十五回議會ニ於テ議決セラ

第三十五回議會 大正三年十二月十五日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)大正四年度歳入歳出總豫算追加案(特第一號)大正四年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ若槻大藏大臣ハ右豫算提出ニ關シ演説ヲ爲シ同月十七日ノ會議ニ於テ豫算委員長大岡育造君ノ報告ニ次テ起立採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録六一、七七頁)

第五十四回議會 昭和二年十二月二十七日大禮ニ關スル豫算ノ一部トシテ(第一號)昭和二年度歳入歳出總豫算追加案提出セラレ當日常任委員選舉ノ結果ヲ報告シタル後議長(森田茂君)ハ本案ハ政府ヨリ緊急事件トシテノ要求アル旨ヲ告ケ此ノ際議事日程ニ追加シテ之ヲ議題ト爲スニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ之ヲ議題ト爲シ田中内閣總理大臣及三十大藏大臣ハ趣旨辯明ヲ爲シ採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録七頁)

第五十五回(特別)議會 昭和三年四月二十三日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)昭和三年度歳入歳出總豫算追加案、(特第一號)昭和三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ翌二十四日豫算委員ノ選定ト同時ニ之ニ付託二十五日ノ會議ニ於テ田中内閣總理大臣及三十大藏大臣右三案ニ付演説ヲ爲シ豫算審査ノ都合上暫時休憩シ再開後ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シテ右三案ヲ一括上程シ豫算委員長ノ報告ヲ求メ各派代表各一名ノ賛成演説アリタル後全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録一〇乃至一二頁)

### 四六七 大喪ニ關スル豫算案ヲ議決ス

大喪ニ關スル豫算案ヲ議決セル場合左ノ如シ

第十回議會 明治二十九年十二月二十六日(別號)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案(緊急事件)

(英照皇太后崩御ノ際)

第二十九回(臨時)議會 大正元年八月二十四日明治四十五年歳入歳出總豫算追加案(議院法第二十八條但書ノ要求)(明治天皇崩御ノ際)

第三十二回(臨時)議會 大正三年五月六日大正三年度歳入歳出總豫算追加案(議院法第二十八條但書ノ要求)

第二編 會議 第四章 豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第一節 豫算案ノ會議 (四六七) 五百十九

要求(昭憲皇太后崩御ノ際)

第五十二回議會 昭和元年十二月二十八日 大正十五年 昭和大正元年度歳入歳出總豫算追加案(緊急事件)(大正天皇崩御ノ際)

英照皇太后及大正天皇崩御ノ際ハ議會開會中ニ屬シ明治天皇及照憲皇太后崩御ノ際ハ孰レモ該豫算案議定ノ爲特ニ臨時議會ヲ召集セラレタリ

大正 因ニ第五十二回議會昭和元年十二月二十八日午前十一時片岡大藏大臣ハ交渉室ニ各派幹部ノ參集ヲ求メ河田主計局長ト共ニ大費費ノ内容ニ付詳細説明セリ

### 第二節 決算ノ會議

四六八 決算ハ委員ノ審査ヲ經タル後會議ニ付ス

決算ノ提出アリタルトキハ直ニ委員ニ付託セラレ委員會ノ報告ヲ俟テ之ヲ會議ニ付ス

參看 二一一號、三三一號

四六九 決算議決ニ至ラサルトキハ後ノ會期ニ於テ之ヲ審議ス

決算ハ一度提出セラレタルトキハ委員會ニ於ケル審査未了ノ場合ハ勿論其ノ審査終了シ委員會ノ報告後解散又ハ會期終了ノ爲之ヲ議決スルニ至ラサリシ場合ト雖後ノ會期ニ於テ審議セラルル其ノ會期ニ於テ亦審議未了ニ終リタルトキハ更ニ其ノ後ノ會期ニ於テ審議セラルルモノトス而シテ此等ノ場合ニ於テ後ノ會期ニ再ヒ提出セラルルコトナク又其ノ印刷モ之ヲ爲サス先ニ提出セラレタルモノヲ用フ

參看 一七四號、三三二號

四七〇 決算ハ全部ヲ議題ト爲シ委員會ノ報告ヲ是認スルヤ否ヲ決ス

決算ハ委員長報告ノ後全部ヲ議題ト爲シ其ノ採決ハ委員會ノ報告ヲ是認スルヤ否ニ付之ヲ爲ス

第八回議會 明治二十八年三月二十三日明治二十五年年度決算ヲ院議ニ付シタルトキ議長(楠本正隆君)ハ決算ハ全部ノ朗讀ヲ省キ議題ト爲ス旨ヲ告ケ討論ノ後起立ヲ以テ委員會ノ報告ニ同意スルヤ否ヲ採決セリ(速記録九三六頁)

第九回議會 明治二十九年三月二十六日明治二十六年年度決算ヲ院議ニ付シタルトキ議長(楠本正

第二編會議 第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第二節決算ノ會議 (四六八—四七〇) 五百二十一

隆君)ハ前期議會ノ例ニ依リ全部ヲ議題ト爲シ委員會ノ報告ニ認定ヲ與フルニ異議ナキヤ否ニ付採決セリ(速記録八三〇頁)

第十回議會 明治三十年三月二十三日明治二十七年年度決算ヲ院議ニ付シ全部ヲ議題ト爲シ其ノ採決ニ當リ議長(鳩山和夫君)ハ委員會ノ報告ヲ是認スルヤ否ニ付採決スル旨ヲ宣告セリ(速記録六〇〇頁)

爾來此ノ例ニ依レリ

### 四七一 決算中不法且不當ノ支出ト議決セル事項ニ關シ政府ノ處分ヲ求ムル決議ヲ爲ス

第十四回議會 明治三十三年二月十九日明治三十年年度決算ニ對スル委員會ノ報告是認セラレタルトキ石黒涵一郎君ハ釧路鐵道ノ買收ハ不當ニシテ且其ノ代價ノ支出ハ違法ナリト認ムルニ依リ政府ハ宜シク相當ノ處分ヲ爲スヘシトノ同決算ニ關スル決議案ヲ提出シタルニ(速記録六一五頁)翌二十日院議之ヲ可決シ(速記録六四八、六四九頁)即日右決議ヲ政府ニ通牒セリ

### 四七二 決算委員會報告中ノ附帶決議ハ採決セサルヲ例トス

決算委員會ニ於テ決算審査ノ結果不法若ハ不當ノ支出ト認メテ報告スルモノ毎年度數十件アリ其ノ重要ナルモノアルトキハ附帶ノ決議ヲ爲シテ報告スルコト尠カラス而シテ議長ハ決算ノ採決ニ當リ委員會ノ報告ヲ是認スルヤ否ニ付表決ヲ爲シ附帶決議ニ付テハ單ニ議決ノ理由又ハ希望ニ過キサレヲ以テ採決ヲ爲ササルヲ例トス然ルニ委員會報告中ノ附帶決議ヲ特ニ採決シタルコトアリ即チ第四次回議會大正七年三月二十三日大正四年度決算委員會ノ報告中ノ附帶決議是ナリ(速記録五九一頁)

參看 三四六號

### 四七三 決算ハ之ヲ議決スルモ貴族院ニ送付セス

決算ハ第六回(特別)議會ニ初テ明治二十四年度決算提出セラレ而シテ同會期ニ於テハ審査未了ニ終リ決算ヲ貴族院ニ送付スルヤ否ヲ決定スルニ至ラサリシモ第八回議會ニ於テ明治二十五年度決算議決ノ際(速記録九三五頁)決算ヲ議決セルトキハ之ヲ貴族院ニ送付スルヤ否ニ付論議セラレタル結果院議送付セサルニ決セリ爾來決算ハ議決スルモ之ヲ貴族院ニ送付セス

【備考】

第六回(特別)議會 明治二十七年五月十六日全院委員長選舉ニ次テ林有造君ヨリ緊急動議ヲ提出シ本回初テ提出セラレタル決算ヲ審査セシムル爲豫算案ト同シク部毎ニ三名ノ常任委員ヲ設クヘシトノ動議ヲ可決シ(速記録四頁)テ常任委員ノ選舉ニ移リタル際決算委員(二十七名ヲ選舉セリ(速記録六頁)而シテ衆議院規則ノ改正ハ第八回議ニ至リテ之ヲ爲セリ

同年五月二十四日決算委員長ヨリ國家ノ歲出入決算ニ關スル帝國議會ノ權能ニ付左記事項ノ決定ヲ求メタリ(速記録二二八頁)

- 一帝國議會ハ憲法第六十四條ニ於テ國家ノ歲計豫算ニ對シ協贊ノ權利ヲ有スルト同時ニ憲法第七十二條ニ於テ國家ノ歲入ニ對シ正確ナル決算報告ヲ受ケ之レニ承認ヲ與フルノ權利ヲ有スルモノトス
- 一帝國議會ハ行政百般ニ對シ監督ノ權利ヲ有スルト同時ニ國庫ノ收支決算上違法ノ行爲ニ對シ最終ノ裁判權ヲ有スルモノトス

一帝國議會ハ行政各部ノ違法收支ニ對シテ最終ノ判決ヲ下シ之レヲ政府ニ通牒シ責任アル處分ヲ要求スヘシ若シ政府ニ於テ其職務ヲ怠ルトキハ帝國議會ハ上奏スルコトヲ得ルモノトス

一衆議院ハ決算報告ニ對シ院議ヲ決定シテ之ヲ貴族院ニ送付スルモノトス

一帝國議會ハ決算報告ニ對シ政府ニ質疑ヲ要スヘキ事件アルトキハ當局者ヲシテ辯明セシムルコトヲ得ルモノトス  
議長(楠本正隆君)ハ同月二十六日之ヲ院議ニ付シタルニ駒林廣運君ノ動議ニ依リ本件ハ之ヲ議スルヲ要セサルモノ

ト決定セラレ(速記録二五一頁)次テ解散ノ爲決算ハ院議ニ上ラス

第八回議會 明治二十八年三月二十三日明治二十五年年度決算ノ會議ニ於テ波多野傳三郎君ハ決算ハ法律案、豫算案、承諾ヲ求ムル議案ト同シク議決ノ上ハ之ヲ貴族院ニ送付スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ院議此ノ動議ヲ否決セリ(速記録九三五頁)

#### 四七四 決算ヲ再審査ニ付ス

決算委員會ノ審査終了シ本會議ニ報告シタル際再審査ノ動議提出セラレ採決ノ結果委員長ノ報告ヲ是認セス再審査ニ付シタルコトアリ

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十四日(會期終了日)大正三年度歲入歲出總決算及各特別會計歲入歲出決算ニ付決算委員長石黑涵一郎君委員會ノ經過及結果ヲ報告シタルニ高橋光威君ヨリ大正三年度決算ヲ再審査ニ付スヘシトノ動議ヲ提出シ採決ノ結果該動議可決セラレタルヲ以テ議長(大岡育造君)ハ委員長報告ハ是認セラレサル旨ヲ宣告セリ(速記録二七八乃至二八一頁)而シテ該決算ハ第四十回議會ニ於テ更ニ審査ヲ爲セリ



四七五 國有財産現在額總計算書、國有財産増減總計算書ハ決算委員ニ付託シテ審査セシメ其ノ報告ヲ是認スルヤ否ヲ決ス

國有財産法第二六條ニ依ル國有財産増減總計算書ハ第五十回議會ニ於テ初テ本院ニ於テ審査スルコトトナリ便宜決算委員ニ付託シテ審査セシメ其ノ報告ヲ俟テ院議ニ付シ將來之ヲ以テ例ト爲スコトトセリ而シテ第五十五回(特別)議會ニ昭和二年三月三十一日現在國有財産現在額總計算書報告セラレタル際決算委員會ニ於テ本件ハ第五十回議會ニ於ケル本院決議ノ趣旨ニ基キ増減總計算書ト共ニ審査スヘキモノト決シ委員ニ付託シタルモ委員會ノ報告ヲ經ルニ至ラス次ノ議會ニ於テ審査ヲ了シ報告ヲ爲シ院議之ヲ是認スルニ決セリ此ノ場合決算ト同様次ノ會期ニ於テハ再ヒ報告セララルコトナク前ニ報告セラレタルモノニ依リ審査セリ

第五十回議會 大正十四年三月十日政府ヨリ國有財産法ニ基キ大正十一年度國有財産増減總計算書ヲ報告セラレ超エテ十二日ノ會議ニ於テ作間耕逸君ハ國有財産法ニ基キ報告セラレタル大正十一年度國有財産増減總計算書ハ爾後監督ノ必要上本院ニ於テ特ニ審査スルノ必要ヲ認ム仍テ便宜決算委員ニ之ヲ付託シテ審査セシムヘシ尙ホ將來モ之ヲ以テ例ト爲スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シタルヲ以テ(速記録六二九、六三〇頁)決算委員ニ於テ之ヲ審査シ三月二十二日決

算委員長ヨリ其ノ審査報告書ヲ提出シ翌二十三日ノ議事日程ニ決算ニ次テ之ヲ掲載シ委員長ノ報告アリタル後委員會報告ヲ是認スルニ決セリ(速記録七九五、七九六頁)

第三節 承諾ヲ求ムル議案ノ會議

四七六 承諾ヲ求ムル議案ニ對シテハ承諾ヲ與フルヤ否ヲ決ス

承諾ヲ求ムル議案ニ對シテハ單ニ承諾ヲ與フルヤ否ヲ採決シ附帶決議、希望條項等ヲ附シテ報告セララルコトアルモ此等ニ對シテハ採決セサルヲ例トス

第四十回議會 大正七年三月二十日大正五年度豫備金支出ノ件外七件(豫備金外、豫算超過及豫算外支出ヲ含ム)承諾ヲ求ムル件委員長山本悌二郎君ハ政府ニ於テ將來此ノ剩餘金ノ支出ニ付テハ重大ナル責任ノ伴フモノナルニ依リ慎重ニ支出スル様警告ヲ添ヘ此ノ八件ハ承諾ヲ與フルコトニ決定セル旨ノ報告ヲ爲シ議長(大岡育造君)ハ各案ニ對シ單ニ承諾ヲ與フルヤ否ニ付採決セリ(速記録五六一頁)

第四十六回議會 大正十二年三月二十日大正十一年度第二豫備金支出ノ件外三件ノ會議ニ於テ委員第二編會議第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議第三節承諾ヲ求ムル議案ノ會議(四七五、四七六) 五百二十七

員長井上角五郎君ハ豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ヲ爲スニハ極メテ重大ノコトナルニ拘ラス大正十一年度支出中ニハ取扱上頗ル遺憾トスルモノアリ政府ハ將來ニ於テ深ク注意スルヲ要ストノ警告ヲ附シテ之ニ承諾ヲ與フルコトニ決セル旨ノ報告ヲ爲シ議長(粕谷義三君)ハ單ニ承諾ヲ與フルヤ否ニ付採決セリ(速記録七九五頁)

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月十九日大正十二年勅令第四百十號及大正十二年勅令第四百十一號(承諾ヲ求ムル件)ノ會議ニ於テ委員長中西六三郎君ハ第二案ニ付全國農村一體ニ於テ此ノ關稅撤廢ノ爲ニ農業經濟ノ上ニ脅威ヲ感シタルコト極メテ顯著ナル事實ナリ此ノ事實カ極メテ重大ナル影響アルニ拘ラス半面震災善後ノ爲ニハ何等ノ效果ナカリシコト明ナルニ依リ斯ノ如キハ一日モ速ニ其ノ害ヲ除キ一般生産者ノ爲ニ政府ハ速ニ最善ノ途ヲ執ラレムコトヲ望ムトノ附帶決議ヲ爲シ承諾ヲ與フルコトニ決セル旨ノ報告ヲ爲シタルニ議長(粕谷義三君)ハ單ニ兩案ニ承諾ヲ與フルヤ否ニ付採決セリ(速記録一五八、一五九頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十九日昭和二年度第一豫備金支出ノ件外九件ノ會議ニ於テ理事藤井達也君ハ委員會ハ報告書ニ掲載セル警告ヲ附シテ之ヲ承諾シタル旨ノ報告ヲ爲シ議長(川原茂輔君)ハ單ニ承諾ヲ與フルヤ否ニ付採決セリ(速記録八四四頁)

參看 三四六號

### 四七七 豫備金支出ノ件ニ對シテハ其ノ一部ニ承諾ヲ與フルコトヲ得

豫備金支出ノ件又ハ豫備金外支出ノ件ハ一件中ノ或費目ニ付承諾ヲ與ヘサルトキハ其ノ一件全部ニ承諾トナリシモ第二十一回議會以來一件中ノ各費目ハ可分的ニ議決セラレ得ルモノトシ一部ニ對スル不承諾ヲ以テ全部ニ及ホササルコトトナレリ而シテ其ノ不承諾トナレル部分ヲ抹消シテ之ヲ貴族院ニ送付ス

第二十一回議會 豫備金支出ノ件委員會ハ審查ノ末明治三十六年度豫備金支出ノ件中文部省所管臨時教科書編纂費及明治三十六年度特別會計豫備金支出ノ件中内務省所管基隆築港維持費ハ承諾ヲ與フヘキモノニ非ス他ハ承諾ヲ與フヘキモノト報告シ明治三十八年二月十四日本件ノ會議ニ於テ院議委員會ノ報告通議決セリ(速記録二二三、二三四頁)

第二十二回議會 豫備金支出ノ件委員會ハ審查ノ末明治三十七年度豫備金支出ノ件中大藏省所管貸付金、文部省所管臨時編書費、明治三十七年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件中大藏省所管貸付金、文部省所管京都帝國大學福岡醫科大學臨時補足費俸給及諸給、明治三十七年度特別會計豫備金支出ノ件中内務省所管臺灣總督府基隆築港維持費ハ承諾スヘキモノニ非ス他ハ

第二編會議第四章 豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第三節 承諾ヲ求ムル議案ノ會議(四七七) 五百二十九

承諾ヲ與フヘキモノト報告シ明治三十九年三月十三日院議委員會ノ報告通議決セリ(速記録二七四頁)

第二十四回議會 豫備金支出ノ件委員會ハ明治三十九年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件中内務省所管府縣徴兵費ノ内檢丁及新兵旅費ニ付テハ承諾ヲ與フヘキモノニ非ス他ハ承諾ヲ與フヘキモノト報告シ明治四十一年三月十九日院議委員會ノ報告通議決セリ(速記録三五六、三五七頁)

第二十六回議會 豫備金支出ノ件委員會ハ明治四十一年度豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件中大藏省所管競馬補助金ハ承諾ヲ與フヘキモノニ非ス他ハ承諾ヲ與フヘキモノト報告シ明治四十三年三月十九日院議委員會ノ報告通議決セリ(速記録四五八乃至四六一頁)

### 四七八 豫備金支出ノ件議決ニ至ラサルトキハ次ノ會期ニ再ヒ提出セラル

豫備金支出ノ件ニシテ解散其ノ他ノ事由ニ依リ兩院ノ議決未了トナリタル場合ハ承諾ヲ求ムル爲再ヒ次ノ會期ニ提出セラル但シ次ノ議會臨時議會ナルトキハ通常議會若ハ特別議會ヲ俟テ提出セラル

解散其ノ他ノ事由ニ依リ議決未了トナリタル爲再ヒ提出セラレタル議案ノ件名ヲ擧クレハ左ノ如シ

第二回議會ニ提出セル 岐阜愛知二縣下震災救済及河川堤防事業費豫算外支出ノ件(本院未決、第三回

(特別)議會兩院承諾)

第六回議會ニ提出セル 明治二十六年豫備金支出ノ件(本院未決、第八回議會本院不承諾)

第十二回(特別)議會ニ提出セル 明治二十九年豫備金支出ノ件外三件(貴族院未決、第十三回(特別)議會三

件兩院承諾、一件本院不承諾)

第三十一回議會ニ提出セル 明治四十五年豫備金支出ノ件外三件(貴族院未決、第三十六回(特別)議會兩院承

諾)

第四十二回議會ニ提出セル 大正七年度豫備金支出ノ件外七件(本院未決、第四十三回(特別)議會兩院承

諾)

第五十一回議會ニ提出セル 大正十三年度第一豫備金支出ノ件外七件(貴族院未決、第五十二回議會四件兩

院承諾、四件貴族院未決)

第五十二回議會ニ提出セル 大正十四年度第二豫備金支出ノ件外七件(貴族院未決、第五十五回(特別)議會本

院未決)

第五十五回(特別)議會ニ提出セル 大正十四年度第一豫備金支出ノ件外十三件(本院未決、第五十六回議

第二編 會議 第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第三節 承諾ヲ求ムル議案ノ會議 (四七八) 五百三十一

【備考】

前記明治二十六年年度豫備金支出ノ件ハ第六回(特別)議會ニ本院議決未了トナリタルモ第七回議會ハ臨時議會ナリシニ依リ第八回議會ヲ俟テ再ヒ提出セラレ、明治四十五年年度豫備金支出ノ件外三件ハ第三十一回議會ニ貴族院議決未了トナリタルモ第三十二乃至第三十四回議會ハ臨時議會ニシテ第三十五回議會ハ再提出前解散セラレタル爲第三十六回(特別)議會ヲ俟テ再ヒ提出セラレ、大正十四年度第二豫備金支出ノ件外七件(第五十一回議會未了ノ四件ヲ含ム)ハ第五十二回議會ニ貴族院議決未了トナリタルモ第五十三回議會ハ臨時議會ニシテ第五十四回議會ハ再提出前解散セラレタル爲第五十五回(特別)議會ニ再ヒ提出セラレタリ

參看 一七五號

**四七九 豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件ハ責任解除ノ意味ヲ以テ提出セラル**

豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件ニシテ第二回議會以來提出セラレタルモノ九十五件ニ及ヒ其ノ提出文ニハ執レモ憲法第六十四條第二項ニ依リ承諾ヲ求ムル爲帝國議會ニ提出ストアリ然ル

ニ豫備金外ノ支出ニ付承諾ヲ求ムル爲議會ニ提出スルノ憲法上ノ根據ニ付テハ政府ト議院トノ間ニ屢、論議セラレ第三回(特別)議會(速記録四四四、四六六頁)、第六回(特別)議會(速記録三六一、三六六、三八〇、三八九頁)、第九回議會(速記録七七七頁)、第三十一回議會(速記録三九八、六五六乃至六五八頁)、第三十六回(特別)議會(速記録六九、七〇頁)、第四十回議會(速記録四二二、五六一頁)及第四十一回議會(速記録三六四頁)ニ於ケル本件ニ關スル政府トノ質疑應答ニ徵スルモ本院ニ於テハ豫備金外ノ支出ハ政府ノ責任解除ノ意味ヲ以テ提出セラレタルモノトシ之ニ承諾ヲ與フルヤ否ヲ議決シ常ニ此ノ解釋ヲ以テ終始セリ

**四八〇 緊急勅令ハ議決ニ至ラサルトキト雖再ヒ次ノ會期ニ提出セラ  
ルルコトナシ**

緊急勅令ニシテ解散其ノ他ノ事由ニ依リ兩院ノ議決未了トナレル場合ハ政府ハ將來ニ向テ其ノ失效ヲ公布シ再ヒ之ヲ提出スルコトナシ但シ第二回議會ニ於テ解散ノ爲議決未了トナリタル緊急勅令(明治二十四年勅令第四十六號新)ヲ次ノ會期ニ承諾ヲ求ムル爲提出シタル一例アリ

尙第七十回議會ニ於テ承諾ヲ求ムル爲緊急勅令ヲ廢止シタル緊急勅令ヲ提出シタルモ議決未了トナ  
レリ

議決未了トナリ將來ニ向テ失效ヲ公布セラレタル緊急勅令ヲ舉クレハ左ノ如シ

第十二回(特別)議會ニ提出セル明治三十一年勅令第二十一號(衆議院議員選舉運動)(者ニ關スル罰則ノ件)(貴族院送付)

第四十一回議會ニ提出セル穀類收用令

第四十二回議會ニ提出セル大正八年勅令第三百四號(獨逸國等ニ屬スル財產管理ノ件)及大正八年勅令第四百七十八

號(大豆、生牛肉等ノ輸入税ノ低減又ハ免除ニ關スル件)

第六十回議會ニ提出セル昭和六年勅令第二百九十一號(金貨兌換禁止ニ關スル件)

參看 一七五號

## 第五章 上奏、建議及決議

### 第一節 上奏

四八一 上奏又ハ奉答ニ對シ勅語ヲ賜フ

開院式ノ勅語ニ對スル奉答書ハ議長參内シ 御前ニ於テ朗讀シテ之ヲ奉呈ス

陛下ハ之ニ對シテ

朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

トノ勅語ヲ賜フヲ例トス

第四回議會 明治二十六年二月八日議長(星亨君)參内シテ内閣不信任ノ上奏書ヲ奉呈セシニ

朕能ク熟覽シ置ク

トノ勅語ヲ賜ヒ同月十日議長御用召ニ依リ參内シ宮内大臣ヲ經テ詔勅ヲ拜受ス(速記録七七三頁)

超エテ十三日其ノ奉答書ヲ奉呈セシニ宮内大臣ヨリ

本日ノ奉答ハ満足ニ思召ス

トノ勅語ヲ傳達セラル(速記録七八二頁)

第二編 會議 第五章 上奏、建議及決議 第一節 上奏 (四八一)

第六回(特別)議會 明治二十七年六月一日議長(楠本正隆君)參内シ宮内大臣ヲ經テ内閣ノ行爲ニ對シ本院ノ意思ヲ表明スルノ上奏書ヲ奉呈セシニ翌二日議長御用召ニ依リ參内シタルニ宮内大臣ヨリ左ノ御沙汰ノ旨口達アリタリ(速記録四二八頁)

衆議院ノ上奏ハ御採用ニ相成ラヌ上奏ニ對セラレテハ別段書面ヲ以テ勅答アラセラレス  
第十回議會 明治三十年三月二十四日議長(鳩山和夫君)參内シ宮内大臣ヲ經テ製艦費ニ關スル上奏書ヲ奉呈セシニ

朕衆議院ノ忠實ナル奏議ヲ嘉ス

トノ勅語ヲ賜ヘリ

參看 附錄一、二ノ(三)(八)(一〇)

### 四八二 上奏ニ對シ勅問ヲ賜フ

第五回議會明治二十六年十二月二日副議長(楠本正隆君)參内シ宮内大臣ヲ經テ議長ノ信任ニ關スル上奏書ヲ奉呈セシニ  
上奏ノ趣旨ハ

朕ニ議長ヲ更任セヨト請願スルニ在ル乎

議院自ラ不明ナリシトノ過失ヲ朕ニ對シ謝スルト言ニ止ル乎更ニ院議ヲ盡セ

トノ勅問ヲ賜ヘリ(速記録三一頁)

參看 附錄二ノ(六)

議第五一條  
第一四八條

### 四八三 勅語、詔勅、勅問ニ對シ奉答書ヲ奉呈ス

開院式ノ勅語ニ對シテハ奉答書ヲ奉呈スルヲ例トス

詔勅ニ對シテ奉答書ヲ奉呈シタルハ第四回議會明治二十六年二月十日在廷ノ臣僚及帝國議會ノ各員ニ告クトノ詔勅ヲ拜受シタルトキニシテ同月十三日議長(星亨君)參内宮内大臣ヲ經テ奉答書ヲ奉呈セリ

勅問ニ對シテ奉答書ヲ奉呈シタルハ第五回議會明治二十六年十二月二日議長ノ信任ニ關スル上奏ニ對シ勅問ヲ賜ハリタルトキニシテ同月四日奉答書ヲ奉呈セリ

參看 附錄一、二ノ(三)(六)

### 四八四 上奏書、奉答書ハ謁見ヲ賜ヒテ奉呈シ又ハ宮内大臣ヲ經テ奉呈ス

上奏書、奉答書ハ議長參内拜謁シテ 御前ニ於テ朗讀シ奉呈スルヲ例トスルモ宮中ノ御都合ニ依リ謁見ヲ賜ハラサルコトアリ此ノ場合ニ於テハ宮内大臣若ハ宮内次官ヲ經テ奉呈スルヲ例トス又書記官長若ハ書記官ヲ派シテ上奏書ヲ奉呈セシメタルコトナシトセス此ノ場合ハ宮内大臣ヲ經テ奉呈セリ

每會期ニ於ケル開院式勅語ニ對スル奉答書ハ必ス前記原則ノ例ニ依ル而シテ第七回(臨時)議會ニ於テハ廣島大本營ニ參營シテ奉呈シ第五十二回議會ニ於テハ葉山御用邸ニ伺候シテ奉呈セリ但シ第九回議會ハ奉呈前解散ヲ命セラレタル爲奉呈スルニ至ラザリキ

開院式勅語ニ對スル奉答書以外ノ上奏書、奉答書、奉呈ノ場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

- (一) 謁見ヲ賜ヒ奉呈シタル場合
- 第四回議會 内閣不信任ノ上奏

- (二) 宮内大臣若ハ宮内次官ヲ經テ奉呈シタル場合
- 第四回議會 詔勅ニ對スル奉答
- 第五回議會 議長星亨不信任ノ上奏
- 第六回(特別)議會 内閣ノ行爲ニ對シ本院ノ意思ヲ表明スル上奏
- 第八回議會 日清事件ニ關スル上奏
- 第十回議會 製艦費ニ關スル上奏
- 第二十一回議會 日露事件ニ關スル上奏
- 第二十二回議會 日露戰爭平和克復祝賀ニ關スル上奏
- 第四十二回議會 世界戰爭平和克復祝賀ニ關スル上奏
- 第五十二回議會 奉悼上奏

- (三) 祝賀會場ニ於テ奉呈シタル場合
- 第四十一回議會 憲法發布三十年記念祝賀上奏(同祝賀會場青山權田原憲法記念館ニ於テ御名代宮殿下ノ御前ニ奉呈)

本院書記官長若ハ書記官ヲ派シテ奉呈シタル場合左ノ如シ

- 第一回議會 議會會期延長ノ上奏、國事犯特赦ノ上奏
- 第四回議會 條約改正ノ上奏、選舉干涉ニ關スル上奏
- 第五回議會 官紀振肅ノ上奏、勅問ニ對スル奉答
- 第七回(臨時)議會 日清事件ニ關スル上奏

參看 附錄二、四

議第二三條

四八五 上奏書、奉答書ハ其ノ議事ニ干與シタル議長若ハ副議長ノ名

ヲ以テス

上奏書奉答書ハ議長ノ名ヲ以テスルヲ例ト爲スモ議長其ノ議事ニ干與セサルトキハ副議長ノ名ヲ以テス即チ議長ノ不信任ニ關スル上奏案又ハ開院式勅語ニ對スル奉答文案會議ノ際副議長議長ノ職務ヲ執リタルトキハ其ノ議決ニ係ル上奏書及奉答書ノ奉呈ハ其ノ議事ニ干與セル副議長ノ名ヲ以テス

第五回議會 明治二十六年十二月一日議長ノ不信任ニ關スル上奏書ハ事議長ニ關スルノ故ヲ以テ其ノ議事ニ干與セザリシ爲、同月四日官紀振肅ノ上奏書ハ議長(星亨君)謹慎中ノ爲執レモ副議長(楠本正隆君)ノ名ヲ以テセリ

第十三回(特別)議會 明治三十一年十二月三日開院式勅語ニ對スル奉答書ハ議長(片岡健吉君)病氣ノ爲副議長(元田肇君)ノ名ヲ以テセリ

第十八回(特別)議會 明治三十六年五月十三日開院式勅語ニ對スル奉答書ハ議長(片岡健吉君)病氣ノ爲副議長(杉田定一君)ノ名ヲ以テセリ

第七十回議會 昭和十一年十二月二十七日開院式勅語ニ對スル奉答書ハ議長(富田幸次郎君)病氣ノ爲副議長(岡田忠彥君)ノ名ヲ以テセリ

參看 八一號

四八六 上奏ニ對シ國務大臣意見ヲ述フ

上奏案ニ對シ若ハ上奏書奉呈後國務大臣意見ヲ述ヘタルコトアリ

(一) 上奏案會議中

第三回(特別)議會 明治二十五年五月十二日河野廣中君外八名提出選舉干涉ニ關スル上奏案ノ會議ニ於テ討論中松方内閣總理大臣及後藤遞信大臣(速記録七二、七三頁)

第二編 會議 第五章 上奏、建議及決議 第一節 上奏 (四八五、四八六) 五百四十一



第四回議會 明治二十六年二月七日河野廣中君外二名提出上奏案(内閣不信任ノ件)ノ會議ニ於テ討論中伊藤内閣總理大臣(速記録七四二頁)

第十四回議會 明治三十二年十二月十五日尾崎行雄君外七名提出上奏案(官紀振肅ニ關スル件)ノ會議ニ於テ提案者ニ對スル質疑中山縣内閣總理大臣(速記録一三五頁)

第十八回(特別)議會 明治三十六年五月二十七日犬養毅君外四名提出上奏案(閣臣ノ責任ニ關スル件)ノ會議ニ於テ討論終局ノ動議出テタル際桂内閣總理大臣(速記録六〇頁)

(二) 上奏書奉呈後

第五回議會 明治二十六年十二月四日官紀振肅ノ上奏案ヲ可決、即日之ヲ奉呈シタルニ超エテ同月十八日河島醇君提出内閣ノ處決ニ關スル決議案ヲ可決シタル際伊藤内閣總理大臣(速記録二一八、二一九頁)

第二節 建議

四八七 建議案審査ノ爲常任委員ヲ設ク

建議案ノ審査ヲ付託スル爲常任委員ヲ設クルノ議ハ屢唱ヘラレタル所ナルカ第六十三回(臨時)議會ニ於テ常任委員ノ選舉ニ先チ副議長(植原悦二郎君)發議ニ依リ建議案審査ノ爲四十五人ノ常任委員ヲ設クルニ決シ(速記録七頁)豫算、決算、請願、懲罰ノ常任委員ト同時ニ之ヲ選舉セリ爾來之ヲ例トス  
參看 二二一號、三三四號

四八八 建議ニ對シ勅語ヲ賜フ

第十三回(特別)議會明治三十一年十二月六日明治二十七八年ノ役ニ由リ清國ヨリ收入シタル償金ノ一部ヲ帝室御料ニ編入ノ建議ヲ呈出シタルニ(速記録一一頁)同月十五日御用召ニ依リ副議長(元田肇君)(議長片岡健吉君病氣ニ付)參内シタルニ侍從長ヲ經テ左ノ勅語ヲ賜ヘリ(速記録七三頁)  
朕ハ償金ノ一部ヲ帝室御料ニ編入スルノ件ニ關シ衆議院ノ深厚ナル誠意ヲ嘉ス

參看 附錄二ノ(一一)

四八九 建議ニ對シ政府覆牒ス

第六回(特別)議會明治二十七年五月二十八日判事ノ退職ニ關スル質問ノ件ニ付司法大臣ノ出席ヲ請求スル建議ヲ爲シタルニ(速記録二七七頁)同月三十日政府ヨリ左ノ覆牒アリタリ(速記録三四二頁)

鈴木充美君外二名提出判事ノ退職ニ對スル質問ニ對スル本大臣答辯ノ趣旨ハ曩ニ提出シタル答辯書ニ盡シタルコトヲ信スルヲ以テ更ニ議院ニ出席シテ辯明スルノ必要ヲ認メス

參看 附錄一四ノ三

四九〇 建議案ニ對シ國務大臣又ハ政府委員意見ヲ述フ

建議案ノ會議ニ於テ趣旨辯明ヲ終リタル際若ハ委員長報告アリタル際又ハ討論中若ハ討論終局後國務大臣又ハ政府委員其ノ議案ニ關シ意見ヲ述ヘタルコトアリ

第二十五回議會 明治四十二年三月二十二日小川平吉君外一名提出外交文書公表ニ關スル建議案ノ採決ニ入ルニ先チ小村外務大臣(速記録五四七頁)

第三十七回議會 大正五年二月二十八日名村忠治君外三名提出三國港護岸施工ニ關スル建議案委員長報告ヲ終リタル際藤澤政府委員(速記録八四三頁)

四九一 建議書ハ即日政府ニ呈出ス

建議案議決セラレタルトキハ議長ヨリ即日內閣總理大臣ニ宛之ヲ呈出スルヲ例トス

- 第四十回議會 大正七年二月二十一日村松恒一郎君提出物價調節ニ關スル建議案及降旗元太郎君外二名提出物價調節ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ趣旨辯明ヲ終リタル際仲小路農商務大臣(速記録二六八頁)
- 第四十一回議會 大正八年一月三十日樋口秀雄君外三名提出教育振興ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ討論終局ノ動議出テタル際原內閣總理大臣(速記録八四、八五頁)
- 第六十四回議會 昭和八年二月二十五日島田俊雄君外十名提出大神都特別聖地計畫實施國營ニ關スル建議案ノ討論中齋藤內閣總理大臣(速記録三四四頁)
- 第六十七回議會 昭和十年二月二十三日鳩山一郎君外九名提出第十二回國際オリムピック大會經費補助ニ關スル建議案ノ討論中添田政府委員(速記録三三五頁)

參看 六〇六號

### 第三節 決議

四九二 決議ハ戰功ノ表彰又ハ感謝、軍隊後援、國交ニ關スル意思表示、祝賀、慰問、弔詞其ノ他諸般ノ事項ニ關シテ之ヲ爲ス

決議ハ戰功ノ表彰又ハ感謝、軍隊後援、國交ニ關スル議院ノ意思表示、永年在職議員ニ對スル表彰、祝賀、慰問、弔詞、内閣不信任等ニ關シ之ヲ爲ス而シテ是等ノ事件ヲ會議ニ付スルハ議長發議若ハ議員ノ動議ニ依リ又ハ決議案ノ形式ヲ以テス

參看 附錄五、六、七、八、一〇、一四

四九三 決議ニ對シ國務大臣意見ヲ述ヘ又ハ謝意ヲ表ス

第三回(特別)議會以來決議案ノ議決セラレタルモノ頗ル多ク内閣不信任若ハ國務大臣ノ處決ヲ求ムルノ決議案又ハ臨時外交調査委員會設置ニ關スル決議案等ニ對シテハ其ノ議決ノ際内閣總理大臣若ハ主管大臣意見ヲ述ヘタルコト尠カラズ又軍隊ニ對スル後援、慰問若ハ感謝ノ決議案ニ對シテハ議決ノ際主管大臣謝辭ヲ述フルヲ例トス

參看 六〇二號 附錄六

四九四 議案ニ附帶スル決議案提出セララル

前項ノ決議案ハ議事日程ノ變更ヲ要セス

委員會報告ニ附隨シテ報告セラルル附帶決議ハ本案ニ對スル希望若ハ議決ノ理由ニ過キササルモノトシテ別ニ採決セサルヲ例トスルモ法律案若ハ其ノ他ノ議案ノ會議中成規ノ賛成ヲ得テ本案ニ附帶セル決議案ヲ提出スルコトナシトセス此ノ場合ニ於テハ本案ニ附帶スルモノナルヲ以テ別ニ議事日程ノ變更ヲ要セス直ニ議題ト爲ス尙此ノ決議案ハ概ネ本案ニ對スル先決問題ニ屬スルヲ以テ本案ニ先チ採決スルヲ例トス

第四十九回(特別)議會 大正十三年七月十一日政府提出贅澤品等ノ輸入税ニ關スル法律案第一讀會ノ續會ニ於ケル討論中山本条太郎君ハ附帶動議トシテ本案ニ關スル決議案ヲ提出シタルニ議長(粕谷義三君)ハ只今第一讀會中ナルニ依リ該動議ハ議長ニ於テ暫ク之ヲ保留スル旨ヲ告ケ本案ノ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開クニ決シタル際議長ハ先ニ保留セル動議ヲ議題ト爲ス旨ヲ宣告シ趣旨辯明ヲ省略シ質疑應答ノ後議長ハ先決問題トシテ採決セリ(速記録一六一、

第二編 會議 第五章 上奏、建議及決議 第三節 決議 (四九二—四九四) 五百四十七

第五十回議會 大正十四年二月七日政府提出預金部預金法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告及質疑ヲ終リタル際中村嘉壽君ハ本案ニ對スル附帶決議案ヲ提出シ之ニ對スル討論ヲ終リタル後議長(粕谷義三君)ハ先決問題トシテ採決セリ(速記録一八八乃至一九二頁)

同 大正十四年二月十二日大正十四年度本豫算案ノ會議ニ於テ討論中杉宜陳君ハ本案ニ對スル附帶決議案ヲ提出シタルニ議長ハ鳩山一郎君提出豫算案返付ノ動議ノ採決ヲ爲シタル後該決議案ヲ採決セリ(速記録二五五乃至二五七頁)

同 大正十四年二月十九日政府提出米穀法中改正法律案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ討論中東郷實君ハ本案ニ對スル附帶決議案ヲ提出シ本案ト併セテ討論ニ付シタル後議長ハ先決問題トシテ採決セリ(速記録三二六頁)

同 大正十四年三月二十四日小山松壽君外十三名提出衆議院規則改正案ノ會議ニ於テ委員長報告ヲ終リタル際小山松壽君外二名ハ議事規則改正ニ關スル希望決議案ヲ提出シ議長ハ先決問題トシテ採決セリ(速記録八四頁)

第五十二回議會 昭和二年三月三日政府提出震災手形損失補償公債法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告及質疑ヲ終リ千葉三郎君提出本案ハ再審査ニ付スヘシトノ動議ヲ否決セル際西

方利馬君ハ本案ニ附帶スル決議案(震災手形ノ署名者及金額ノ明示ニ關スル件)ヲ提出シ議長(粕谷義三君)ハ先決問題トシテ採決セリ(速記録四三六頁)

參看 三四六號、四七二號

#### 四九五 決議ハ即日之ヲ通牒ス

決議ハ内閣總理大臣若ハ主管大臣、議員又ハ遺族宛即日通牒スルヲ例トシ其ノ通牒ハ議長又ハ書記官長ノ名ヲ以テス而シテ此ノ通牒ニ對シ回答又ハ通知ヲ受ケタルコト尠シトセス



四九七 請願ニ對シ至急審査ノ請求アルトキハ其ノ審査期限ハ一週間  
以內トスルヲ例トス

議員ヨリ請願ニ對シ至急審査ノ請求アリ院議之ヲ可決セルトキハ議長ニ於テ其ノ審査期限ヲ定ム而  
シテ此ノ審査期限ハ一週間以內トスルヲ例トス

第四回議會 明治二十六年一月十一日齋藤珪次君外十五名ヨリ岐阜縣羽栗郡西小熊村震災新設工  
事廢棄及同縣土岐郡土岐川河身改修工事停止ノ兩請願書ニ對シ又犬養毅君外一名ヨリ九州炭坑  
業患難救濟ノ請願書ニ對シ各至急審査ノ請求ヲ爲シタルニ議長(星亨君)ハ之ヲ院議ニ諮ヒ異議  
ナカリシヲ以テ「ソレカラ是ハ時日ヲ極メルト云フコトハ議長ガ極メベキモノト考ヘマスカラ  
即チ議長ニ於テ極メルコトニ致シマス即チ議長ハ一週間内ニ極メテ至急ニ審査スルコトニ致シ  
マス」ト宣告セリ(速記録五九三、五九四頁)

第十四回議會 明治三十三年二月三日恆松隆慶君外一名ヨリ「ベスト」病ニ感染シタル醫師救助ニ  
關スル請願ニ付至急審査ノ請求ヲ爲シタルニ議長(片岡健吉君)ハ之ヲ院議ニ諮ヒ異議ナカリシ  
ヲ以テ本請願委員ハ來ル五日迄ニ審査ノ結果ヲ報告セラレムコトヲ望ム旨宣告セリ(速記録三六  
一頁)

四九八 特別報告ニ係ル請願ノ委員長報告ハ委員長必要ト認ムルモノ  
ノ外一括シテ之ヲ爲スヲ例トス

特別報告ニ係ル請願議事日程ニ掲載セラレタルトキハ委員長報告ハ一件毎ニ之ヲ爲シタルコトアリ  
或ハ一括シテ之ヲ爲シタリシモ第二十二回議會末期ヨリハ一件毎ニ報告スルコトナレリ然ルニ第  
二十八回議會明治四十五年三月十二日開議劈頭議長(大岡育造君)ハ「從來委員長ハ件名ト呈出者ト  
紹介議員ノ氏名ヲ報告シテ請願ノ内容ハ多クハ文書表ニ讓テ其ノ請願ノ意味ヲ報告スルコトハ實  
際ニ於テハ甚ダ少ナイ例ニナツテ居リマス、ソレデ今回ヨリハ請願委員長ニ於テ必要ト認ムル場合  
ヲ除クノ外ハ一々其ノ報告ヲ略シマシテ、請願ノ件名、呈出者、紹介議員ハ勿論、意見書ノ全文ヲモ速  
記録ノ上ニ明カニ載セルコトトシテ此議場ニハ受理シタル件數及審査ノ結果等ヲ一列ニ報告スルコ  
トニ致シタイト思ヒマス」ト諮ヒ異議ナカリシヲ以テ同日請願委員長武藤金吉君ハ特別報告ヲ爲ス  
ニ際シ請願中先ツ必要ト認ムルモノ數件ニ付件名、紹介議員、審査ノ經過及結果ヲ報告シ次テ他ノ請  
願ヲ一括シテ報告セリ而シテ當日ノ速記録ニ特別報告ノ番號、請願ノ受理番號、件名、呈出者、紹介議  
員ノ氏名及意見書ノ全文ヲ掲載セリ(速記録三〇一、三一九頁)爾來之ヲ例トス

四九九 特別報告ニ係ル請願ハ一括シテ議題トシ且一括シテ採決スル  
モ反對アル請願ハ別ニ之ヲ採決ス

特別報告ニ係ル請願ヲ議事日程ニ掲載セル場合ハ一括シテ議題ト爲シ委員長ノ報告ヲ求メ其ノ採決  
ハ一括又ハ各別ニ之ヲ爲シタルコトアリ又一件毎ニ委員長報告ヲ爲シ逐次之ヲ採決シタルコトアリ  
シモ第二十八回議會明治四十五年三月十二日議長(大岡育造君)ハ請願特別報告ハ議長ヨリ議事日程  
ノ番號又ハ件名ヲ讀上ケ反對ナキモノハ採擇シタルモノトシテ次ニ移ルコトトシ反對アルモノノミ  
ヲ討論ニ付スルコトト爲スニ異議ナキヤヲ諮ヒタルニ院議異議ナカリシヲ以テ(速記録三〇一頁)議事  
日程第二十四乃至第六十六ノ請願ヲ一括シテ議題ト爲シ且一括シテ之ヲ採決セリ爾來此ノ例ニ依ル  
尙會期終了日ニ於テハ未決ノ案件ハ總テ議事日程ニ掲載スルヲ以テ法律案、建議案ト目的ヲ同シク  
スル請願特別報告モ他ノ未決ノ請願特別報告ト共ニ掲載セラル而シテ他ノ議案ト目的同一ノ請願ハ  
議案議決ノ結果ニ依リ採擇又ハ不採擇ト看做サルヲ以テ議事日程ヨリ除去セラルヘキモノナルモ  
總テノ請願ヲ一括シテ採擇シ其ノ整理ハ之ヲ議長ニ一任シタルコトアリ

第五十一回議會 大正十五年三月二十五日會期終了日ニ於テ議事日程第二百九十乃至第八百七十

一(内議事日程第七百二十五ヲ除ク)ノ五百八十一件ヲ一括シテ採擇スルニ決シタル際議長(粕谷義三  
君)ハ「只今決議採擇ニナリマシタ日程第二百九十乃至八百七十一ノ請願ノ中既ニ議決セラレタ  
法律案建議案ト其内容ヲ同一ニスルモノガアリマス是等ノ整理ハ議長ニ御一任ヲ願ヒタイト思  
ヒマス之ヲ御諮リ致シマス」ト述ヘ院議異議ナカリキ(速記録一〇五八頁)

參看 四一六號

五〇〇 特別報告ニ係ル請願ハ之ヲ採擇スルヤ否ヲ採決ス

特別報告ニ係ル請願會議ニ付セラレタルトキハ之ヲ採擇スルヤ否ニ付採決スルモノトス而シテ採擇  
ト決シタルモノハ意見書ヲ附シ其ノ請願書ヲ政府ニ送付ス

五〇一 特別報告ニ係ル請願ノ意見書案ヲ修正シテ採擇ス

特別報告ニ係ル請願ハ採擇スルヤ否ヲ議決スルニ止マリ修正ノ餘地ナキモ之ニ附スヘキ意見書案ニ  
付テハ修正ヲ爲スコトヲ得ルヲ以テ之ヲ修正シテ其ノ請願ヲ採擇シタルコトアリ

第八回議會 明治二十八年三月十一日(特別報告第九號)復祿處分換ノ請願外三十七件ニ付テハ元

田肇君ノ修正動議ニ依リ各請願ニ委員會報告ノ意見ノ外更ニ「衆議院ハ本請願ヲ以テ特ニ政府

ニ於テ調査スルノ必要アルモノト認メタリ」トノ意見ヲ附加シテ採擇セリ(速記録八一〇乃至八一  
二頁)

同月十九日(特別報告第二十三號)舊神官配當祿下賜ノ儀ニ付請願外三件ニ付テモ吉本榮吉君ノ  
修正動議ニ依リ各請願ニ同一ノ意見ヲ附加シテ採擇セリ(速記録八九二頁)

**五〇二** 特別報告ニ係ル請願ト其ノ目的ヲ同シクスル議案提出セラル  
ルトキハ其ノ請願ノ議事ヲ延期スルヲ例トス

第二十二回議會以來特別報告ニ係ル請願ト其ノ目的ヲ同シクスル法律案、建議案ノ提出セラレタル  
トキハ之ヲ議了スル迄其ノ請願ノ議事ヲ延期スルヲ例トス

參看 二一四號

**五〇三** 特別報告ニ係ル請願ヲ再審査ニ付ス

第二十五回議會明治四十二年二月二十日(特別報告第十八號)電氣分解工業補助ノ請願ニ對シ藤澤元  
造君ヨリ再ヒ請願委員ニ付シ精細ナル調査ヲ爲サシムヘシトノ動議ヲ提出シ議長(長谷場純孝君)ハ  
院議ニ諮ヒ請願委員會ノ再審査ニ付スル旨ヲ宣告セリ(速記録一八四頁)

**五〇四** 議決セラレタル議案又ハ請願ト目的ヲ同シクスル請願ハ議決  
ヲ要セス其ノ請願ハ議案又ハ請願議決ノ結果ニ依リ採擇若ハ不採擇  
ト看做サル

採擇ト看做サレタル請願ハ意見書ト共ニ政府ニ送付シ且其ノ件名ヲ  
速記録ニ掲載ス

議決セラレタル議案又ハ請願ト目的ヲ同シクスル請願ノ取扱方ニ付テハ第二十一回議會迄ハ區々ニ  
シテ一定セサリシカ第二十二回議會以來既ニ議決シタル法律案、建議案又ハ請願ト其ノ目的ヲ同シ  
クスルモノハ議事日程ニ掲載セス院議ニ付スルコトナク當然議決ヲ要セサルモノトセラレタリ然ル



ニ第三十六回(特別)議會會期終了日ノ請願ノ會議ニ於テ請願ニシテ既ニ議決セラレタル法律案、建議案又ハ請願ト目的ヲ同シクスルモノハ是等ノ議案可決又請願採擇セラレタルトキハ當然採擇ト看做サレ又是等ノ議案否決又請願不採擇トナリタルトキハ當然不採擇ト看做スモノト爲スニ決セリ(速記三三三頁)爾來此ノ例ニ依ル

尙採擇ト看做サレタル請願ハ採擇ト議決セル請願ト同様其ノ請願書ヲ意見書ト共ニ政府ニ送付シ其ノ件名ヲ速記録ニ掲載ス

第三十六回(特別)議會 大正四年六月九日請願委員長肥田景之君ハ報告ノ際第二十二回議會ニ至リ請願ト同一ノ目的ヲ有スル法律案、建議案若ハ他ノ請願等一度院議ニ付セラルルトキハ此ノ請願ハ議決ヲ要セサルモノトシテ院議ニ付セサルコトナリ折角ノ請願モ暗ニ葬ラレ甚タ遺憾ナルニ依リ右請願ト同一ノ目的ヲ有スル法律案、建議案若ハ他ノ請願ニシテ院議ニ付セラレ探否ヲ決スル場合ニ於テハ此ノ請願モ其ノ法律案、建議案或ハ他ノ請願ノ可否決定ニ從ヒ可決セルモノハ特別報告ヲ速記録ノ末尾ニ掲載シ政府ニ送付シ度ト發議シ院議之ニ決セリ(速記録三三三、三四八頁)

然ルニ目的ヲ同シクスル議案議決セルニ拘ラス委員會ノ決議ニ依リ特ニ之ヲ院議ニ付シタルコトアリ

第二十五回議會 明治四十二年三月四日(特別報告第十一號)借地權救済ニ關スル請願外一件ニ付委員長立川雲平君ハ本院ハ既ニ該請願ト目的ヲ同シクスル法律案(高木益太郎君外一名提出工作物保護ニ關スル法律案)ヲ議決シ目下貴族院審査中ニ係ルモノナリ從テ從來ノ慣例ニ依レハ請願ニシテ既ニ目的ヲ達シタルモノハ議決ヲ要セサルモノナルモ此ノ案件ニ限り特ニ院議ニ付シテ議員諸君一致ノ同意ヲ得貴族院審査中ニ係ル法律案ノ運命ヲシテ完カラシメムカ爲委員會ノ決議ニ依リ之ヲ希望スル旨ヲ述ヘ院議該請願ヲ採擇セリ(速記録三〇二頁)

第五十回議會 大正十四年三月二十四日ノ會議ニ於テ(特別報告第三百六十三號)帝國在郷軍人會國庫補助ノ請願ハ其ノ前日佐々木春作君外四名提出帝國在郷軍人會國庫補助ニ關スル建議案可決ノ結果當然採擇ト看做スヘキモノナルニ委員長ヨリ特ニ委員會ノ決議ニ基キ其ノ内容ヲ報告スル所アリ次テ同請願ヲ特ニ採擇スヘシトノ動議出テ院議異議ナク該請願ヲ採擇セリ(速記録八六九、八七〇頁)

參看 四二七號

五〇五 特種報告ニ係ル請願ハ不採擇、政府參考送付及委員會參考送付ノ三種ニ區別シテ報告ス

請願委員會ニ於テ議院ノ會議ニ付スルヲ要セストノ請願ニ對シテハ從來委員會ニ於テ不採擇、政府參考送付、委員會參考送付ノ三種ニ區別シテ特種ノ報告ヲ爲スノ慣例ナリ而シテ此種ノ請願ニ對シ一週間以内ニ議員ヨリ會議ニ付スルノ要求ヲ爲ス者ナキトキハ委員會ノ決議ヲ以テ確定ト爲ス從テ參考送付ノ請願ハ一週間ヲ經過シタル後政府又ハ委員會ニ送付ス

五〇六 特種報告ニ係ル請願ヲ會議ニ付スルノ要求ニハ意見書案ヲ附スルヲ例トス

請願委員會ニ於テ會議ニ付スルヲ要セストノ特種報告ヲ爲シタル請願ニ對シ議員三十名以上ヨリ會議ニ付スルノ要求アルトキハ議事日程ニ掲ケテ該請願ヲ會議ニ付ス而シテ此ノ請願ニハ特別報告ニ係ル請願ト同様意見書案ヲ附スルヲ例トス第一回議會以來議員ヨリ此ノ要求ヲ爲シタルモノヲ舉クレハ左ノ如シ

第四回議會 明治二十六年二月二十八日刑法及民法改正ノ請願ニ付野口毅君外三十名要求

第八回議會 明治二十八年三月十一日舊廣島藩卒族士族編入復祿ノ請願ニ付小鷹狩元凱君外三十一名要求、同月十一日舊會津藩士舊祿追加下附ノ請願ニ付杉村寬正君外二十九名要求

第九回議會 明治二十九年三月六日庄内川改修ノ請願ニ付小室重弘君外二十九名要求、同月十日鐵道敷設法中追加ノ請願ニ付北原信綱君外三十四名要求、同月二十三日區裁判所出張所設置請願ニ付波多野傳三郎君外三十二名要求

第十五回議會 明治三十四年三月二十二日眞言宗高野派、同御室派、同大學寺派、同醍醐派ノ四派獨立許可取消ノ請願ニ付石黒涵一郎君外三十一名要求

第二十二回議會 明治三十九年三月十七日生絲検査法案ノ否決ノ請願ニ付福井三郎君外三十二名要求

第四十六回議會 大正十二年二月十二日金鷄勳章年金額増加ノ請願ニ付田中隆三君外三十一名要求  
右ノ内第四回議會ニ於ケル要求ノ場合ヲ除キ孰レモ意見書案ヲ附セリ

五〇七 請願委員長ヲ以テ提出者トスル法律案ハ成規ノ賛成アルモノト看做ス

法律案ノ提出ニハ二十人以上ノ賛成ヲ要スルコトハ議院法ノ定ムル所ナルモ請願委員長ヨリ提出スル法律案ハ請願委員會ノ決議ニ依リ提出スルモノナルニ依リ賛成者ノ署名ヲ要セス當然成規ノ賛成アルモノト看做ス

參看 一六四號

五〇八 請願委員長提出法律案ノ會議ニ於テ紹介議員請願ノ理由ヲ述

フ  
第二十八回議會明治四十五年三月二十五日請願委員長提出寺院境内地下戻ニ關スル法律案第一讀會ニ於テ請願委員長武藤金吉君ノ趣旨辯明後寺院境内還付ニ關スル請願ノ紹介議員小川平吉君ハ日向輝武君ノ請求ニ應シ請願ノ理由ヲ説明セリ(速記録五一、五二頁)

五〇九 請願委員長提出法律案ヲ特別委員ニ付託ス

請願委員長提出法律案ハ委員ニ付託スルコトナク議決スルヲ例トス然ルニ左ノ法律案ハ特別委員ニ付託シテ其ノ審査ヲ爲サシメタリ

第二十三回議會 明治四十年三月十六日請願委員長提出裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案第一讀會ニ於テ政府委員ハ本案ニ反對ノ演說ヲ爲シタルニ恆松隆慶君ハ本案ヲ議長指名九名ノ特別委員ニ付託スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録二四二頁)

第三十一回議會 大正三年三月十二日請願委員長提出奈古浦丸ノ所有者救恤ニ關スル法律案第一讀會ニ於テ花井卓藏君ハ本案ニ反對ノ討論ヲ爲シタルニ中村啓次郎君ノ動議ニ依リ本案ヲ議長指名九名ノ特別委員ニ付託スルニ決セリ(速記録四九九、五〇〇頁)

第三十七回議會 大正五年二月十六日請願委員長提出元屯田歩兵扶助ニ關スル法律案ノ第一讀會ニ於テ趣旨辯明ノ後福田又一君ノ動議ニ依リ本案ヲ議長指名九名ノ特別委員ニ付託スルニ決セリ(速記録五九二頁)

大正五年二月十九日高等試驗法案及裁判所構成法中改正法律案(速記録六七二頁)及二月二十四日司法代書人法案(速記録七四四、七四五頁)ニ付同一事例アリ

議第六五條

五一〇 採擇セル請願ニ對シ政府ノ報告ヲ求ム

本院ニ於テ採擇スヘキモノト議決シ政府ニ送付シタル請願ニ對シ議院法第六十五條ニ依リ政府ノ報告ヲ求メタルコト一再ニ止マラサリシモ之カ報告ヲ得タルコト極メテ稀ナリシニ依リ第二十八回議會明治四十五年三月十六日ノ會議ニ於テ請願委員長武藤金吉君ハ決議案(議院ヨリ意見ヲ附シテ送付シタル請願ニ對シ政府ハ次ノ會期ノ始ニ於テ其ノ結果ヲ報告ス)ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録三六七頁)然ルニ第二十九回(臨時)及第三十回議會ニ於テモ其ノ報告ナカリシヲ以テ第三十一回議會ニ於テ請願委員會ニ於テ更ニ政府ニ對シ請願ノ結果ニ付報告ヲ求メタルニ政府ハ請願處理經過表ト題シ第二十七回議會乃至第三十回議會ノ請願ノ結果ヲ報告セリ

爾來政府ハ委員會ノ請求ヲ容レ第三十七回議會ニ於テ第三十一回議會乃至第三十六回(特別)議會ノ請願、第四十二回議會ニ於テ第三十七回議會乃至第四十一回議會ノ請願、第四十七回(臨時)議會ニ於テ第四十二回議會乃至第四十六回議會ノ請願、第五十回議會ニ於テ第四十七回(臨時)議會乃至第四十九回(特別)議會ノ請願、第五十一回議會ニ於テ第五十回議會ノ請願、第五十二回議會ニ於テ第五十一

回議會ノ請願、第五十六回議會ニ於テ第五十二回議會乃至第五十五回(特別)議會ノ請願、第六十二回(臨時)議會ニ於テ第五十六回議會乃至第六十一回(臨時)議會ノ請願、第六十四回議會ニ於テ第六十二回(臨時)議會及第六十三回(臨時)議會ノ請願、第六十五回議會ニ於テ第六十四回議會ノ請願、第六十九回(特別)議會ニ於テ第六十五回議會乃至第六十七回議會ノ請願ノ處理經過ヲ報告セリ

### 第七章 質問及答辯

#### 五二一 質問ハ邦文ノ主意書ヲ以テスルヲ要ス

質問ハ簡明ナル主意書ヲ以テスルコトハ法規ニ定ムル所ニシテ其ノ主意書ハ邦文ヲ以テシ外國語ヲ用フルヲ許サス但シ已ムヲ得サル場合外國語ニ註釋ヲ附セシメ受理シタルコトアリ

第五十回議會 大正十四年三月十七日清瀬一郎君ヨリ提出セラレタル國際勞働會議ノ決定ト我カ

立法院ノ權限ニ關スル質問主意書ハ條約ノ解釋ニ關スル質問ナルニ依リ原文ノ挿入ヲ絕對ニ必

要ナリトシテ英文ヲ挿入シアリタルモ質問主意書ハ演說ニ先チ其ノ大要ヲ文書ニ記載シテ提出

スルモノナルカ故ニ演說ニ於テ許サレサル言辭ヲ記載シタル質問主意書ハ之ヲ受理スルコトヲ

得ストノ理由ニ依リ議長(粕谷義三君)ハ各派協議會ニ諮リタルニ協議會ニ於テモ之ヲ受理スル

正ノ限ニ在ラスト決定セルヲ以テ其ノ旨ヲ提出者ニ傳ヘタル所提出者ハ英文ハ勿論假名文字ニテ

記シタル音文ヲモ削除シ全然邦文ノミニ訂正セルヲ以テ之ヲ受理セリ

第五十六回議會 昭和四年二月二十八日尾崎行雄君ヨリ提出セラレタル不戰條約第一條ノ用語ニ

關スル質問主意書ハ外國語ノ用語自體ノ解釋ニ關スル質問ナルニ依リ議長(元田肇君)ハ三月二

日各派協議會ニ諮リタルニ該質問主意書ニ記載シアル外國語ハ之ヲ如何ニ邦譯スヘキカカ質問

ノ要點ナルニ依リ原文ノ記載ハ已ムヲ得サルモノト認メ外國語ノ部分ニ註釋ヲ附シテ之ヲ受理セリ

議 第四九條

五一二 質問主意書ハ停會中之ヲ政府ニ轉送セス

質問主意書ハ停會中ハ之ヲ政府ニ轉送セス

參看 一八〇號、一九〇號

議 第四八條

五一三 質問主意書ハ其ノ全文ヲ印刷配付シ且速記録ニ掲載ス

議員質問ヲ爲サムトスルトキハ簡明ナル主意書ヲ作り贊成者ト共ニ連署シテ之ヲ議長ニ提出シ議長ハ之ヲ政府ニ轉送シ議院ニ對シテハ其ノ提出アリタルコトヲ報告スルニ止マリシモ第二回議會明治二十四年十二月十二日植木枝盛君ハ質問ノ内容ハ提出者以外ノ議員ト雖知悉スルノ要アルニ依リ之ヲ印刷配付セラレ度トノ請求(速記録一五八頁)ヲ爲シタルニ同月十五日議長(中島信行君)ハ印刷配付ヲ爲スコトハ容易ナラサルニ依リ今後質問主意書ハ議場ニ於テ朗讀スルコトト爲スヲ以テ速記録ニ

就キ之ヲ見ルヘシト告ケ(速記録一九六頁)翌十六日植木君ハ質問主意書ハ朗讀シタルモノトシテ之ヲ速記録ニ掲載スヘシト發議シ議長之ヲ院議ニ諮ヒタルニ(速記録二一五頁)異議ナカリシヲ以テ總テ質問主意書ハ速記録ニ掲載スルコトトナレリ但シ議長必要ト認メ若ハ議員ノ要求ニ依リ朗讀シタルコトナシトセス

第二十二回議會以來質問主意書ハ他ノ議案類ト同シク之ヲ印刷ニ付シ各議員ニ配付シ又政府ニ轉送スルノ例トナレリ

參看 一八六號

五一四 口頭質問ハ火曜日ニ之ヲ爲ス但シ緊急ヲ要スルトキハ議院ノ

許可ヲ得テ何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得

口頭質問ハ第二十六回議會以來火曜日ニ之ヲ爲スコトト定メ其ノ件名ヲ議事日程ノ首位ニ掲載シ提出者ヲシテ之ヲ爲サシメ政府之ニ答辯ヲ爲スヲ例トス然レトモ議案ノ都合ニ依リ議長必要ト認ムルトキハ質問日ニ非サルモ特ニ質問ヲ議事日程ニ掲載シ又質問日ト雖之ヲ掲載セサルコトアリ而シテ口頭質問ニ先チ書面答辯ヲ受領セルトキハ其ノ旨之ヲ報告シ該質問ハ議事日程ヨリ削除シテ口頭質

問ヲ許サス其ノ答辯書ハ質問主意書ト併セテ當日ノ速記録ニ掲載ス尙書面答辯ニシテ質問日以外ニ到達シタルトキト雖質問日ヲ俟テ之ヲ速記録ニ掲載ス

臨時議會ニ在リテハ別ニ質問日ヲ定メス第五十三回(臨時)議會以來會期ノ始ニ於テ議長ノ發議ニ依リ質問日ハ隨時決定スルコトト議決スルヲ例トス

質問緊急ヲ要スルトキハ議事日程ヲ變更シテ何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得但シ政府提出議案ニ先ツトキハ政府ノ同意ヲ要ス

緊急質問ノ提出ハ普通質問ノ如ク主意書ヲ要セス單ニ件名並提出者及贊成者ノ記載ヲ以テ足ル而シテ政府ハ緊急質問ニ對シテハ即時口頭ヲ以テ答辯ヲ爲スヲ例トス

第二十六回議會 明治四十三年三月十九日(土曜日)議事日程第三ヲ終リタルトキ議長(長谷場純孝君)ハ武藤金吉君ヨリ緊急事件ニ付成規ノ贊成ヲ得テ質問書ヲ提出セラレタリ質問ハ火曜日ニ之ヲ爲スヘキモノナルモ緊急ノ事件ト認ムルトキハ此ノ限ニアラサルノ申合アルヲ以テ武藤君ノ質問ヲ許可スヘキヤ否ヲ院議ニ諮ヒタルニ院議之ヲ許可スルニ決シ武藤君ハ不敬流言ニ關スル件ニ付直ニ緊急質問ヲ爲セリ(速記録四六二頁)

第三十五回議會 大正三年十二月十二日(土曜日)議事日程ニ先チ中村啓次郎君ハ唯今武藤金吉君ヨリ政府ニ對シ質問スヘキ緊急ノ要件アリトノ申出アルニ依リ此ノ場合直ニ之ヲ許可スヘシトノ

動議ヲ提出シ議長(奥繁三郎君)ハ之ヲ院議ニ諮ヒタルニ院議異議ナカリシヲ以テ武藤君ハ輸出

生絲及羽二重ニ關スル件ニ付直ニ緊急質問ヲ爲セリ(速記録五六頁)

第三十五回議會以來緊急質問ノ提出セラレタルモノ九十四件(内質問ヲ爲スニ先チ撤回シタルモノ一件及上程スルニ至ラサルモノ三件)アリ孰レモ院議ヲ經テ質問ヲ爲セリ

【備考】

質問ニ對スル答辯ハ多クハ文書ヲ以テシ往々數十日ヲ經過シテ之ヲ爲シタルコトアリシモ第二十二回議會ヨリハ質問提出者ハ議場ニ於テ質問ヲ爲シ主管國務大臣ヨリ口頭ヲ以テ答辯ヲ爲スノ例ヲ開ケリ

質問ニ對シ政府委員ヨリ答辯ヲ爲ス場合ニハ國務大臣ノ代理タルコトヲ表明シ若代理ニ非サルトキハ答辯ト認メサリシモ第二十六回議會ヨリハ政府委員トシテ直ニ口頭ヲ以テ答辯スルノ例ヲ開ケリ

質問ニ關スル規程(明治四十三年二月五日)

(各派協議會決議)

第一條 質問主意書ノ趣旨ヲ辨明セムトスル者ハ火曜日ノ會議ニ於テスヘシ但シ緊急ノ議事アルトキハ議長ハ質問ヲ議事日程ノ後ニ掲載シ又ハ次ノ火曜日ニ延期スルコトヲ得

第二條 質問提出者質問日ニ於テ其ノ趣旨ヲ辨明スルコト能ハサルトキハ其ノ旨ヲ議長ニ申出テ次ノ火曜日ニ延期スルコトヲ得

第三條 質問緊急ヲ要スルトキハ提出者ハ議院ノ許可ヲ經テ何時ニテモ其ノ趣旨ヲ辨明スルコトヲ得

第二編 會議 第七章 質問及答辯 (五一四)

緊急質問ニ關スル申合(昭和二年十二月十九日)

(各派協議會)

緊急質問ハ緊急已ムヲ得サルモノニ限ルコト

第六十五回議會召集前昭和八年十二月二十日各派協議會ニ於テ議會振肅委員會ノ決議ニ係ル左ノ事項ヲ承認セリ

一 質問ハ口頭ヲ以テ火曜日ニ之ヲ爲シ政府ニ於テモ成ルヘク口頭ヲ以テ答辯スル様政府ト打合ヲ爲スコト

近來政府ハ書面ヲ以テ答辯スルヲ例トシ口頭質問ノ機會甚タ少キヲ以テ質問前答辯書ヲ提出セス成ルヘク口頭

答辯ヲ爲スヤウ政府ト交渉スルコト

參考 二二七號、二一八號、五六六號

### 五一五 口頭質問ノ順序ハ便宜議長之ヲ前後シ又ハ提出者間ノ協議ニ依リ之ヲ變更スルコトヲ得

口頭質問ハ議事日程ノ順序ニ從ヒ提出者之ヲ爲ス然ルニ提出者議席ニ在ラサルカ又ハ口頭質問ニ際シ國務大臣ノ出席ヲ待ツ爲時間ヲ要スル場合ハ議長便宜其ノ順序ヲ前後シ次ノ口頭質問ヲ爲サシメ又ハ提出者間ノ協議ニ依リ其ノ順序ヲ變更スルコトナシトセス

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十四日ノ議事日程ニ質問一ヨリ十二迄ヲ掲ケ其ノ口頭質問ヲ許可スルニ先チ副議長(柏谷義三君)ハ質問ノ順序ニ關シ提出者間ニ於テ協議ノ上變更ノ申出アリタルヲ以テ先例ニ依リ其ノ通り取計フコトト爲シ度旨ヲ告ケ質問一、作間耕逸君外一名提出道路ノ管理權ニ關スル質問ハ質問八、三木武吉君提出選舉干涉ニ關スル質問ト口頭質問ノ順序ヲ變更セリ(速記録三五二頁)

第四十四回議會 大正十年三月二十二日ノ質問日ニ於テ議事日程ニ掲ケタル質問十四、大口喜六君提出窒素化合物ニ對スル政策ニ關スル質問ハ提出者不在ニ付議長(奥繁三郎君)ハ後廻シト爲ス旨ヲ告ケ次ノ口頭質問ヲ許可シタル後大口君ノ出席ヲ待テ同君ノ口頭質問ヲ許可セリ(速記録八〇九、八一二頁)

### 五一六 口頭質問ハ答辯書到達前ナルヲ要ス

口頭質問前ニ答辯書到達シタルトキハ既ニ質問ノ目的ヲ達シタルモノナルニ依リ假令議事日程ニ上リタルトキト雖議事日程ヨリ削除シテ質問ヲ爲サシメサルヲ例トス尙答辯要領ヲ得サルノ故ヲ以テ再質問若ハ第三質問ヲ提出スルコトナシトセス

第四十四回議會 大正十年二月十二日横山勝太郎君外二名ハ司法權ノ威信ニ關スル質問主意書ヲ



提出シ未タ議事日程ニ上ラサルニ先チ政府ヨリ答辯書到達セルヲ以テ同君ハ三月一日再質問ヲ提出シタルニ之ニ對シテモ亦議事日程掲載前答辯書到達セルヲ以テ同月十一日更ニ第三質問ヲ提出セリ

参考 五三三號、五三六號

五一七 口頭質問ハ之ヲ二十分以内トス但シ議長ニ於テ特別ノ事情アリト認ムルモノニ限り三十分迄之ヲ許容スルコトヲ得

質問ノ提出多數ニ及フヲ以テ質問者ノ要望ヲ充サシムル爲第六十五回議會昭和九年三月十三日議長(秋田清君)ハ今後各口頭質問ハ之ヲ二十分以内トスルコト但シ議長ニ於テ特別ノ事情アリト認ムルモノニ限り三十分迄之ヲ許容スルコトヲ得トノ發議ヲ爲シ院議異議ナク之ヲ可決シ(速記録五八六頁)爾來口頭質問ノ時間ハ此ノ例ニ依ル

尙第六十七回議會昭和十年三月五日ノ議事日程ニ掲載セル安藤正純君提出社會不安ニ關スル質問外三件ハ前日ノ各派協議會ニ於テ協議ノ結果各派ニ於テ豫テ希望セル所ノ緊急質問ヲ普通質問ノ形式ニ依リ提出セラレタルモノナリシカ其ノ所要時間ハ前記ノ制限ヲ適用セラレサリキ

参考 二七一號

五一八 口頭質問ハ其ノ答辯ニ對スル質問ト通シテ三回ヲ超エサルヲ

例トス

口頭質問ニ對シ國務大臣若ハ政府委員ヨリ答辯アリタルトキハ之ニ對シ質問者ハ重ネテ質問ヲ爲スコトヲ得ルモ其ノ發言ハ答辯ニ對スル質問ト通シテ三回ヲ超エサルヲ例トス

参考 二八三號

五一九 口頭質問ニ對スル質疑ハ之ヲ許ササルヲ例トス

第十回議會以來口頭質問ニ對スル質疑ハ之ヲ許ササルヲ例トス

第十回議會 明治三十年三月三日小室重弘君ノ綱紀紊亂ニ關スル口頭質問ニ對シ工藤行幹君ハ質疑ヲ爲サムトシタルニ議長(鳩山和夫君)ハ質問ニ對シテハ質疑ヲ許可セサル旨ヲ宣告セリ(速

記録二四五頁)

第二編 會議 第七章 質問及答辯 (五一七—五一九)

第十四回議會 明治三十三年二月十四日星松三郎君ノ東京市ニ關スル口頭質問ニ對シ松田秀雄君ハ質疑ヲ爲サムトシタルニ議長(片岡健吉君)ハ質問ニ對スル質疑ハ許可セサル例ナルモ院議ヲ以テ許可スルニ決スレハ之ヲ許ス旨ヲ告ケタルニ松田君ハ之カ請求ヲ爲ササリキ(速記録五二〇頁)

第二十八回議會 明治四十五年三月十九日服部綾雄君ノ對米外交ニ關スル口頭質問ニ對シ日向輝武君質疑ヲ爲サムトシテ發言シタルニ議長(大岡育造君)ハ同君ノ發言ヲ止メ質問ニ對スル質疑ハ之ヲ許ササルノ先例ナリ特ニ之ヲ許スヤ否ハ院議ニ諮フヲ要スル旨ヲ告ケタルニ院議日向君ノ發言ハ之ヲ許可セサリキ(速記録三八一頁)

第三十六回(特別)議會 大正四年六月八日小林丑三郎君ノ非募債計畫前途ニ關スル口頭質問ニ對シ田川大吉郎君ハ質疑ヲ爲シタルニ花井卓藏君ハ質問ニ對スル質疑ハ之ヲ許スヘシトノ新ナル動議ノ出テサル限り先例上之ヲ許スヘキモノニ非ス之ヲ許スヤ否ハ院議ヲ以テ決スヘキモノナリト述ヘ議長(島田三郎君)ハ「成ルベク議員ノ意思ヲ盡スコトヲ望ミマスタメニ簡單ナル質疑ヲ許シマシタルニ付テ異議ガアリマスレバ一向ソレヲ止ムルコトニ於テ差支ヘアリマセヌ質疑者ニ於テ、是非共質疑ヲ要スルト云フコトガアリマスルナラバ新ナル動議ニ依テ許スコトニ致シマス」ト答ヘタルニ横田千之助君ヨリ質問ニ對シ質疑ヲ許スヘシトノ動議提出セラレ採決

ノ結果該動議ハ否決セラレタリ(速記録二七四頁)

第三十七回議會 大正五年二月二十五日早川龍介君ノ曆法ニ關スル口頭質問ニ對シ小西和君質疑ヲ爲サムトシタルニ副議長(早速整爾君)ハ質問ニ對スル質疑ハ之ヲ許ササルノ先例ナル旨ヲ告ケ許可セサリキ(速記録七六四頁)

參看 二八九號、五三五號

### 五二〇 政府ノ施政方針ニ關シ緊急質問ヲ爲ス

第五十三回議會ハ財界安定ニ關スル臨時議會ニシテ田中内閣成立直後ノ議會ナルニ施政方針ニ關スル内閣總理大臣、財政ニ關スル大藏大臣ノ演說ナカリシカハ昭和二年五月五日政府提出法律案委員付託後齋藤隆夫君、永井柳太郎君ハ孰レモ政府ノ施政方針ニ關スル緊急質問(速記録三四乃至四〇頁)ヲ爲シ翌六日議事日程ヲ變更シテ中村啓次郎君外六名ハ各政府ノ一般施政方針ニ關スル緊急質問ヲ爲セリ(速記録四二乃至六三頁)

參看 五一四號

五二一 質問ニ際シ院議ヲ以テ國務大臣ノ出席ヲ要求シ又ハ質問者ヨ

リ其ノ出席ヲ希望ス

口頭質問ニ際シ特ニ院議ヲ以テ當該國務大臣ノ出席ヲ要求シ又ハ院議ニ依ラスシテ質問者ヨリ其ノ出席ヲ求メタルコトアリ

五二〇(一) 院議ヲ以テ國務大臣ノ出席ヲ要求シタル例

第三十回議會 大正二年三月四日林毅陸君ハ内閣ノ政綱ニ關スル質問ニ先チ山本内閣總理大臣ノ

出席ヲ院議ニ依テ要求シタシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録四五頁)

(二) 質問者ヨリ國務大臣ノ出席ヲ希望シタル例

第五十一回議會 大正十五年三月六日秋田清君ハ本月四日日本議場ニ於ケル議員中野正剛君ノ言論

ニ付軍紀肅正並政機運用ノ基本觀念ニ關スル緊急質問ニ入ルニ先チ宇垣陸軍大臣ノ出席ヲ求ムル旨ヲ述ヘ議長(柏谷義三君)ハ同大臣ハ只今貴族院豫算委員會ニ於テ發言中ナルニ依リ此ノ場

合暫時休憩スル旨ヲ宣告シ再開ノ後同大臣ノ出席ヲ待テ質問ヲ爲セリ(速記録六五五頁)

参考 六〇〇號、六〇七號

五二二 國務大臣出席ナキ爲質問ヲ延期ス

質問ハ國務大臣ノ出席ナキモ所管政府委員ノ出席ノ許ニ之ヲ爲スヲ例トスルモ主管大臣出席ナキ爲緊急質問ヲ延期シタルコトアリ

第五十六回議會 昭和四年三月十六日鶴見祐輔君提出對米對支外交ニ關スル緊急質問ヲ許可スル

ニ決シタルモ同君ハ外務大臣ノ出席アル迄保留スル旨ヲ述ヘタルニ依リ之ヲ延期セリ(速記録七八〇頁)

五二三 口頭質問ヲ提出者兩名ニテ爲ス

質問ノ提出者二人以上ナルトキト雖口頭質問ハ一人ニテ爲スヲ例トスルモ提出者兩名ニテ之ヲ爲シタルコトアリ

第四回議會 明治二十五年十二月五日立川雲平君外四名提出選舉干涉ニ關スル質問ニ付テハ立川君口頭質問ヲ爲シ次テ長谷場純孝君モ亦提出者トシテ口頭質問ヲ爲セリ(速記録三四乃至三七頁)  
第七十回議會 昭和十二年三月十一日鶴見祐輔君及芦田均君提出外交方針ニ關スル緊急質問ハ先ツ鶴見祐輔君質問ヲ爲シ次テ芦田均君質問ヲ爲セリ(速記録五〇四頁)

參看 二六一號、二六三號

### 五二四 會期終了日ニ院議ヲ以テ口頭質問ヲ許可セス

第三十四回(臨時)議會 大正三年九月九日(會期終了日)議長(奥繁三郎君)ハ議事日程第一及第二ヲ一括シテ議題ト爲ス旨ヲ宣告シタル際鈴木萬次郎君ハ當日提出シタル質問ニ付口頭質問ヲ爲シ度旨ヲ述ヘタルニ議長ハ同君ノ質問ハ議事日程ニ掲載ナキヲ以テ議事日程ノ變更若ハ追加ヲ爲スニ非サレハ之ヲ許可スルヲ得サル旨ヲ告ケ同日議事日程議了後該質問ノ提出セラレタルコトヲ報告シ且之カ議事日程ノ追加ニ付院議ニ諮ヒタルニ院議之ヲ否決セルヲ以テ其ノ口頭質問ヲ許可セサリキ(速記録二五、二七頁)

### 五二五 口頭質問省略ノ申出アルトキハ其ノ答辯書ヲ俟テ主意書ヲ速

#### 記録ニ掲載ス

質問主意書ハ提出者口頭質問ヲ爲シタルトキ之ヲ速記録ニ掲載スルモ提出者ヨリ口頭質問省略ノ申出アルトキハ答辯書ノ到達スルヲ俟チ併セテ質問日ノ速記録ニ掲載スルヲ例トス

### 五二六 特別ノ事情アルトキハ質問主意書若ハ質問ノ參考書ヲ速記録

#### ニ掲載セス

質問主意書ハ口頭質問ノ後若ハ答辯書受領後之ヲ速記録ニ掲載シ參考書ハ議長ノ許可ヲ得テ之ヲ速記録ニ掲載スルモ特別ノ事由アルトキハ院議ヲ以テ之ヲ掲載セサリシコトアリ

第二十六回議會 明治四十三年三月二十二日高木益太郎君外一名提出日本及日本人三月十五日發行第五百二十九號發賣頒布禁止ニ關スル質問ニ付提出者ト部喜太郎君ハ其ノ質問中前記雜誌日本及日本人ニ掲載セル論文ノ一部ヲ引用シ且其ノ全部ヲ速記録ニ掲載セラレ度旨ヲ述ヘタルカ(速記録四九二頁)同日散會ニ際シ議長(長谷場純孝君)ハ新聞紙法ニ依リ發賣頒布ヲ禁止セラレタ

ル言論ハ禁止ノ結果他ニ轉載スルヲ得サルモノト思料ス故ニ之ヲ速記録ニ掲載スルノ可否ニ付  
院議ニ諮ル考ナルモト部君モ闕席セルコトナルヲ以テ次會ニ採決スルコトトシ本日ノ速記録ニ  
ハ論文ノ掲載ハ之ヲ見合ス旨ヲ告ケ(速記録四九六頁)翌二十三日議長ハ採決ノ結果本件ハ速記録  
ニ掲載スヘカラスト決セリ(速記録五〇九、五一〇頁)

第三十七回議會 大正四年十二月十四日佐々木安五郎君ハ乃木問題ニ關スル質問中朗讀ニ換ユル  
ニ此ノ「日本及日本人」ノ原稿ヲ以テスル旨ヲ述ヘ(速記録一〇三頁)速記録ニ掲載セムコトヲ求メ  
タルニ對シ翌年一月二十五日議長(島田三郎君)ハ佐々木安五郎君ノ請求ニ係ル質問ノ參考書ト  
シテ發賣頒布ヲ禁止セラレタル「日本及日本人」ヲ速記録ニ掲載スルヤ否ノ件ヲ議題ト爲スニ異  
議ナキヤヲ諮ヒ院議之ヲ議題ト爲スニ決シタル際政府ヨリ秘密會ノ要求アリ秘密會ヲ開キ公開  
ニ復シタル後議長ハ本件ハ秘密會ニ於テ速記録ニ掲載スヘカラスト決シタル旨報告セリ(速記録  
三五〇、三五二頁)

同 大正五年二月一日乃木問題ニ關スル質問ニ付提出者伊東知也君ハ口頭質問省略ノ申出ヲ爲セ  
ルニ福田又一君ヨリ伊東君ノ提出ノ質問主意書ハ普通ノ文書ナレハ速記録ニ掲載スヘキモノナ  
ルモ之ハ佐々木安五郎君ヨリ提出セラレタル乃木問題ニ關スル「日本及日本人」(前掲)ト同一ナ  
ルヲ以テ同一ノ趣旨ニ依リ速記録ニ掲載スヘカラストノ動議ヲ提出シ院議異議ナク之ヲ可決セ

リ(速記録三八四、三八五頁)從テ伊東君提出ノ質問主意書ハ速記録ニ掲載セサリキ

參看 三二五號

### 五二七 質問主意書ノ撤回ハ議院ノ許可ヲ要セス

質問ハ議事日程ニ上ルト否トヲ問ハス提出者ヨリ撤回ノ申出アリタルトキハ議長之ヲ許可シ其ノ旨  
議院ニ報告スルニ止マリ議院ノ許可ヲ要セサルヲ例トス

參看 一九一號、一九四號、一九七號

### 五二八 院議ヲ以テ秘密會ノ内容ニ涉レル質問主意書ヲ撤回セシム

第三十九回(特別)議會大正六年七月三日鶴澤總明君ハ「議員樋口秀雄君ヨリ提出シタル寺内内閣總理  
大臣並本野外務大臣ニ對スル質問主意書ハ事秘密會ノ議事ニ涉リ議院ノ信用ヲ傷クルモノト認ム提  
出者ハ速ニ該質問主意書ヲ撤回スヘシ」トノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セルヲ以テ樋口秀雄君ハ該  
質問主意書ヲ撤回セリ(速記録九六乃至九九頁)

五二九 議長ニ對スル質問書ハ之ヲ受理セス

第五十回議會 大正十四年三月十四日議長(粕谷義三君)ハ尾崎行雄君ヨリ政府ニ對スル質問ノ形式ニ則リ議長ニ對シ議長ノ職權ニ關スル質問書ト題シ數項ニ涉ル質問書ヲ提出セラレ主意書同様之ヲ印刷配付シ答辯書ト共ニ速記録ニ掲載セラレ度トノコトナルモ斯ノ如キ文書ヲ受理スルハ法規慣例ニ於テ認メサルノミナラス議長ニ於テ隨意ニ答辯書ヲ差出シ殊ニ印刷配付シ且速記録ニ掲載スルカ如キコトハ個人ノ身上ニ關シ且新例ヲ開クコトトナルヲ以テ院議ヲ以テ決シ度旨ヲ告ケ院議ニ諮ヒタルニ院議之ヲ否決セリ(速記録六四五頁)  
因ニ尾崎君ハ議事進行ノ發言ヲ求メ右質問ノ内容ヲ述ヘ議長ハ之ニ對シテ應答セリ(速記録六四一六乃至六五〇頁)

五三〇 政府ヨリ答辯書ヲ受領セルトキハ之ヲ報告スルモ朗讀ハ省略スルヲ例トス

質問ニ對スル答辯ハ關係國務大臣若ハ政府委員議場ニ於テ之ヲ爲シ又ハ關係國務大臣ヨリ文書ヲ以テス而シテ文書ニ依ル答辯ヲ受領シタルトキハ第四十二回議會以來其ノ旨ヲ議場ニ於テ報告スルモ朗讀ハ之ヲ省略シ質問主意書ト共ニ速記録ニ掲載スルヲ例トス但シ第四十三回(特別)議會大正九年七月二十六日受領セル島田三郎君提出高橋大藏大臣、山本農商務大臣、中橋文部大臣瀆職ノ嫌疑ニ關スル質問ニ對スル答辯書ハ重大問題ナリトシテ議員ヨリ質問主意書ト共ニ朗讀ノ要求アリタルニ依リ議長(奥繁三郎君)ハ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシメタリ(速記録三七二頁)

參看 五二五號

五三一 質問ニ對シ國務大臣ヨリ答辯スヘキ日時ヲ通知シ若ハ言明ス

議員ヨリ提出セル質問ニ對シ豫メ關係國務大臣ヨリ答辯スヘキ日時ヲ通告シタルコトアリ若ハ議場ニ於テ之ヲ言明セルコトアリ  
第一回議會 明治二十三年十二月十二日新井章吾君外三十二名提出教育、殖産興業、海陸軍ノ方針及條約改正ノ成行竝之ニ關スル將來内閣ノ方針ニ關スル質問中條約改正ノ成行竝之ニ關スル將來内閣ノ方針ニ關スル事項ニ對シ來ル十二月十七日午後一時本院ニ於テ青木外務大臣ヨリ答辯

第二編 會議 第七章 質問及答辯 (五二九—五三一)

スル旨(速記録八六頁)、同月十五日陸海軍ノ方針ニ關スル事項ニ對シ大山陸軍大臣及樺山海軍大臣ヨリ又教育ノ方針ニ關スル事項ニ對シ芳川文部大臣ヨリ執レモ明十六日當議場ニ於テ答辯スル旨(速記録九〇頁)、翌年三月五日三崎龜之助君外百五名提出條約改正ノ方針ニ關スル質問ニ對シ本日午前十一時ニ又井上角五郎君外三十三名提出朝鮮關係ノ件ニ關スル質問ニ對シ本日午後一時ニ執レモ青木外務大臣ヨリ答辯スル旨通知(速記録九七五頁)アリタルニ依リ議長ハ執レモ之ヲ議院ニ報告セリ

第二回議會 明治二十四年十二月十五日高梨哲四郎君提出東京米商會社ニ關スル質問ニ對シ陸奧農商務大臣ヨリ明十六日ヲ以テ答辯スル旨通知アリタルニ依リ議長ハ之ヲ議院ニ報告セリ(速記録二二三頁)

第四回議會 明治二十五年十二月八日井上角五郎君提出朝鮮政略ノ方針ニ關スル質問ニ對シ明九日陸奧外務大臣本院ニ出席シテ答辯スル旨通知アリタルニ依リ議長ハ之ヲ議院ニ報告セリ(速記録一〇九頁)

第三十回議會 大正二年三月八日山本内閣總理大臣ハ林毅陸君提出滿蒙政綱ニ關スル質問(衆議院ヲ以テ同大臣ノ出席ヲ要求セルモノ)ニ對シテハ目下熟慮審議中ナルニ依リ三日間中ニ答辯スル旨ヲ述ヘ次會(十一日)ノ會議ニ於テ答辯セリ(速記録九五頁)

五三二 國務大臣若ハ政府委員口頭答辯ヲ爲シ更ニ書面答辯ヲ爲シ又ハ書面ヲ以テ答辯スヘキ旨ヲ言明ス  
口頭質問ニ對シ國務大臣若ハ政府委員先ツ口頭ヲ以テ答辯シタル後更ニ書面ヲ以テ詳細ニ答辯ヲ爲シ又ハ答辯ノ際追テ文書ヲ以テ答辯スヘキ旨ヲ言明スルコトアリ

五三三 質問ニ對スル答辯要領ヲ得サル爲衆議院規則第四百十六條ニ依リ國務大臣ノ出席ヲ求ム  
質問ニ對スル國務大臣ノ答辯要領ヲ得サルニ依リ更ニ精細ナル質問ヲ爲サムカ爲衆議院規則第四百十六條ニ依リ國務大臣ノ出席ヲ求メタルコトアリ  
第三十七回議會 大正五年二月三日小久保喜七君ハ彙ニ提出シタル登極令違反ニ關スル質問ニ對スル大隈内閣總理大臣ノ書面ニ依ル答辯要領ヲ得サルノ故ヲ以テ衆議院規則第四百十二條(改正第四百十六條)ニ依リ更ニ精細ノ質問ヲ爲サム爲大隈内閣總理大臣ノ出席ヲ求メ同月十六日同大臣ノ出席ヲ待チ更ニ質問ヲ爲シタルニ同大臣ハ既ニ過日ノ質問ニ對シテ詳細ナル答辯ヲ爲シタ

ルモ頗ル重大ナル問題ナルヲ以テ誤解ヲ避クル爲十分ナル考慮ヲ爲シ書面ヲ以テ答辯スヘキ旨ヲ述ヘ(速記録五七六頁) 同月二十三日書面答辯ヲ爲セリ之ニ對シ翌二十四日小久保喜七君ハ更ニ衆議院規則ニ依リ國務大臣ノ出席ヲ求メタルモ出席ナカリシヲ以テ同月二十八日本質問ニ對スル答辯ニ付意見ノ陳述ヲ爲セリ(速記録八三九頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十九日尾崎行雄君ヨリ同君提出不戰條約第一條ノ用語ニ關スル質問及同第二質問ニ對スル答辯要領ヲ得ストノ事由ニ依リ衆議院規則第四百十六條ニ依リ議場ニ國務大臣ノ出席答辯ヲ求ムル旨ノ要求書ヲ議長ニ提出セルヲ以テ議長ハ其ノ旨政府ニ通知セルモ國務大臣出席答辯ナク會期終了セリ

### 五三四 質問ト關係アル議案ノ議事中國務大臣口頭又ハ書面ヲ以テ答辯ス

質問ト關係アル議案ノ議事中既ニ提出セル質問ニ對シ國務大臣口頭又ハ書面ヲ以テ答辯ヲ爲シタルコトアリ

第二十三回議會 明治四十年三月二十一日(第二號)明治四十年年度歳入歳出總豫算追加案(特第二

號)明治四十年年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ會議中奥野市次郎君外五名提出東京大相撲常設館國庫補助ニ關スル質問ニ對シ提出者ヨリ阪谷大藏大臣ニ此ノ際便宜答辯アリタシトノ要求ヲ爲シタルニ同大臣ハ之ニ應シ其ノ答辯ヲ爲セリ(速記録三二二頁)

第三十一回議會 大正三年二月十二日大正三年度本豫算案ノ會議中日向輝武君ハ海軍大擴張ノ件ニ關シ質疑ヲ爲シ山本内閣總理大臣ノ説明ヲ求メタルニ議長(大岡育造君)ハ政府ヨリ受領セル答辯書中ニ日向君ノ要求スル質問ニ對スル答辯書アルニ依リ必要ナラハ之ヲ朗讀セシムル旨ヲ告ケ竹越與三郎君提出海軍政策ニ關スル質問ニ對スル答辯書ヲ朗讀セシメタリ(速記録一三四、一三五頁)

同日右豫算案ノ會議中尾崎行雄君ハ同君提出陸軍大臣ノ責任ニ關スル質問ノ答辯書到達セリヤヲ質シタルニ議長(大岡育造君)ハ該答辯書ヲ受領セル旨ヲ告ケ之ヲ朗讀セシメタリ(速記録一四〇頁)

### 五三五 答辯ニ關聯セル質疑ヲ提出者以外ノ者ヨリ爲ス

質問ニ對シ答辯アリタル場合提出者以外ノ者ヨリ政府ニ對シ之ニ關聯セル質疑ヲ爲スコトヲ得ヘキ



ハ第一回議會以來認めラレタル所ナリ即チ明治二十三年十二月二十七日新井章吾君提出條約改正ノ成行竝之ニ關スル將來内閣ノ方針ニ關スル質問ニ對シ青木外務大臣ノ答辯アリタルトキ三崎龜之助君之ニ對シ質疑ノ爲發言ヲ求メタルニ議長(中島信行君)ハ始メ之ヲ許ササリシカ新井章吾君ヨリ「既ニ此ノ議場ニ於テ質問ヲ爲シ又答辯ヲ爲セル以上ハ此ノ議院ノ問題トナリタルモノナレハ提出者以外ノ者ト雖答辯ニ付十分ナル説明ヲ求ムルヲ得ヘキモノナリ」トノ意見出テ贊成者アリタルヲ以テ三崎君ノ質疑ヲ許可スルコトトセリ(速記録一三九頁)

爾來質問者以外ノ者ト雖答辯ニ關聯セル質疑ハ之ヲ許可スルヲ例トス但シ第四十四回議會大正十年一月二十三日各派協議會ニ於テ本會議ニ於テハ質問ノ答辯ニ對シ質問者以外ノ者ヨリ成ルヘク質疑ヲ爲ササルコトノ申合ヲ爲セリ

第三十一回議會 森田小六郎君提出京都大學紛擾ニ關スル質問ニ對シ大正三年二月三日奥田文部大臣ノ答辯アリタルトキ林毅陸君發言ヲ求メ同大臣ノ答辯中「進退ニ付テ聖斷ヲ仰グコトニシタ」トノ言アリシカ斯ノ如キハ累ヲ宮中ニ及ホスノ虞アリ甚タ重大ナリト思料ス依テ文部大臣ノ説明ヲ求ムル旨ヲ述ヘ奥田文部大臣之ニ應答セリ(速記録八七頁)

第四十回議會 大正七年二月十九日元田肇君提出米國政府ノ輸入制限令ニ關スル緊急質問ニ對シ本野外務大臣ヨリ答辯アリタルトキ早速整爾君ハ其ノ答辯ニ關シ質疑ヲ爲シ同大臣之ニ應答セ

リ(速記録二四二頁)

第五十二回議會 昭和二年三月二十二日堀切善兵衛君提出財界動搖ニ關スル緊急質問ニ對シ片岡大藏大臣答辯ヲ爲シタルニ其ノ答辯ニ關シ東武君、田崎信藏君ハ質疑ヲ爲シ大藏大臣執レモ之ニ應答セリ(速記録七四八乃至七五〇頁)

參看 五一九號

### 五三六 質問ノ答辯ニ對シ提出者意見陳述ヲ爲ス

質問ニ對シ政府ヨリ答辯書ヲ受領セルトキ提出者ヨリ其ノ答辯ニ對スル意見ノ陳述ヲ請求セルコト第四回議會以來其ノ事例尠カラス此ノ場合議長ハ當日ノ口頭質問終了後若ハ議事日程議了後若ハ次ノ質問日等議長適當ト認ムル機會ニ於テ之ヲ許可ス但シ第六十九回(特別)議會及第七十回議會ニ於テハ之ヲ許スノ機會ナクシテ會期終了セリ而シテ此ノ意見陳述ニ對シテハ政府ハ別ニ答辯ヲ爲ササルヲ例トス

第四回議會 明治二十六年二月二十八日(會期終了日)折田兼至君ハ同君外一名提出布哇移民ニ關スル質問ニ對スル答辯書ヲ受領セルニ之ニ對シ意見ノ陳述ヲ爲セリ(速記録一〇八三頁)

第八回議會 明治二十八年三月十九日大竹貫一君外四名提出日英條約ニ關スル質問ニ對シ陸奥外務大臣ヨリ書面ヲ以テ答辯ヲ爲シタルトキ大竹貫一君ハ其ノ答辯ニ對シ意見陳述ヲ求メタルニ議長(楠本正隆君)ハ當局大臣ノ出席スル時ニ質疑スルカ又ハ更ニ書面ヲ以テ質問スヘシト述ヘタルモ同君ハ尙其ノ發言ヲ請求シ議員中之カ許否ニ付議論アリタルニ依リ議長ハ院議ニ諮ヒ同君ノ發言ヲ許可シ(速記録八七四、八七五頁) 同月二十二日齋藤良輔君提出青森大林區署官吏ニ關スル質問ニ對シ書面答辯アリ之ニ對シ提出者ヨリ發言ヲ求メタルトキ議長ハ院議ニ諮フコトナク直ニ之ヲ許可セリ(速記録九〇三頁)

第六十四回議會 昭和八年二月二十一日議事日程ニ入ルニ際シ議長(秋田清君)ハ本日ノ議事日程ニ掲載ノ質問ハ孰レモ政府ヨリ答辯書ヲ受領シタルニ依リ之ヲ省キ且答辯ニ對スル意見ノ陳述ハ後刻適當ナル機會ニ之ヲ許可スル旨ヲ宣告シタルカ(速記録二七九頁)同日議事日程第一乃至第十二及第二十四乃至第二十七ヲ議了セル際議長ハ栗原彦三郎君ニ足尾銅山鑛毒問題ニ關スル質問ノ答辯ニ對スル意見ノ陳述ヲ許可セリ(速記録三〇八頁)

參看 五一六號

## 第八章 秘密會議

五三七 秘密會議ハ政府ノ要求若ハ議院ノ決議ニ依リ又ハ懲罰事犯ノ議事ノ爲之ヲ開ク

秘密會議ヲ開クノ宣告ヲ爲シタルトキハ直ニ傍聽人ヲ退場セシム

政府ヨリ秘密會議ヲ要求シ又懲罰事犯ノ秘密會議ヲ開ク場合ハ議長ニ於テ秘密會議ヲ開ク旨宣告スルト同時ニ傍聽人ヲ退場セシム然レトモ議長又ハ議員十人以上ヨリ秘密會議ノ發議アリタル場合ハ衆議院規則ニ依リ議長ハ先ツ之ヲ開クヤ否ヲ採決シ秘密會議ヲ開クニ決シタルトキ傍聽人ヲ退場セシムルヲ例トス

(一) 政府ヨリ秘密會議ノ要求アリタル例

第六十三回(臨時)議會 昭和七年八月二十七日ノ會議ニ於テ議長(秋田清君)ハ政府ヨリ五月十五日事件ニ關シ報告ノ爲秘密會議ヲ要求セラレタルニ依リ會議ノ公開ヲ止ムル旨ヲ宣告シ傍聽人ノ退場ヲ命セリ(速記録一〇二頁)

第二編 會議 第八章 秘密會議 (五三七)

第六十四回議會 昭和八年一月二十四日開議劈頭議長(秋田清君)ハ只今政府ヨリ共產黨檢舉ニ關スル件ニ付報告ノ爲秘密會議ヲ要求セラレタルニ依リ會議ノ公開ヲ停ムル旨ヲ宣告シ傍聽人ノ退場ヲ命セリ(速記録六三頁)

尙二月十一日國際聯盟ニ關スル件報告ノ爲(速記録二七九頁)、三月七日長野長崎兩縣下ニ於ケル事件報告ノ爲(速記録四九四頁)同一事例アリ

(二) 懲罰事犯ノ議事ノ爲秘密會議ヲ開キタル例

第五十六回議會 昭和四年三月二十三日議事日程ヲ追加シテ議員工藤鐵男君外三君ノ懲罰事犯ノ件ヲ院議ニ付スルニ決シタル際副議長(清瀬一郎君)ハ懲罰事犯ノ議事ハ秘密會議ナルニ依リ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録九六四頁)

第六十五回議會 昭和九年三月十日議事日程ヲ變更シテ議員岡本一巳君懲罰事犯ノ件ヲ院議ニ付スルニ決シタル際議長(秋田清君)ハ懲罰事犯ノ議事ハ秘密會議ナルニ依リ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録五四〇頁)

第七十回議會 昭和十二年三月二十二日議事日程ヲ變更シテ議員前田幸作君及龜井貫一郎君懲罰事犯ノ件ヲ院議ニ付スルニ決シタル際副議長(岡田忠彦君)ハ懲罰事犯ノ議事ハ秘密會議ナルニ

依リ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録七五一頁)

(三) 議長若ハ議員ヨリ秘密會議ヲ開クノ發議アリタル例

第三回(特別)議會 明治二十五年六月十四日稻垣不君提出賄路事件ニ關シ調査委員ヲ設クヘシトノ動議ニ付議長(星亨君)ハ會議ノ公開ヲ停ムルノ必要アリト認ムル旨ヲ告ケ秘密會議ヲ開クヤ否ニ付院議ニ諮ヒ院議之ヲ可決セルヲ以テ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録六三八頁)

第六十五回議會 昭和九年一月二十四日安藤正純君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ニ對シ齋藤内閣總理大臣及大角海軍大臣ノ答辯アリタル際安藤君ハ成規ニ依リ秘密會議ノ要求ヲ爲シタルニ依リ副議長(植原悦二郎君)ハ秘密會議ヲ開クヤ否ニ付院議ニ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録五二頁)

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月六日濱田國松君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ヲ終リタル際議長(富田幸次郎君)ハ此ノ際二二六事件ニ關シ陸軍大臣ノ答辯ヲ求ムル爲會議ノ公開ヲ停メ度キ旨ヲ發議シ院議之ヲ可決セルヲ以テ傍聽人ノ退場ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録二六頁)

參看 一五三號

五三八

五三八 秘密會議ニハ其ノ會議ニ關係アル國務大臣及政府委員出席ス

秘密會議ニ於テハ議事ニ關係アル國務大臣及政府委員ハ其ノ席ニ在ルヲ例トス然レトモ懲罰事犯ノ秘密會議ニ於テハ政府ニ關係ナキノ故ヲ以テ第二回議會以來議長ハ書記官ヲシテ國務大臣及政府委員ノ退席ヲ求メシム

五三九 秘密會議ニ速記ヲ附シタルトキハ之ヲ密封シテ保存ス

秘密會議ハ刊行スルコトヲ得サルカ故ニ其ノ會議ハ一切速記ヲ附セサリシモ第十三回(特別)議會明(通常)治三十一年十二月十七日門馬尙經君田中正造君ノ懲罰事犯ノ會議以來速記ヲ附スルコトトナリ其ノ速記ハ反文淨書ノ上密封シテ之ヲ保存ス但シ政府ヨリ特ニ要求アリタルトキハ速記ヲ附セサリシコトアリ

第四十五回議會 大正十一年三月十八日尾崎行雄君提出ニ重橋附近ニ起リタル事件ニ關スル緊急

質問ニ對シ床次內務大臣ハ一應答辯ヲ爲セル後更ニ同事件ニ關シ秘密會議ヲ要求シ尙速記ヲ附セサルコトヲ求メタルヲ以テ速記ヲ附セサリキ(速記録八〇七頁)

尙第三十四回(臨時)議會大正三年九月五日加藤外務大臣ノ外交ニ關スル質疑ノ答辯ニ付政府ノ要求

ニ依ル秘密會議中政府ノ要求ニ依リ速記ヲ廢シタルモ動議ニ依リ更ニ速記ヲ附シタルコトアリ

五四〇 院議ヲ經テ委員會ニ於ケル秘密會議ノ會議録ヲ印刷配付ス

第二十回(臨時)議會 秋山定輔君ニ關スル調査ノ件委員會ハ秘密會議トシテ速記ヲ附シタルカ同事件ノ結了後即チ明治三十七年三月二十九日ノ本會議ニ於テ該件委員長肥塚龍君ヨリ其ノ速記ヲ印刷シテ議員ニ配付セラレムコトヲ望ム旨ノ發議ヲ爲シ議長(松田正久君)ハ院議ニ諮ヒタルニ院議之ヲ可決セルヲ以テ(速記録六二、六三頁)該委員會ノ會議録ヲ印刷配付セリ

五四一 秘密會議ノ結果ハ公開議場ニ於テ之ヲ報告ス

懲罰事犯ノ秘密會議ニ於テ懲罰ヲ議決シタルトキハ議長ハ公開議場ニ於テ其ノ結果ヲ宣告スヘキハ法規ノ定ムル所ナルカ懲罰事犯ニ非スト議決セルトキト雖議長ハ公開議場ニ於テ之ヲ報告シ又懲罰事犯以外ノ秘密會議ニ於テモ會議公開ニ復シタル際議長ハ會議ノ結果ヲ報告スルヲ例トス

參看 一五三號

五四二 祕密會議中懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラレタルトキハ公  
開ニ復シタル際之ヲ報告ス

第四十九回(特別)議會 大正十三年七月十五日議員田淵豊吉君懲罰事犯ノ件ヲ議決シ公開議場ニ

五 於テ同君ニ對シ謝辭朗讀ヲ命シタル後副議長(小泉又次郎君)ハ更ニ祕密會議中上桠安太郎君外  
一名ヨリ中野寅吉君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議及工藤鐵男君ヨリ原惣兵衛君ヲ懲罰委員ニ付ス  
ルノ動議提出セラレ執レモ採決ヲ留保シタル旨報告ヲ爲セリ(速記録二〇五頁)

參看 五七〇號

五四〇 議場ニ於テハ略服ヲ許サス但シ無地又ハ之ニ準スヘキ折襟背

### 第九章 秩序、懲罰及傍聽

#### 第一節 秩序

五四三 議場ニ於テハ略服ヲ許サス但シ無地又ハ之ニ準スヘキ折襟背  
廣服ノ著用ヲ妨ケス

第一回議會以來議場ニ於ケル服裝ハ略服ヲ禁止セラレタルモ第四十三回(特別)議會大正九年七月二  
日議長(奥繁三郎君)ハ本期議會中議場ニ於テ無地若ハ之ニ準スヘキ折襟背廣服ノ著用ノ件ヲ院議ニ  
諮ヒ異議ナカリシヲ以テ(速記録六頁)背廣服ヲ著用シテ議場ニ入ルヲ得ルコトナリ而シテ同月二十  
八日衆議院規則ヲ改正シ無地又ハ之ニ準スヘキ折襟背廣服ノ著用ヲ妨ケサルコトトセリ(速記録四七  
九頁)但シ縞又ハ無紋ノ羽織ハ許サレサルモノトス

五四四 議場ニ於テハ新聞紙等ノ配付ヲ許サス

議場内ニ於テハ議事ノ參考ノ爲ニスルモノヲ除ク外新聞紙書類等ヲ配付スルヲ許サス

第四十四回議會 大正十年三月十七日決議案(南滿洲鐵道會社ニ對スル監督責任ノ件)ノ會議ニ於テ濱田國松君ノ贊成演說中當日ノ新聞夕刊ヲ議席ニ配付シ居レル議員ニ對シ議長(奧繁三郎君)ハ議場ニ於テハ參考書ノ外新聞紙等ノ配付ヲ許ササル旨ヲ宣告セリ(速記録七三〇頁)

第四十六回議會 大正十二年三月八日辯護士法中改正法律案ノ會議中清水留三郎君ハ只今吾々ノ手許ニ東京辯護士會、東京辯護士協會代表者會長ノ名ヲ以テセル種々ナル宣傳書配付セラレ議席ニ宣傳ヲ爲スカ如キハ前例ヲ見サル所ナリ之ニ對シテ議長ハ如何ナル考ヲ持タルルヤト質シタルニ議長(粕谷義三君)ハ議長ニ於テハ之ヲ許シタルコトナシ追テ取調ノ上答辯スル旨ヲ述ヘタリ(速記録五九三頁)

**五四五** 議員ハ議長ノ許可ヲ得テ給仕ヲ附シ、守衛ニ倚リ又ハ杖ヲ用ヒ議場ニ入ルコトヲ得

疾病又ハ負傷ノ爲歩行不自由ノ議員ハ議長ノ許可ヲ得テ給仕ヲ附シ又ハ杖ヲ用ヒ或ハ守衛ニ倚リテ議場ニ入ルコトヲ得

參看 三七號

**五四六** 疾病又ハ負傷ノ爲縋帶若ハ襟卷ノ儘議場ニ入ルニハ議長ノ許可ヲ要ス

議員ニシテ疾病又ハ負傷ノ爲襟卷又ハ縋帶セル儘議場ニ入り又ハ登壇セムトスルトキハ議長ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

**五四七** 議長議事若ハ議場整理ニ關シ辯明又ハ注意ス

議事若ハ議場整理ニ關シ議長辯明又ハ注意シタル事例尠カラス

第五十回議會 大正十四年三月二日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案ノ第一讀會ノ續會ニ入ルニ先チ議長(粕谷義三君)ハ「本日上程セラレマシタ衆議院議員選舉法改正ノ事ハ諸君御承知ノ如ク實ニ朝野多年ノ宿題デアリマス玆ニ本日ヲ以テ本案ニ對スル我が衆議院ノ態度ヲ決定スルコトニ相成リマシタ本案ハ憲法附屬ノ重大ナル法典デアリマスカラ之ニ對シテ贊否ノ議論ヲ盡サル、コトト存ジマスルガドウゾ諸君ニ於カセラレマシテモ互ニ他ノ演說ヲ靜肅ニ傾聽セラレ又御演說爲サル諸君ニ於カセラレマシテモ其用語等ニ御注意下サイマシテ最モ嚴肅ノ裡ニ

此審議ヲ進メラレムコトヲ切ニ希望致ス次第デアリマス」ト注意セリ(速記録四六九頁)

第五十一回議會 大正十五年二月四日土屋清三郎君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ヲ終リタル際  
岩崎勳君ハ議事進行ニ關スル發言ヲ求メ「只今土屋君ノ言論ハ政府ノ答辯ニ依リテ見マシテモ  
明ニ不實虛構ノ事實デアルノミナラズ議院法第九十二條ニ所謂無禮ノ言論デアリマス斯様ナ事  
柄ヲ議長ハ此議場ノ紀律節制ヲ保ツ上ニ於テ何ト考ヘラルルノデアアルカ」ト問ヒタルニ對シ副  
議長(小泉又次郎君)ハ「土屋君ノ御質疑ノ大分御議論ノ如クニモ聞ヘマシタガ議長ト致シマシ  
テハ田中大將ガ現役當時ニ在リシ事ヲ御話ノ後ニ其責任トシテ當局ハドウ考ヘルカ左様ニ結論  
五十四 八聽イタノデアリマス但シ途中ニ於キマシテハ或ハ九十二條ニ違反スルノ虞アリト見マシタカ  
ラ二回ニ互ツテ注意ハ致シテ置イタノデアリマス」ト辯明セリ(速記録三一七、三一八頁)

第五十九回議會 昭和六年二月三日開議劈頭議長(藤澤幾之輔君)ハ「議場内ノ秩序ニ付テ一言致  
シマス申スマデモゴザイマセヌガ演說ヲナサル諸君ニ於カセラレマシテハ其用語ヲ御注意ニ  
ナリマシテ又他ノ諸君ハ御互ニ演說ヲ靜肅ニ傾聽セラレマシテ無事ニ議事ヲ進メラレンコトヲ  
希望致シマス殊ニ發言ノ通告ヲセラレマシタ方デモ議長ノ許可ナクシテ演壇ニ上リ又ハ濫ニ議  
席ヲ離レ速記席附近ニ立寄ツテ速記ノ妨害トナルヤウナ行爲ノゴザイマセヌヤウニ特ニ御注意  
ヲ願ツテ置キマス」ト注意セリ(速記録一七四頁)

## 五四八 議長院内取締又ハ傍聽人ノ件ニ付辯明ス

第四十二回議會 大正九年二月十四日開議劈頭高松正道君ハ議事進行ニ關シ發言ヲ求メ本日普通  
選舉法案ノ上程ニ際シ國民ハ齊シク此ノ重大法案ノ議事ヲ傍聽セムトシテ議院ニ蟬集ス然ルニ  
本日傍聽席内ニ多數ノ私服警官在リト聞ク議長ハ議院法第八十六條ニ依テ之ヲ指揮セラレタル  
カ若ハ議院規則第八十條乃至第八十五條ノ條項(改正第八十四條乃至第八十九條)ニ  
依リ之ヲ許可セラレタルカ果シテ然リトスレハ議場ノ神聖ヲ保ツ上ニ於テ事態ヲ明ニセムコト  
ヲ希望ス苟モ憲法ニ依テ保障セラルル神聖ナル議場ナルニ拘ラス警官ノ監視警官ノ壓迫ノ裡ニ  
法案ノ審議ヲ爲スカ如キハ甚タ遺憾ニ堪ヘス議長ノ明快ナル答辯ヲ望ム旨ヲ述ヘタルニ議長  
(大岡育造君)ハ「奇怪ナ事ヲ承ルモノデアリマス、此議場ニハ内外人、官民、苟モ傍聽券ヲ持ツテ  
居ラヌ者ヲ入レタコトハ無イ筈デアリマシテ、此處ニ潛伏スルモノナドノアル筈ハナイノデア  
リマス御安心下サイ」ト辯明セリ(速記録二一五、二一六頁)

第五十回議會 大正十四年二月二十一日牧山耕藏君ハ議事進行ニ關シ發言ヲ求メ本日ハ我カ帝國  
憲法附屬ノ重大法典タル衆議院議員選舉法案上程審議セラルルヲ以テ互ニ冷靜ニ審議セムコト  
ヲ望ム議事進行ノ上ヨリ國家ノ面目上ヨリ帝國議會ノ神聖ヲ保持スル上ヨリ又議會ト民衆トノ

意思疏通ノ上ヨリ觀察シテ議長ニ質シタキコトアリ即チ我カ衆議院内外ノ警備ニ關スル問題ナリ本日我カ衆議院内ニ多數ノ警官カ配置セラレ傍聽席ニモ亦多數ノ私服警官入場シ居レリ又院外ニ於テハ數千ノ警察官ヲ配置シテ我カ衆議院ヲ包圍ス本日此ノ重大ナル法案ニ對シテ國民中賛成ノ意ヲ表スル者アリ反對ノ意見ヲ表明スル者アリ特ニ此ノ政府案ニ反對スル所ノ三十有餘ノ有力ナル團體頭山滿君其ノ他カ參加シ居ル所ノ團體ニ於テハ芝増上寺ニ大會開催中ナリ政府ハ政府案ニ賛成スル所ノ團體ヲ援助シ之ニ反對スル所ノ團體ニ對シテハ壓迫干涉ヲ加フル事實アリ民意ノ暢達ヲ圖ル政黨内閣ヲ標榜スル所ノ現内閣カ斯ノ如ク民衆ヲ壓迫シ憂國ノ志士ヲ壓迫スルハ何事ナルヤ吾々ハ本日此ノ重大案ヲ審議スル上ニ於テ先ツ以テ議長及内閣總理大臣ニ對シテ此ノ點ニ對スル説明ヲ聽キ度旨ヲ述ヘタルニ議長(柏谷義三君)ハ「本日院ノ内外ニ涉リマス所ノ警戒ニ付キマシテハ是ハ斯ノ如キ大問題ノ上程サレマス場合ニ於テハ先例モアル事デアリマス其以外ニ御答スル必要ハナイト思ヒマス尙院外ニ於ケル取締ニ付テハ議長ノ答辯スル限リデハアリマセヌ」ト答辯セリ(速記録三四頁)

第五十九回議會 昭和六年二月十九日議事日程ヲ變更シテ淺原健三君提出警察權行使ニ關スル緊急質問ヲ許可シ安達内務大臣答辯アリタル後同君ハ更ニ議事進行ニ關シ發言ヲ求メ昨十八日午後五時二十分衆議院ノ通用門突如閉鎖セラレ議員登院セムトスルモ警察官ノ爲ニ阻止セラレ議

長ハ如何ナル理由ニ依テ通用門閉鎖命令ヲ發シタルカ若シ發セストセハ議長ノ命令ナキニ通用門ハ閉鎖セラル此ノ事實ニ對シ院內取締ノ任ニ在ル議長ハ如何ナル處置ニ出テムトスルヤ閉鎖セラレタル通用門ヨリ無產黨議員五名登院セムトシタル際正服警官ハ暴行ヲ敢テシ更ニ通章ヲ所持セル前議員ノ傷害ヲ被リタル事實ニ對シ議長ハ如何ナル處置ヲ執ラムトスルヤ又通用門閉鎖ノ爲豫算案ノ採決ニ必要ナル投票權ノ行使ヲ不能ナラシメタリ之ニ對スル議長ノ考如何ト質シタルニ議長(藤澤幾之輔君)ハ昨十八日芝協調會館ニ於ケル議會解散要求無產者大會ノ結果陳情ノ爲ト稱シ百餘名本院ノ通用門ニ押寄せ甚タ不穩ノ情勢ヲ示シタルニ依リ警察官ハ其ノ狀況ニ鑑ミ構内ニ入ルコトヲ拒絕セムトシタルニ其ノ一團ハ強ヒテ侵入セムトシタルヲ以テ一時通用門ヲ閉鎖シテ之ヲ防止セリトコトナリ其ノ際警察官ノ執リタル所ノ行爲ハ固ヨリ警備ノ職務上當然爲スヘキ任務ヲ果シタルモノト思料ス又通用門閉鎖ノ際多少混雜シタル趣ニテ其ノ陳情員中ニハ議員及前議員ノ徽章ヲ佩ヒタル者アリタルニ依リ其等ノ人々ニ對シテハ早速院內ニ入ラシムル様取計ヘリトコトナリト答ヘ(速記録三八九、三九〇頁)同月二十一日西尾末廣君ハ略同様ノ議事進行ノ發言ヲ爲シ通用門閉鎖ハ如何ナル法規ニ據ルモノナリヤトノ問ニ對シ議長ハ議院法第八十六條衆議院規則第七十二條ニ依リ當然斯ル場合不穩ナリト認メタルトキハ取締ノ必要上通用門ヲ閉スコトアルモ已ムヲ得スト辯明セリ(速記録三九二乃至三九四頁)



五四九 無禮ノ言語又ハ議院外ノ言辭ニ關スル發言ニ對シテハ議長答辯ヲ爲サス

議院ニ於テ無禮ノ言語ヲ用フルコトヲ得サルハ議院法ニ定ムル所ニシテ議長ニ對シ無禮ノ言辭ヲ爲シタル者ニ對シ議長應答ヲ拒否セルコトアリ又議長ノ爲セル議院外ノ言辭ニ關スル發言ニ付之カ應答ヲ拒否セルコトアリ

(一) 無禮ノ言語ニ對スルモノ

第三十一回議會 大正三年二月十二日大正三年度本豫算案ノ會議ニ於テ尾崎行雄君ハ討論ニ入ルニ先チ議長ハ議場ヲ整理スルノ能力アリヤ否ト質シタルニ議長(大岡育造君)ハ「議長ハ無禮ナル言ニ對シテハ返答スル責任ヲ持チマセヌ」ト告ケ屢同君ニ登壇ヲ促シタルモ登壇セス尙前言ヲ繰返セルヲ以テ同君ノ無禮ナル質問ニ對シテハ答辯ノ必要ナシト告ケ次ノ發言通告者ニ發言ヲ許可セリ(速記録一四六頁)

(二) 議院外ニ於テ爲シタル言辭ニ關スル發言ニ對スルモノ

第三十六回(特別)議會 大正四年五月二十二日開議時頭佐々木安五郎君ハ議事進行ノ發言ヲ求メ帝國ホテルノ或招待會ニ於テ議長トシテ臨席ヲセラレ吾々國民黨ノ提出セムトスル議案ニ向テ批評ヲ爲セリ議長トシテハ斯ノ如キ所ニ於テ戰ヲ挑ムヘキ言語ヲ用フヘキニ非スト思料スル旨述ヘタルニ對シ議長(島田三郎君)ハ「此席ニ於テハ議院以外ノ事ニハ何事モ御答ヲ致シマセヌ」ト答辯セリ(速記録七頁)

五五〇 議院法第八十八條ニ依リ會議ヲ閉ツ

第五十一回議會 大正十五年三月十一日ノ會議ニ於テ牧野良三君ノ望月圭介君外一名提出決議案(中野正剛君ニ反省處決ヲ促ス件)ノ趣旨辯明後清水市太郎君ハ牧野良三君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ提出シ其ノ趣旨辯明中議場騷擾セル爲議長(粕谷義三君)ハ振鈴シ次テ議場整理シ難キモノト認メ議長ハ議院法第八十八條ニ依リ會議ヲ中止シテ延會スル旨宣告セリ(速記録七六七頁)  
第五十五回(特別)議會 昭和三年四月二十九日國務大臣ノ演說ニ對スル質疑前會ノ續ニ於テ高橋熊次郎君ノ議事進行ノ發言中議場騷擾シタルニ依リ議長(元田肇君)ハ議院法第八十八條ニ依リ本日ノ議事ヲ中止スル旨ヲ告ケ延會ヲ宣告セリ(速記録五一頁)

第五十九回議會 昭和六年三月十八日(第一號)昭和六年度歳入歳出總豫算追加案外五件ノ會議ニ於テ委員長報告ニ次テ少數意見ノ報告ノ後質疑ニ入り大口喜六君ノ質疑ニ對シ濱口内閣總理大臣ノ答辯ヲ終リタル際議長(藤澤幾之輔君)ハ暫時休憩ヲ宣告シ休憩四時間十一分ノ後開會シタルニ議場喧騒ノ爲再ヒ休憩シ午後十時十四分三度開會シタルモ尙議場喧騒ノ爲同十時五十四分散會セリ(速記録八三四頁)

### 五五一 議場騷擾ノ爲休憩ス

議場騷擾ノ爲議事ヲ整理シ難シト認ムルトキ議長ハ當日ノ會議ヲ中止シ又ハ之ヲ閉ツルコトヲ得ルモ此ノ場合議長必要ト認メ暫時休憩ヲ宣告セルコト尠カラス

參看 二四五號

### 五五二 議長議員ノ發言ヲ禁止ス

會議中議員議院法若ハ議事規則ニ違ヒ其ノ他議場ノ秩序ヲ紊ルトキハ議長ハ之ヲ警戒シ又ハ制止シ

又ハ發言ヲ取消サシム命ニ從ハサルトキハ當日ノ會議ヲ終ル迄發言ヲ禁止シタルコトアリ即チ第三十一回議會大正三年二月二十六日(速記録三三三頁)、第三十六回議會大正四年六月九日(速記録三〇六頁)、第四十六回議會大正十二年二月二十日(速記録三五三頁)、第七十回議會昭和十二年三月八日(速記録四二九頁)等ノ事例是ナリ

參看 三一〇號、三一―一號

### 五五三 議長議員ノ發言禁止ヲ解ク

議長ニ於テ發言禁止ノ宣告ヲ爲シタル場合ト雖時ノ狀況ニ依リ其ノ議事終了ノ際若ハ休憩後ニ於テ發言禁止ヲ解キタルコトナキニ非ス此ノ場合ニ於テハ議長ニ於テ更ニ其ノ旨ヲ宣告スルモノトス第三十一回議會 大正三年二月十六日政府提出營業税法中改正法律案外十件第一讀會ノ續會ニ於テ堀切善兵衛君ノ贊成演說中議長(大岡育造君)ハ黑須龍太郎君ニ對シ警告又ハ注意ヲ與ヘタル後黑須君ニ對シ其ノ發言ヲ禁止スル旨ヲ宣告シ(速記録二二二頁)休憩後ノ會議ニ於テ「先刻黑須龍太郎君ノ發言ヲ禁止シタガ議事ノ進行上一旦休憩ヲ致シマシタカラ休憩限リヲ以テ解キマスト告ケ之ヲ解除セリ(速記録二二五頁)」

第四十四回議會 大正十年一月二十六日國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ノ會議ニ於テ橋本喜造君ノ質疑ニ對シ山本農商務大臣ノ答辯中議長(奧繁三郎君)ハ中野寅吉君ニ對シ靜肅ノ注意ヲ爲シ次テ同君ニ對シ發言ヲ禁止スル旨ヲ宣告シタルカ(速記録八二頁)安藤正純君ノ質疑ニ對シ中橋文部大臣答辯ヲ爲サムトスル際議長ハ先刻中野君ニ對シ發言禁止ヲ命シタルモ夫レハ農商務大臣ノ答辯中ノコトナリ依テ同君ヨリ法規ニ依ル發言ノ要求アレハ之ヲ許可スル旨ヲ告ケ發言禁止ヲ解除セリ(速記録八六頁)

參看 五五二議

案第二八二條

五五四 議長議場ノ喧騒ヲ制止スル爲振鈴ス

議場喧騒シ議長靜肅ヲ注意スルコト數次ニ及フモ尙靜肅ニ至ラス喧騒益甚シキトキハ議長振鈴ス第一回議會明治二十三年十二月一日(速記録號外五頁)明治二十四年二月六日(速記録五八〇頁)二月二十一日(速記録八〇〇頁)、第二回議會明治二十四年十二月二十二日(速記録三二九頁)、第三十一回議會大正三年二月十四日(速記録一九三頁)、第四十二回議會大正九年二月十四日(速記録二三七頁)、第四十五回議會大正十一年二月十四日(速記録二四〇頁)、第五十一回議會大正十五年三月十一日(速記録七六七頁)、第五十二回議會

案第二〇七條

會昭和二年三月二十四日(速記録八六四頁)、第五十六回議會昭和四年二月九日(速記録二七四頁)三月九日(速記録六三二頁)三月二十日(速記録八六二、八六三頁)ノ場合はナリ

五五五 議員ノ身上ニ關スル議事中ト雖關係議員ハ退席スルヲ要セス

議員ハ自己ノ懲罰事犯ノ會議ニ列席スルコトヲ得サルモ事犯ニ關シ自ラ辯明セムトスルトキハ議長ノ許可ヲ得テ爲スコトヲ得但シ辯明ヲ終リタルトキハ退席セサルヘカラス然レトモ懲罰事犯ノ會議ニ非サル限リ身上ニ關スル議事中ト雖關係議員ハ退席スルヲ要セス

第二十三回議會 明治四十年三月十九日小川平吉君外二名提出本院ノ體面ニ關シ調査委員ヲ設クル件ノ委員會報告院議ニ付セラレタル際關係議員ハ執レモ議席ニ著ケリ(總テ八名内一名ハ病氣關席)而シテ其ノ表決ニ對シ神崎東藏君ヨリ高梨哲四郎君外七名ノ諸君ハ自己ノ身上ニ關スルモノナルヲ以テ當然此ノ表決ニ加ハルヘカラストノ動議ヲ提出シ贊成者アリタルモ後神崎君ハ前ノ發議ハ德義上當然退席セラルヘシトノ意味ナリ依テ議長ヨリ更ニ退席ノ勸告アリタシト述ヘタルニ議長(杉田定一君)ハ德義上自カラ退席スルハ別トシ議長ヨリ退場スヘシト命スヘキモノニ非ス依テ神崎君ノ動議ハ採決ヲ爲ササル旨ヲ告ケ(速記録二九四乃至二九六頁)關係議員ハ退席セ

第二編 會議 第九章 秩序、懲罰及傍聽 第一節 秩序 (五五四、五五五)

### 五五六 議員自己ノ行動ニ付陳謝ス

第二十七回議會 明治四十四年三月十六日政府提出軍人恩給法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ寺内陸軍大臣ハ發言ニ際シ藏原君ヲ音讀シ次テ訓讀シタルモ藏原君ハ其ノ取消ヲ求メ且議長ノ許可ヲ經ス登壇セルニ依リ議長(長谷場純孝君)ハ同君ニ對シ著席ヲ命シタルニ之ニ服從セザリシヲ以テ守衛長ヲシテ退去セシム此ノ時菅原傳君ハ議長ヨリ藏原君ニ謝罪ノ意ヲ表セシムヘシト發議シタルヲ以テ議長ハ藏原君ニ對シ相當ノ謝意ヲ表スル様注意シ更ニ菅原君ヨリ藏原君ノ聲明ヲ求ムル旨ヲ述ヘタルニ依リ議長ハ「藏原君ハ潔ク此議場ノ神聖ニ對シテ一言謝辭ヲ述ベラレルハ相當デアラウト思ヒマスカラ更ニ注意ヲ與ヘマス」ト告ケタルニ藏原君ハ謝意ヲ表スル旨ヲ述ヘタリ(速記録五〇六、五〇七頁)

第二十八回議會明治四十五年二月二十日(速記録九四、一三七頁)、第四十四回議會大正十年二月十二日(速記録二五六頁)、第五十回議會大正十四年三月十四日(速記録六四五頁)三月二十三日(速記録七八七頁)、第

五十一回議會大正十五年二月二十一日(速記録四九〇頁)ニ同一事例アリ

### 五五七 院議ヲ以テ引用文書ノ發表ヲ命ス

院議ヲ以テ議員ニ對シ演說中引用シタル文書ノ發表ヲ命シタルコトアリ

第三十一回議會 大正三年二月二十一日奥繁三郎君提出院議ヲ以テ藏原惟郭君ニ對シ其ノ演說中引用シタル文書發信人ノ氏名住所日附宛名等全部ヲ明ニセシムヘシトノ動議可決セラレタルニ依リ議長(大岡育造君)ハ院議ニ基キ藏原君ニ對シ信書即チ發信人ノ氏名住所日附宛名ヲ全部明ニスルコトヲ命シタルニ(速記録二七七頁)藏原君ハ院議ハ尊重スヘキモ國家ノ爲暫ク保留シ置ク旨ヲ述ヘ議長更ニ之ヲ注意セルニ發表ノ機會ハ之ヲ保留スト云ヒ議長ハ「藏原君ハ此ノ如ク懇切ニ注意ヲ勸告ラスルト雖モ尙院議ニ從ハザルモノト見ザルコトヲ得ヌノデ甚ダ私ハ悲シミマスガ現ニ此ノ如キコトハ諸君ノ實見セラルル通りデアリマス」ト告ケ村松恆一郎君ハ發信者ノ氏名發表ヲ當然ト思惟スルノ意見ヲ述ヘ次テ奥繁三郎君ハ藏原君ハ議院ノ命令ニ抵抗セルヲ以テ懲罰委員ニ付スヘシトノ動議ヲ提出シ院議該動議ヲ可決セリ(速記録二七八頁)而シテ懲罰委員會ハ同月二十四日同君ヲ出席停止二週間ニ處スヘキモノト決シ同日之ヲ院議ニ付シ委員會報告

ノ通議決セリ(速記録二八四頁)

參看 五六八號

### 五五八 院議ヲ以テ議員ニ處決ヲ促ス

第二十回(臨時)議會 明治三十七年三月二十六日ノ會議ニ於テ秋山定輔君ニ關スル調査委員會ノ報告ヲ是認スルヤ小河源一君ヨリ秋山定輔君ニ本院ノ決議ニ鑑ミ處決スヘキモノト議決ストノ緊急動議ヲ提出シ大岡育造君ハ衆議院ハ議員秋山定輔君ニ同君カ主宰スル二六新報本月十六日發兌内閣彈劾問題ニ對スル論說ニ關シ自ラ處決セラレムコトヲ望ムトノ修正動議ヲ提出シ院議大岡君提出ノ動議ヲ可決シタルヲ以テ(速記録五五乃至五八頁)同君ハ翌日辭表ヲ提出シ同月二十九日院議同君ノ辭職ヲ許可スルニ決セリ(速記録六二頁)

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十六日ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シ小川平吉君ハ同月二十三日議員島田三郎君提出高橋大藏大臣、山本農商務大臣、中橋文部大臣瀆職ノ嫌疑ニ關スル質問ハ虛構ノ言說ヲ以テ人ノ名譽ヲ傷ケ議院ノ神聖ヲ汚シタルモノト認ム島田三郎君ハ右質問ニ對シ速ニ引責處決スヘシトノ決議案ノ趣旨ヲ辯明シ(速記録三八三、三八四頁)翌日ノ會議ニ於テ

之ヲ可決シ議長(奥繁三郎君)本案可決ノ宣告ヲ爲スヤ島田君ハ此ノ不當ノ決議ニ服從セサル旨ヲ述ヘ(速記録四〇〇乃至四〇二頁)一時休憩後川原茂輔君ノ動議ニ依リ院議ヲ無視シタルモノトシテ島田君ヲ懲罰委員ニ付シ(速記録四〇四頁)委員會ハ翌二十八日同君ヲ除名スヘキモノト決シ報告書ヲ議長ニ提出シタルモ會期終了ノ爲會議ニ付スルニ至ラザリキ

第五十一回議會 大正十五年三月二十日ノ會議ニ於テ議員梅田寬一君ノ行動ニ關スル調査ノ件委員會報告ヲ是認スルヤ湯淺凡平君ハ決議案(議員梅田寬一君ノ處決ニ關スル件)ヲ提出シ院議本案ヲ可決セリ(速記録九〇三頁)超エテ二十五日梅田寬一君ヨリ書面ヲ以テ自決ノ院議ニ服スル能ハサル旨ノ回答ニ接シタルモ當日ハ會期終了日ノ散會前ニシテ而モ議場騷擾休憩等ノ爲其ノ旨議場ニ於テ報告スルノ暇ナク衆議院公報ニ之ヲ掲載セリ

參看 三三六號ノ(五)

### 五五九 議長ノ制止ニ從ハス議場ノ妨害ヲ爲ス者ハ退場ヲ命セラレ

議長ノ制止ニ從ハス議場ノ妨害ヲ爲ス者ハ登壇中タルト議席ニ在ルトヲ問ハス退場ヲ命セラレ即チ第五回議會明治二十六年十二月二十九日(速記録二五一頁)、第十三回(特別)議會明治三十一年十二月十

第二編 會議 第九章 秩序、懲罰及傍聽 第一節 秩序 (五五八、五五九)

五日(速記録七六頁)、第二十八回議會明治四十五年二月十三日(速記録九四頁)、第五十回議會大正十四年二月三日(速記録一五二頁)、第五十六回議會昭和四年一月二十九日(速記録一三五頁)、第六十九回議會昭和十一年五月七日(速記録三九頁)、第七十回議會昭和十二年二月十五日、三月十八日、三月二十三日(速記録六一、六五五、七八六、七九六頁)等ノ事例是ナリ

參看 五六三號

議第八七條

五六〇 退場ヲ命セラレタル議員其ノ事件終了シタルトキ入場ヲ許サル

退場ヲ命セラレタル議員ハ當日ノ會議ノ終ル迄議場ニ入ルヲ得サルヲ原則ト爲スモ議長ノ退場ヲ命シタル際ニ於ケル議事ノ終了セル後ニ於テ議長ハ曩ニ爲シタル退場命令ヲ解除シ入場ヲ許可スル旨ヲ宣告セル事例尠カラス

第五十二回議會 昭和二年一月二十七日田崎信藏君ノ議事進行ニ關スル發言中議長(柏谷義三君)

ハ古川清君ニ退場ヲ命シ議事日程第一第二ヲ議了シ次テ議事日程第三乃至第六ヲ一括議題トシ其ノ質疑中古川清君ノ入場ヲ許可スル旨ヲ宣告セリ(速記録一〇一、一一三頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十八日淺原健三君ノ警察權行使ニ關スル緊急質問中副議長(清瀬

一郎君)ハ西方利馬君及津雲國利君ニ退場ヲ命シ右質問及之ニ對スル答辯ヲ終リ政府提出製鹽地整理ニ關スル法律案ノ會議ニ入ラムトスル際兩君ノ入場ヲ許可スル旨宣告セリ(速記録七九三、七九四頁)

參看 五五九號

議第八七條

五六一 議長退場ノ命令ヲ取消シ特ニ注意ヲ爲ス

議長議場ノ秩序ヲ紊シタル議員ニ對シ退場ヲ命スルノ宣告ヲ爲セルモ同僚ノ保證アルニ依リ特ニ退場命令ノ取消ヲ爲セルコトアリ

第三十一回議會 大正三年二月十日關直彦君外五名提出決議案(内閣彈劾ノ件)ノ會議ニ於ケル討論

中議長(大岡育造君)ハ重要議案ノ會議ナルニ依リ非常ノ注意ヲ以テ靜肅ヲ保タムコトヲ求メ屢々靜肅ヲ注意セリ然ルニ松田源治君ノ討論中議場騷擾セルヲ以テ議長ハ黑須龍太郎君ニ對シ退場ヲ命スル旨ヲ宣告シ其ノ執行中議長ハ「黑須君ハ屢々其ノ席ヲ離レテ彼ノ通りノ行動ヲ爲サレタニ依テ私ハ退場ヲ命ジタノデアリマス併シナガラ名譽アル同志會ノ總務武富時敏君ガ來テ以來ハ靜ニサセルト云フコトノ保證ガアリマスカラ暫ク前ノ命令ヲ取消シテ後ノ靜肅ヲ待チマ

第二編 會議 第九章 秩序、懲罰及傍聽 第一節 秩序 (五六〇、五六一)

スト告ケ退場ノ命令ヲ取消ス旨ヲ宣告セリ(速記録一二〇、一二二頁)

六百十八

參看 五五九號

### 五六二 議長ハ退場ヲ命シタル議員ニ對シ退席中ノ經過ヲ報告セス

第三回(特別)議會 明治二十五年六月二日末松謙澄君提出政談集會及政社法案ノ第二讀會中退場ヲ命セラレタル田中正造君ハ同會議中入場ヲ許可セラレ著席スルヤ議長ニ對シ自己ノ退席中ニ於ケル議事經過ヲ質シタルニ議長(星亨君)ハ退場ヲ命シタル者ニ對シ其ノ退席中ノ議事ニ付報告ヲ爲スノ要ナシト告ケ之ヲ報告セサリキ(速記録三七六頁)

議第八七條

### 五六三 退場ノ命令ニ從ハサルトキハ守衛ヲシテ之ヲ執行セシム

議長ハ退場ヲ命シタル議員其ノ命令ニ從ハサルトキハ守衛ヲシテ其ノ退席ヲ執行セシム

第三回(特別)議會 明治二十五年六月二日議長ノ處置ノ當否ニ付氏名點呼ヲ以テ採決ヲ爲ス際議長(星亨君)ハ尾崎行雄君ニ退場ヲ命シタルニ尾崎君ハ腕力ヲ以テスルノ外決シテ動カストテ其

ノ命令ニ從ハサルニ依リ議長ハ守衛ヲシテ同君ヲ退場セシメタリ尙相次テ福田久松君、田中正造君、鈴木萬次郎君ニ退場ヲ命シ執レモ守衛ヲシテ退場セシメタリ(速記録三七四頁)

第十三回(特別)議會 明治三十一年十二月十六日星亨君ノ爲シタル言辭ニ關シ田中正造君ハ議長席ニ迫リ星君ノ發言ハ議長ニ於テ許可シタルモノナリヤト質シタルニ議長(片岡健吉君)ハ田中君著席ノ上應答スル旨ヲ告ケ再度其ノ著席ヲ命シタルモ同君之ニ服從セサリシヲ以テ田中君ニ退場ヲ命スル旨ヲ宣告シ守衛ヲシテ退場セシメタリ(速記録八〇頁)

第二十八回議會 明治四十五年二月十三日明治四十五年度本豫算案ノ會議中遠藤良吉君ハ自席ヲ離レテ怒號シ且齋藤宇一郎君ヲ毆打セシカハ議長(大岡育造君)ハ同君ニ退場ヲ命スル旨ヲ宣告シ守衛長ヲシテ退場セシメタリ(速記録九四頁)

第五十六回議會 昭和四年一月二十九日原夫次郎君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑中佐藤實君演壇ニ迫リ其ノ發言ヲ妨害セムトシタルニ依リ副議長(清瀬一郎君)ハ同君ヲ懲罰委員ニ付スル旨ヲ宣告シ佐藤君ハ一旦議席ニ復シタルモ更ニ演壇ニ登ラムトシタルヲ以テ同君ニ退場ヲ命スル旨ヲ宣告シ守衛ヲシテ退場セシメタリ(速記録一三五頁)

參看 五五九號

### 五六四 議院ノ規律節制ニ關シ議決ス

第五十回議會大正十四年三月十四日箕浦勝人君外四名ヨリ議院ノ規律節制ニ關スル決議案ヲ提出シ即日全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ(速記録六四五頁)

#### 決議

世情人心安定ヲ缺キ動モスレハ常規ヲ逸スルノ時ニ方リ議會ハ宜シク嚴肅公正範ヲ中外ニ示ササルヘカラス

茲ニ衆議院ハ院內近時ノ狀態ニ鑑ミ各自相戒メ秩序ヲ重ムシ典例ヲ守リ以テ議會ノ神聖ヲ保維セムコトヲ期ス

右決議ス

### 五六五 議場內ニ交渉係ヲ設ク

第五十回議會大正十四年二月五日各派協議會ニ於テ「議場內ニ於ケル發言通告其ノ他ノ用務ハ總テ各派交渉係ヨリ書記官長又ハ書記官ニ交渉スルコトトシ如何ナル場合ニ於テモ多數登壇シ議長席又

ハ演說者ニ迫ルカ如キコトヲ爲ササルコト而シテ右交渉係ハ各派三名トスルコト」ヲ協定シ尙登壇交渉ヲ爲ス者ハ成ルヘク交渉係ノ內一名ナルコトヲ申合セ爾來每會期此ノ例ニ依リ交渉係ヲ設ク

### 五六六 議會振肅ニ關シ申合ヲ爲ス

第六十一回(臨時)議會閉會後議長(秋田清君)ハ時局ニ鑑ミ議會ノ振肅ニ關シ調査研究ノ要アリトシテ各派ヨリ委員ノ選出ヲ求メ屢該委員會ヲ開會シタル後議會振肅要綱ヲ決定セリ就中左ノ申合事項ハ第六十三回(臨時)議會召集當日(昭和七年八月二十二日)各派協議會ノ承認ヲ得タリ

- 一 演說者ノ言論法規ニ違背スルトキハ之ヲ中止スルハ論ヲ俟タサルカ議長ニ於テ不穩當又ハ議題ノ範圍ヲ超越シタリト認メタルトキハ議長ハ注意シ尙改メサル場合ハ其ノ演說ヲ中止スルコト

- 二 規則第七十九條(演說妨害禁止)ヲ嚴守スルコト

議長ノ注意ヲ肯セス靜肅ヲ缺クトキハ議長ハ退場ヲ命スルコト

- 三 規則第八十條(許可ナク演壇ニ登ラサルコト)ヲ嚴守スルコト

議長注意シ肯セサルトキハ退場ヲ命スルコト

第二編 會議 第九章 秩序、懲罰及傍聽 第一節 秩序 (五六四—五六六)



演説ヲ中止セラレ降壇セサル者亦同シ

四 本會議ハ成ルヘク午後六時頃ヲ以テ散會スルコト

五 彌次ヲ慎ミ殊ニ議院ノ品位ヲ傷クル言動ヲ爲ササルコト

六 懲罰委員會ヲ權威アラシムルヤウ其ノ組織ニ付特ニ考慮スルコト

七 擴聲機ヲ議長席及演壇ニ備付ケ必要アル場合ニ之ヲ使用スルコト

八 院内ニ酒類ノ搬入及販賣ヲ禁止スルコト(但シ儀禮ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス)

九 衆議院議員選舉法ノ改正ニ當リ將來議院内ニ於ケル犯罪ニ依リ處罰セラレタル者ハ議員タル

ト否トニ拘ラス五箇年間衆議院議員ノ選舉權及被選舉權ヲ停止スル規定ヲ設クルニ努ムルコ

ト

一〇 將來議院内ニ於テ暴行ヲ爲シ騷擾ノ主因ヲ爲シタル議員ハ政黨ノ役員タラシメサルヤウ努

ムルコト

一一 各政黨ニ於テ黨議拘束ノ程度ヲ緩和スルヤウ努ムルコト

一二 定例日ノ質問ハ成ルヘク之ヲ爲サシムルヤウ努ムルコト

參看 二八四號、二九五號、三一〇號、五一四號、六一三號

## 第二節 懲罰

### 五六七 議長職權ヲ以テ懲罰委員ニ付ス

議員ハ二十人以上ノ賛成アルニ非サレハ懲罰ノ動議ヲ提出スルコトヲ得サルモ議長ハ議事規則又ハ議場ノ秩序ヲ紊ル者ニ對シ警戒シ、制止シ又ハ發言ノ取消ヲ命シ之ニ從ハサルトキハ職權ヲ以テ直ニ懲罰委員ニ付スルコトヲ得而シテ第五十回議會ニ於テ衆議院規則改正ノ際議長ノ懲罰權ノ範圍ヲ擴張シ會議、委員會、部ノ外議院内ニ於ケル懲罰權ヲ認メタル結果事犯アリタル場合其ノ事實ノ調査等ニ時日ヲ要スルコトアルヲ以テ第五十一回議會大正十五年三月十三日ノ會議ニ於テ議長(粕谷義三君)ハ議長ノ職權ニ依ル懲罰ノ宣告ハ懲罰動議ノ如ク事犯後三日以内ノ期間ニ拘束セラレサルモノト解スルニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナク之ヲ承認セリ(速記録七七〇頁)

#### (一) 直ニ懲罰委員ニ付シタル場合

第十三回(特別)議會明治三十一年十二月十五日(速記録七六頁)、第三十一回議會大正三年二月十四日(速記録一九三頁)、第三十六回(特別)議會大正四年六月九日(速記録三〇七頁)、第三十七回議會大正四年十二月七日(速記録三三三頁)、第三十九回議會大正六年七月十三日(速記録二六〇頁)、第四十四回議會大

正十年一月二十七日(速記録九四頁)三月十七日(一件ハ速記録七二五頁、一件ハ速記録七三四頁)三月十八日(速記録七四二頁)三月二十四日(速記録九三二頁)、第四十五回議會大正十一年一月二十三日(速記録四七頁)二月十四日(速記録二四〇頁)二月二十三日(速記録三三七頁)、第四十六回議會大正十二年二月二十七日(速記録四五七頁)三月二十六日(速記録一〇二六頁)、第四十九回(特別)議會大正十三年七月十五日(速記録二〇五頁)、第五十回議會大正十四年二月三日(速記録一五二頁)、第五十一回議會大正十五年二月一日(速記録二三三頁)三月二十五日(速記録一〇八八頁)、第五十六回議會昭和四年一月二十九日(速記録二三五頁)二月九日(速記録二七五頁)三月七日(速記録六〇六頁)、第五十八回(特別)議會昭和五年五月十三日(速記録二八四頁)、第六十五回議會昭和九年三月三日(速記録四一四頁)

(二) 日ヲ隔テ懲罰委員ニ付シタル場合

第五十回議會大正十四年二月五日(事犯後三日目ニ宣告)(速記録一六二頁)、第五十一回議會大正十五年三月二十日(事犯後十日目ニ宣告)(速記録九〇七頁)、第五十八回(特別)議會昭和五年五月十三日(事犯後四日目ニ宣告)(速記録二八四頁)、第七十回議會昭和十二年三月十九日(事犯後二日目ニ宣告)(速記録六六〇頁)

参考 附録一三ノ(一)

五六八 院議ヲ以テ懲罰委員ニ付ス

議院ノ體面ヲ汚シ、議場ノ騷擾ヲ醸シ、議院ノ命令ニ抵抗シ若ハ無禮ノ言語ヲ用ヒ又ハ無届闕席等ノ理由ニ依リ懲罰委員ニ付スルノ動議成立スルトキハ衆議院規則ニ依リ議長ハ討論ヲ用ヒシテ議院ノ決ヲ採リ懲罰委員ニ付スルヤ否ヲ決ス而シテ院議ヲ以テ之ヲ懲罰委員ニ付シタル場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

(一) 議院ノ體面ヲ汚シタル場合

第五回議會明治二十六年十二月二日(速記録四〇頁)十二月十二日(速記録一七三頁)、第十三回(特別)議會明治三十一年十二月十六日(速記録八二頁)、第二十五回議會明治四十二年三月二十四日(速記録六〇八頁)、第二十八回議會明治四十五年二月十三日(速記録九六頁)、第四十二回議會大正九年二月十四日(速記録二三七頁)、第四十三回(特別)議會大正九年七月九日(速記録八八頁)七月二十四日(速記録三五八頁)、第四十五回議會大正十一年二月十六日(速記録二五一頁)、第五十一回議會大正十五年二月二十三日(速記録五一五頁)、第五十八回(特別)議會昭和五年五月十三日(速記録二九〇頁)、第五十九回議會昭和六年一月二十三日(速記録三五五頁)

(二) 議場ノ騷擾ヲ醸シタル場合

第五回議會明治二十六年十二月十二日(速記録一七四頁)、第三十六回(特別)議會大正四年六月九日(速記録一九二頁)、第三十七回議會大正四年十二月十八日(速記録一六七頁)、第四十五回議會大正十一年二月十六日(速記録二五二頁)、第五十回議會大正十四年二月三日(速記録一五〇頁)、第五十八回(特別)議會昭和五年五月十三日(速記録二八四頁)

(三) 議院ノ命令ニ抵抗セル場合

第三十一回議會大正三年二月二十一日(速記録二七八頁)、第四十三回(特別)議會大正九年七月二十七日(速記録四〇四頁)、第四十五回議會大正十一年二月十六日(速記録二五二頁)二月二十五日(速記録三六六頁)

(四) 無禮ノ言語ヲ用ヒタル場合

第三十九回(特別)議會大正六年七月十二日(速記録二五六頁)、第四十回議會大正七年二月二十三日(速記録二七五頁)、第四十四回議會大正十年一月二十七日(速記録九七頁)、第四十六回議會大正十二年二月二十七日(速記録四五七頁)、第四十九回(特別)議會大正十三年七月八日(速記録一〇四頁)七月十二日(速記

録一九〇頁)、第五十六回議會昭和四年三月九日(速記録六二六頁)

(五) 無届闕席ノ場合

第一回議會明治二十四年三月一日(速記録九一七頁)

参看 附録一三ノ(二)

五六九 懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラレ表決中若ハ發言中採決ヲ爲ス

懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラレ之ヲ會議ニ付シタルハ第一回議會以來開議宣告ノ際、諮問ヲ終リタル際、或ハ議案ヲ議了シタル際若ハ趣旨辯明、質疑、討論、議事進行、身上辯明等ノ發言ヲ終リタル際ナルヲ例トス然レトモ表決中若ハ發言中懲罰事犯起リ之カ動議ヲ提出セラレタル爲一時其ノ表決若ハ發言ヲ中止シテ懲罰動議ノ採決ヲ爲シタルコトアリ

第一回議會 明治二十四年二月四日山田東次君提出豫算案ノ表決ニ關スル動議ノ氏名點呼中鹽田

奥造君ハ隣席ノ議員ニ代リテ應呼シタルヲ以テ太田實君ヨリ同君ヲ懲罰委員ニ付スヘシトノ動

議ヲ提出シ議長(中島信行君)ハ點呼ヲ終リタル後之ヲ採決スヘシト告ケタルニ異議アリタルニ依リ點呼ヲ中止シ懲罰委員ニ付スルノ動議ニ付採決ヲ爲セリ(速記録五五一乃至五五三頁)

第四十六回議會 大正十二年二月二十七日安達謙藏君外十一名提出衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會前會ノ續ニ於ケル山道襄一君ノ討論中議長(粕谷義三君)ハ只今高見之通君ヨリ山道君ノ演說中不實虛構ノ事實ヲ以テ甚シク無禮ノ言ヲ爲シタルニ依リ懲罰委員ニ付スヘシトノ動議提出セラレタルヲ以テ山道君ノ發言ヲ中止スル旨宣告シタルニ議場騒然タリシカハ一時休憩シ再開ノ後該動議ニ付採決ヲ爲セリ尙山道君ハ其ノ後討論ヲ繼續セリ(速記録四五七頁)

### 五七〇 懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ保留ス

懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラルルトキハ討論ヲ用ヒスシテ直ニ之ヲ會議ニ付スヘキモノナルモ院議ニ諮ヒ其ノ趣旨辯明ヲ保留シ又ハ議長必要ト認メ若ハ提出者ノ申出ニ依リ其ノ採決ヲ保留シタルコトアリ

尙秘密會議中ニ提出セラレタル懲罰動議ハ議長之ヲ保留シ公開議場ニ於テ處理ス

#### (一) 院議ニ諮ヒ趣旨辯明ヲ保留シタル例

第四十五回議會 大正十一年一月二十六日議長(奥繁三郎君)ハ只今野副重一君外六名ヨリ鈴木富士彌君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラレタルモ鈴木君ハ病氣ノ爲缺席セルニ依リ同君ニ對シ辯明ノ機會ヲ與フル爲其ノ出席ヲ待テ本動議ノ趣旨辯明ヲ爲サシムルコト爲スニ異議ナキヤヲ院議ニ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ該動議ノ趣旨辯明ヲ保留スル旨ヲ宣告セリ(速記録一〇頁)然ルニ該動議ハ二月一日提出者ノ申出ニ依リ院議撤回ヲ許可スルニ決セリ(速記録一四一頁)

#### (二) 議長ニ於テ採決ヲ保留シタル例

第四十五回議會 大正十一年二月十四日井上剛一君提出西川嘉門君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ノ趣旨辯明ヲ終リタル際議長(奥繁三郎君)ハ西川君ノ辯明ヲ許可セムトシタルニ同君議席ニ在ラサリシカハ議長ハ本動議ノ採決ハ之ヲ保留シ西川君ノ出席ヲ待テ採決スル旨ヲ宣告セリ(速記録二三九頁)

#### (三) 提出者ノ申出ニ依リ保留シタル例

第二編 會議 第九章 秩序、懲罰及傍聽 第二節 懲罰 (五七〇)

第五十六回議會 昭和四年一月二十四日藤田若水君ノ一身上ノ辯明中不穩ノ言辭アリトシテ原惣兵衛君ヨリ同君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ提出シ趣旨辯明ヲ爲シ次テ藤田君ノ一身上ノ辯明ヲ終リタル際議長(元田肇君)ハ原君ニ對シ懲罰動議ハ討論ヲ用ヒスシテ採決スヘキモノナルモ藤田君ハ不穩ノ言辭ヲ述フルノ意思ナカリシヲ以テ速記録ヲ調査ノ上辯明ヲ爲ス旨ヲ述ヘタルカ原君ハ尙且直ニ本動議ノ採決ヲ求ムルモノナリヤト問ヒタルニ原君ハ本動議ノ採決ハ特ニ保留セラレ度旨ヲ述ヘタルニ依リ議長ハ其ノ採決ヲ保留セリ(速記録五七、五八頁)翌二十五日提出者ノ申出ニ依リ院議該動議ノ撤回ヲ許可スルニ決セリ(速記録七二頁)

(四) 祕密會議中ニ提出セラレタル動議ヲ保留シタル例

第四十九回(特別)議會 大正十三年七月十五日議員田淵豊吉君懲罰事犯ノ會議ニ於テ上榎安太郎君外一名ヨリ中野寅吉君ヲ、工藤鐵男君ヨリ原惣兵衛君ヲ執レモ懲罰委員ニ付スヘシトノ動議提出セラレ副議長(小泉又次郎君)ハ之ヲ保留シ公開議場ニ於テ之ヲ報告(速記録二〇五頁)シタルモ翌十六日提出者ヨリ夫々撤回ノ申出アリ院議異議ナク之ヲ許可セリ(速記録二二七頁)

參看 五四二號

五七一 懲罰事犯アリト告ケラレタル議員辯明ヲ爲ス

第一回議會以來懲罰委員ニ付スルノ動議提出セラレタルトキハ事犯アリト告ケラレタル議員ハ其ノ議決前辯明ヲ爲スヲ例トス而シテ第四十五回議會ニ於テハ事犯アリト告ケラレタル議員其ノ席ニ在ラサル爲特ニ其ノ採決ヲ後日ニ延期シ出席ヲ待テ辯明ヲ爲サシメタルコトアリ(速記録二三九、二四八頁)

參看 二九二號、二九四號、二九五號

五七二 懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ採決スル場合ハ事犯アリト告ケラ

レタル議員退席スルヲ要セス

議員ハ自己ノ懲罰事犯ノ會議ニ列席スルヲ得サルモ懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ採決スル場合ハ事犯アリト告ケラレタル議員ハ退席スルヲ要セサルモノトス

第二十五回議會 明治二十四年三月二十四日藏原惟郭君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ノ採決ニ際シ鳩山和夫君ヨリ藏原君ノ退席ヲ求メタルニ議長(長谷場純孝君)ハ採決ノ場合ハ事犯アリト告ケラレタル議員ヲ退席セシムルノ要ナシト宣告セリ(速記録六〇八頁)

參看 五五八號

### 五七三 守衛ノ公務執行ヲ妨クル者アルトキハ議長之ヲ懲罰委員ニ付ス

議長議員ニ退場ヲ命スルモ其ノ命ニ從ハサルニ依リ之ヲ執行セシムル爲又ハ議場混亂ニ陥リタル際秩序維持ノ爲守衛ヲ派スルコトアリ此ノ場合ニ於テ守衛ノ公務執行ヲ妨クル者アルトキハ議長ハ之ヲ懲罰委員ニ付ス

第三十六回(特別)議會 大正四年六月九日岸本賀昌君外二名提出衆議院議員選舉法中改正法律案

第一讀會ノ續會ニ於テ武藤金吉君ノ討論中議長(島田三郎君)ハ同君ニ對シ其ノ發言議題外ニ涉ラサル様再三注意ヲ爲シタル後其ノ發言ヲ禁止シ更ニ退場ヲ命スル旨ヲ宣告ス同君其ノ命令ニ服從セサリシカハ守衛ヲシテ之ヲ執行セシメタルニ武藤君ハ守衛ノ執行ヲ拒ミタルニ依リ同日休憩後ノ會議ニ於テ議長ハ同君ヲ懲罰委員ニ付スル旨ヲ宣告セリ(速記録三〇七頁)

第五十回議會 大正十四年二月三日床次竹二郎君外二十名提出市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案外一件ノ第一讀會中横山金太郎君提出ノ懲罰動議可決ノ宣告ヲ爲シタル際議長(粕谷義三君)ハ先刻議場混雜シタル際守衛ノ職務執行ヲ妨害シタル者アリタルヤニ付追テ調査ノ上

### 五七四 議長懲罰事犯アリト認メ會議ヲ中止シテ散會ス

會議中議長職權ヲ以テ議員ヲ懲罰委員ニ付シ會議ヲ中止シテ散會セルコトアリ

第三十一回議會 大正三年二月十四日關直彦君外五名提出營業稅法廢止法律案外十件ノ會議ニ於テ伊藤大八君提出十二時ヲ經過スルモ議事ヲ延長シテ各案ヲ議了スヘシトノ動議ノ討論中川原茂輔君ヨリ討論終局ノ動議提出セラレ其ノ採決ニ際シ議場騷擾ニ陥リタルニ依リ議長(大岡育造君)ハ屢々靜肅ノ注意ヲ爲シ且綾部惣兵衛君ニ注意ヲ與ヘ振鈴シタル後只今紛擾中綾部君ハ投票函ヲ踏躐リタルヲ以テ同君ヲ懲罰委員ニ付スル旨ヲ宣告シ會議ヲ中止シテ散會ヲ宣告セリ(速記録一九三頁)

參看 五五九號、五六三號、五六七號

(速記録一九三頁)

**五七五** 委員會ニ於テ起リタル懲罰事犯ハ委員長ノ報告ヲ俟テ議長之ヲ懲罰委員ニ付ス

委員會(部會)ニ於テ懲罰事犯アリタルトキハ委員長(部長)ハ之ヲ議長ニ報告シ其ノ處分ヲ求ムヘキモノニシテ議長其ノ報告ヲ受ケタルトキハ事犯アリト告ケラレタル議員ニ對シ議場ニ於テ懲罰委員ニ付スルノ宣告ヲ爲ス

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十三日議長(大岡育造君)ハ懲罰委員長ヨリ同委員會ニ於テ委員横山勝太郎君ノ懲罰事犯アリトノ報告ヲ受ケタルヲ以テ議院法第九十五條第三項ニ依リ横山勝太郎君ヲ懲罰委員ニ付スル旨ヲ宣告セリ(速記録二六〇頁)

**五七六** 懲罰事犯ノ審査ニ期限ヲ附ス

院議ヲ以テ懲罰事犯ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ

第二十五回議會 明治四十二年三月二十四日(會期終了日)藏原惟郭君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ

可決シ次テ議事日程數件ヲ議了シタル際大岡育造君ハ藏原惟郭君懲罰事犯ノ件委員會ハ午後六時迄ニ審査ヲ了シ報告スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録六一八頁)

參看 三二七號

**五七七** 懲罰事犯ヲ再審査ニ付ス

懲罰事犯ノ會議ニ於テ該事犯ヲ更ニ懲罰委員ノ審査ニ付シタルコトアリ

第五十回議會 大正十四年二月四日議員猪野毛利榮君懲罰事犯ノ件委員會ハ同君ニ對シ二週間出席停止ヲ命スヘキモノトノ報告書ヲ提出シ三月十四日ノ會議ニ於テ本件ハ懲罰委員ノ再審査ニ付スルコトニ決定セリ而シテ同日委員會ハ本件ハ懲罰事犯ニ非ストノ報告ヲ爲シ即日之ヲ會議ニ付シ院議委員會報告ノ通議決セリ(速記録六五八頁)

**五七八** 懲罰ハ其ノ議決ノ宣告ニ依リテ執行セラル

懲罰ハ懲罰事犯ノ件議決セラレ公開議場ニ於テ議長之ヲ宣告スルニ依リテ執行セラル

第五回議會 明治二十六年十二月十三日星亨君除名ノ議決ヲ爲シタルニ依リ副議長(楠本正隆君)

ハ「諸君是ヨリ公開ニ相成リマスル秘密ノ議決ノ結果ヲ宣告致シマス、星亨君ノ懲罰ノ件ハ委員長ノ報告ノ通り星亨君ヲ除名スト決セリ」ト宣告シ(速記録一九四頁)即日失格者タルノ手續ヲ爲セリ  
第二十五回議會 明治四十二年三月二十四日藏原惟郭君ハ謝意ヲ表スヘキモノトノ議決ヲ爲シタルニ依リ議長(長谷場純孝君)ハ「藏原君モ著席ニナリマシタカラ前秘密會ニ於テ決定シタ事柄ヲ衆議院規則ニ依ツテ宣告ヲ致シマス此ノ通りニ秘密會議ニ於テ決議ニナリマシタカラ藏原惟郭君ハ演壇ニ立ツテ、サウシテ此ノ通りニ謝辭ヲ演ベラレンコトヲ求メマス」ト宣告シ同君ヲシテ謝辭ヲ朗讀セシメタリ(速記録六一九頁)

第四十六回議會 大正十二年三月三日樋口伊之助君懲罰事犯ノ件ヲ議決シタルニ依リ副議長(松田源治君)ハ「議院法第九十六條第一項第一號ニ依リ樋口伊之助君ヲ譴責ス」ト宣告セリ(速記録五二六頁)

第七十回議會 昭和十二年三月二十二日前田幸作君及龜井貫一郎君懲罰事犯ノ件ヲ議決シタルニ依リ副議長(岡田忠彦君)ハ前田幸作君ニ對シ三日間ノ出席停止ヲ命スル旨、龜井貫一郎君ニ對シ二日間ノ出席停止ヲ命スル旨ヲ宣告セリ(速記録七五一頁)

參看 一一四號、五八二號

### 五七九 議員譴責セラル

懲罰事犯ノ會議ノ議決ニ基キ議長譴責ヲ宣告シタル場合左ノ如シ

第三十七回、第三十九回(特別)、第四十二回、第四十四回、第四十六回、第四十九回(特別)及第五十一回議會各一件、第五十六回議會三件

參看 附錄一三

### 五八〇 議員ヲシテ謝辭ヲ述ヘシム

懲罰事犯ノ會議ノ議決ニ基キ謝辭ヲ表セシメタル場合左ノ如シ

第二十五回、第三十一回、第三十九回(特別)、第四十回、第四十四回、第四十九回(特別)及第五十一回議會各一件

參看 附錄一三



### 五八一 議員出席ヲ停止セララル

懲罰事犯ノ會議ノ議決ニ基キ出席ヲ停止セラレタル場合左ノ如シ

第五回議會一件、第十三回(特別)議會二件、第三十一回議會一件、第三十六回(特別)議會三件、第三十七回議會五件、第四十三回(特別)議會二件、第四十四回議會四件、第四十五回議會八件、第四十六回議會一件、第四十九回(特別)議會一件、第五十回議會八件、第六十五回議會一件、第七十回議會二件

參看 附錄一三

### 五八二 出席停止ハ議決宣告ノ日ヨリ起算シ休日ヲモ包含ス

出席停止ハ三十日ヲ超エサル範圍内ニ於テ命セラレ其ノ起算ハ宣告ノ日ヨリシ且休日ヲモ包含スルモノトス

### 五八三 併發セル二箇ノ懲罰事犯ニ對シ各出席停止ヲ命セララル

同一議員ニ對シ懲罰事犯併發シ各出席停止ヲ命セラレタルコトアリ此ノ場合ニ於テモ其ノ起算ハ宣告ノ日ヨリス

第四十四回議會 大正十年二月一日鈴木富士彌君懲罰事犯ノ件ノ會議ニ於テ發言取消ノ命令ニ服從セサルニ依ル懲罰事犯(議長宣告)及國務大臣ノ演說ニ對スル質疑中議院ノ體面ヲ汚シタルモノアリト認ムルニ依ル懲罰事犯(龍野周一郎君提出)ヲ一括シテ院議ニ付シ執レモ五日間ノ出席停止ヲ議決シ議長(奥繁三郎君)ハ此ノ二箇ノ議決ノ結果ヲ宣告シタルカ(速記録一六六頁)各五日間ノ出席停止ハ共ニ同日ヨリ起算セリ

### 五八四 出席停止ヲ命セラレタル者委員ナルトキハ解任セララル

委員ニシテ出席停止ヲ命セラレタルトキハ法規ニ依リ解任セラレタルモノトス  
第三十七回議會 大正四年十二月二十一日武藤金吉君ハ二週間出席停止ヲ命セラレタルニ同君ハ第四部選出豫算委員ナリシヲ以テ同委員ヲ解任セラレ(速記録一九〇頁)翌二十二日ノ衆議院公報ニ其ノ旨掲載セリ

第七十回議會 昭和十二年三月二十二日前田幸作君ハ三日間出席停止ヲ命セラレタルニ同君ハ第四部選出決算委員ナリシヲ以テ同委員ヲ解任セラレ(速記録八〇二頁)又同日龜井貫一郎君ハ二日間出席停止ヲ命セラレタルニ同君ハ政府提出製鐵事業法案委員ナリシヲ以テ同委員ヲ解任セラレ(速記録八〇三頁)執レモ翌二十三日ノ衆議院公報ニ其ノ旨掲載セリ

議第九六條  
衆第三三條

### 五八五 議員除名セラル

懲罰事犯ノ會議ノ議決ニ基キ除名セラレタル場合左ノ如シ

第五回議會一件

參看 一一四號 附錄一三

### 第三節 傍聽

### 五八六 開院式勅語奉答文案ノ會議ヨリ傍聽ヲ許ス

第二回議會以來開院式當日勅語奉答文案ノ會議ヨリ傍聽ヲ許スヲ例トス但シ第一回議會ニ於テハ開

院式當日勅語ニ對シ奉答スルヤ否ノ會議ヲ開キタルモ傍聽ヲ許ササリシカ其ノ翌日衆議院規則案ノ會議ニ際シ三崎龜之助君ノ動議ニ依リ直ニ傍聽ヲ許可スルコトトナリ議長(中島信行君)ハ議場ニ於テ各議員ニ傍聽券ヲ配付セシメ公衆ノ傍聽ヲ許可セリ

尙第十八回議會以來新聞通信記者ニ限り議院成立ニ關スル集會ヨリ記者席ニ入場スルコトヲ默許セリ

參看 二三六號、五八九號

議第二三條

### 五八七 全院委員會ハ傍聽ヲ許ス

常任委員會及特別委員會ハ議員ノ外傍聽ヲ禁スルハ議院法ノ定ムル所ナルモ全院委員會ニ付テハ何等ノ規定ナキヲ以テ第一回議會以來傍聽ヲ許スヲ例トス

參看 一五二號、一五三號

衆第二九三條

### 五八八 傍聽席ニ在リテハ大禮服用若ハ正裝ノ場合ト雖帶劍スルコトヲ得ス

トヲ得ス

議事堂内ニ在リテハ大禮服用若ハ正裝ノ場合ノ外軍人警察官吏等ノ如ク制規ニ依リ帶劍スル者ト

第二編 會議

第九章 秩序、懲罰及傍聽

第三節 傍聽

(五八五—五八八)

六百四十一

雖脱劍スルヲ第一回議會以來ノ慣例トス從テ傍聽席ニ在リテモ初期議會以來帶劍ヲ許ササリシモ第三十六回(特別)議會開院式勅語奉答文會議(大正四年五月二十日)ニ際シ大禮服著用者ノ帶劍ノ儘傍聽席ニ入ルコトヲ得ルヤ否ニ付疑義ヲ生シタルヲ以テ大正四年五月二十一日各派協議會ニ於テ大禮服著用ノ場合ト雖衆議院規則ニ依リ帶劍スルヲ得サルコトニ決定セリ

衆第二八七條

### 五八九 公衆傍聽券ハ召集當日議員ニ交付ス

公衆傍聽券ハ第一回議會ニ於テハ議員一日一枚ノ割(日曜日祭日ヲ除ク)ヲ以テ一週間乃至十日分ヲ部長ニ交付シ部長ハ之ヲ部員ニ配付シタルモ第二回議會ニ於テ議長(中島信行君)ハ部長ト協議ノ上一會期分ヲ一括シテ召集日ニ事務局ヨリ各議員ニ交付スルコトトシ且開會當日傍聽席ニ空位アルトキハ議員ノ請求ヲ俟テ更ニ臨時傍聽券ヲ交付シタルモ第二十一回議會ニ至リ臨時ニ交付スヘキ分ヲモ併セテ召集日ニ一括交付セリ第四十五回議會以來ハ本會議一日二枚ノ割ニ改メ尙開會當日傍聽席ニ空位アルトキ臨時傍聽券ヲ交付セリ而シテ第五十九回議會ニ於テ傍聽券(本券本會議一日二枚ノ割ヲ以テ交付スルコト從前ノ如シ)ヲ本券臨時券ノ二種ニ色別シ先ツ本券所持者ヲ入場セシムルモ本券所持者ニシテ午後一時開會ノ場合午後零時三十分迄ニ又午前十時開會ノ場合午前十時迄ニ入場セサルトキハ無効トシ臨時傍聽券所持者ヲ入場

セシムルコトトセリ爾來此ノ例ニ依ル

本會議定日以外ノ日ニ開會スル場合ハ別ニ傍聽券ヲ交付ス

衆第二九二條  
衆第二九三條

### 五九〇 議長必要ト認メタルトキハ傍聽人ノ身體搜查ヲ爲サシメ又ハ員數ヲ制限スルコトヲ得

議長必要ト認ムルトキハ守衛又ハ警察官吏ヲシテ傍聽人ノ身體搜查ヲ爲サシメ又取締上必要アルトキハ假令傍聽券ヲ所持スル者ト雖傍聽ヲ許サス若ハ傍聽ノ員數ヲ制限スル等從來屢々之ヲ實行シ來リタルノミナラス十二歳未滿ノ兒童ノ傍聽ハ第二十五回議會以來之ヲ禁止シタルヲ以テ第五十回議會ニ於テ衆議院規則改正ノ際之ヲ明記セリ

### 第十章 議事録及速記録

#### 五九一 議事録及速記録ハ召集當日ヨリ之ヲ調製ス

速記録ハ議事ヲ記載スルモノナルコトハ衆議院規則ノ定ムル所ナルモ第一回議會明治二十三年十一月二十五日召集當日書記官長(會禰荒助君)ハ集會劈頭會議ニ諮ヒ今日ノ景況竝結果ハ即チ速記者ヲシテ筆記セシメ之ヲ報道スルコトト爲ス旨ヲ告ケ當日ヨリ速記セシメタリ(速記録號外一頁)第二回議會亦同シ第三回(特別)議會明治二十五年五月二日召集當日書記官長(水野遵君)ハ會議ニ諮ヒ本日速記者ヲシテ速記セシメタルモノヲ第一回議會ノ例ニ依リ速記録號外トシテ諸君ニ配付スル旨ヲ宣告シ(速記録號外三頁)之ヲ配付セリ爾來議院成立ニ關スル集會ハ速記録號外トシテ調製スルコトトナレリ

議事録モ亦召集當日ヨリ之ヲ調製ス

參看 五九二號、五九三號、五九六號

五九二 議事録ハ召集當日ヨリ之ヲ調製ス

五九二 議事録ハ會議ニ關スル事項ヲ記載ス

議事録ハ衆議院規則第三百二十九條ノ事項ヲ記載シテ印刷ニ付シ内二部ハ議長及書記官長署名シテ議院ニ保存ス

参考 五九一號、五九七號

五九三 速記録ニハ議場ニ於ケル發言其ノ他議事日程、報告事項、議案

等ヲ掲載ス

速記録ハ速記法ニ依リテ速記シタル議事ノ外議事日程、議案、投票者氏名及諸般ノ報告其ノ他必要ナル事項ヲ掲載ス而シテ速記録ハ翌日ノ官報號外トシテ各議員ニ配付ス然レトモ特殊ノ事情アリタル爲閉會後配付シ又ハ議案ノ内容ヲ省略シテ速記録ニ掲載シタルコトナシトセス  
第七回(臨時)議會ハ廣島ニ召集セラレ印刷事務ノ不十分ナルト速記者ノ不足セル爲從來ノ如ク配付スルヲ得サリシヲ以テ明治二十七年十月十八日議長(楠本正隆君)ハ院議ニ諮ヒ閉會後一括シテ速記録ヲ配付セリ(速記録號外二頁)

第四十六回議會大正十二年三月二十四日ノ會議ニ付セラレタル鳩山一郎君外九名提出帝都制案外十

七件ハ孰レモ浩瀚ニシテ且同種議案ナルニ依リ内容同一ナルモノニ在リテハ一案ヲ掲載シ他ハ之ヲ省略シ大同小異ノ案ハ其ノ異ナル部分ノミヲ抄録シ翌日發行ノ速記録附録トシテ之ヲ掲載セリ第五十二回議會ノ會期終了日昭和二年三月二十五日ノ速記録ハ議事日程數百件ニ上リ尙假議長、議長副議長候補者選舉ヲ行ヒタルヲ以テ掲載スヘキ事項多量ナリシ爲之ヲ三分シ其ノ一及其ノ二ハ翌二十

六日其ノ三ハ附録トシ同月三十一日配付セリ  
参考 五九一號、五九七號

五九四 速記録ニハ法律ニ依リ掲載若ハ發賣頒布ヲ禁セラレタル事項

又ハ秘密會ノ内容ニ涉レル事項ニ關スル發言ヲ記載セス

議場ニ於ケル發言ハ總テ速記録ニ記載スヘキモノナルモ新聞紙法出版法等ニ於テ掲載若ハ發賣、頒布ヲ禁セラレタル事項ニ關スル發言又ハ秘密會議ノ内容ニ涉レル點ハ院議ニ依リ又ハ議長ノ宣告ニ依リ之ヲ記載セス

(一) 掲載若ハ發賣頒布ヲ禁セラレタル事項ニ關スルモノ

第二編 會議 第十章 議事録及速記録 (五九二—五九四)

第四十四回議會 大正十二年二月二十五日中野正剛君提出決議案(朝鮮統治ニ關シ調査委員會設置ノ件)ノ會議ニ於テ提出者ノ趣旨辯明後議長(奥繁三郎君)ハ中野正剛君ノ演說中閱元植氏ニ關スル事柄ヲ陳述サレタリ當議場ハ言論自由ノ場所ナルニ依リ固ヨリ發言ハ自由ナルモ本件ハ新聞紙ニ記事ヲ差止メラレ居ル事項ナルヲ以テ官報號外ヲ以テ之ヲ世間ニ公布スルコトヲ避ケタキ旨ヲ告ケ之ヲ院議ニ諮ヒ院議可決セルニ依リ中野君ノ發言中新聞紙ニ掲載ヲ禁セラレタル事項ニ關スル發言ハ速記録ニ記載セサリキ(速記録四二七、四二八頁)

第六十二回(臨時)議會 昭和七年六月三日杉山元治郎君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ヲ終リタル際議長(秋田清君)ハ只今杉山君ノ演說中朗讀セル所謂宣傳ビラハ警保當局ニ於テ新聞ニ掲載禁止ヲ命シ居ルモノナルニ依リ其ノ發言ハ速記録ニ掲載セス之ヲ抹消スルコトト爲ス旨宣告セリ(速記録二二頁)

第六十五回議會 昭和九年二月三日政府提出治安維持法改正法律案ノ會議ニ於テ松谷與二郎君ノ質疑ヲ終リタル際議長(秋田清君)ハ松谷君ノ演說中長野縣ニ於ケル教員赤化事件ニ言及シ共產黨本部ヨリノ指令等ニ關スル文書ヲ朗讀セル中發行禁止、發賣禁止ニ觸レタル事項アリト思料セラルルヲ以テ調査ノ上之ヲ速記録ニ掲載セサル旨宣告セリ(速記録一六五頁)

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月十六日ノ本會議散會ニ先チ議長(富田幸次郎君)ハ先刻政府提出思想犯保護觀察法案ニ對スル加藤勘十君ノ質疑中掲載禁止ノ事項ニ關スル點アリタルヤニ聽取セリ速記録ヲ調査シ右ノ點アラハ先例ニ依リ速記録ニ之ヲ掲載セサル旨ヲ告ケ調査ノ結果當日ノ速記録中其ノ點ヲ削除セリ(速記録二四三、二四五、二六五頁)

第七十回議會 昭和十二年二月十六日副議長(岡田忠彦君)ハ先刻宮脇長吉君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑演說中記事掲載禁止事項ニ觸レタリト思料セラルルモノアル旨政府ヨリ申出アリタルヲ以テ調査ノ上斯ル點アラハ先例ニ依リ速記録中ヨリ之ヲ削除スル旨ヲ告ケ調査ノ結果當日ノ速記録中其ノ點ヲ削除セリ(速記録九一頁)

(二) 秘密會議ノ内容ニ涉レルモノ

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月十六日ノ本會議散會ニ先チ議長(富田幸次郎君)ハ先刻杉浦武雄君ノ(第一號)昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案外六件ノ會議ニ於ケル討論中委員會ニ於ケル秘密會ノ質疑應答ニ涉レル點アリト認ム依テ其ノ部分ハ之ヲ速記録ヨリ削除スル旨ヲ宣告シ當日ノ速記録ニハ其ノ部分ノ發言ヲ掲載セサリキ(速記録二五五頁)

同年五月十九日ニ同一事例アリ(速記録三三六頁)

### 五九五 取消シタル言辭ハ速記録ヨリ抹消ス

議員ノ發言ニシテ議院法第八十七條ニ依リ議長ヨリ取消ヲ命セラレタル部分ハ之ヲ速記録ニ記載セサルハ衆議院規則ノ定ムル所ナルモ議員ノ自ラ取消シタル言辭及國務大臣、政府委員ノ取消ヲ爲シタル言辭モ亦速記録ニ記載セス尙既ニ速記録ニ掲載後之ヲ取消シタルトキハ其ノ旨速記録ニ記載ス

參看 三二一號乃至三二三號、六〇八號

### 五九六 質問主意書、答辯書、委員會報告書等ハ朗讀ヲ經サルモ之ヲ速

記録ニ掲載ス

議長ヨリ掲載ノ許可ヲ得タル參考書、理由書等亦同シ

質問主意書、答辯書、委員會報告書等ハ朗讀ヲ經サルモ之ヲ速記録ニ掲載スルヲ例トシ又議長ノ許可ヲ經タルトキハ參考書、理由書等ヲモ之ヲ掲載ス

參看 三二五號、五一三號、五二六號

### 五九七 議事録及速記録ニハ投票者ノ氏名ヲ掲載ス

記名投票ニ於ケル可否兩者ノ氏名ヲ初テ速記録ニ掲載シタルハ第三回(特別)議會明治二十五年五月十二日河野廣中君外八名提出選舉干涉ニ關スル上奏案(速記録八二頁)採決ノ場合ニシテ其ノ後每會期記名投票ヲ用ヒタルコト數次アリタルニ拘ラス此ノ前例ニ依ルコトナカリシカ第十二回(特別)議會明治三十一年五月三十日鳩山和夫君外十名提出上奏案(遼東半島ニ關スル件)ノ採決ニ付記名投票ヲ用ヒタル場合再ヒ其ノ氏名ヲ速記録ニ掲載シ(速記録二二九頁)爾來此ノ例ニ依ル無名投票ニ於ケル投票者氏名ヲ初テ速記録ニ掲載シタルハ第二十五回議會明治四十二年二月二十三日高野孟矩君外一名議員資格審査ノ件及上出長次郎君議員資格審査ノ件ノ委員會報告ヲ採決セル場合ニシテ(速記録二〇一頁)爾來此ノ例ニ依ル

議長候補者選舉投票者氏名ハ第二十八回議會、副議長候補者選舉投票者氏名ハ第二十九回(臨時)議會、全院委員長選舉投票者氏名ハ第二十五回議會ヨリ速記録ニ掲載セリ

議事録ニハ第二十三回議會(明治四十年三月二日速記録一五四頁)以來記名投票者氏名ヲ掲載シ又第二十六回議會(明治四十三年二月五日速記録九九頁)以來無名投票者氏名ヲ掲載スルコトトナリ議長、副議長候補者選舉投票者氏名及全院委員長選舉投票者氏名ノ掲載ニ付テハ速記録ノ場合ト同シ

議院ニ於テ憲法第六十七條ノ費目ノ修正ニ付政府ノ同意ヲ求メタル場合之ニ對シ政府ハ口頭又ハ書面ヲ以テ同意不同意ヲ表明ス其ノ場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

### 第三編 政府及貴族院トノ關係

#### 第一章 政府トノ關係

##### 第一節 國務大臣及政府委員

**五九八 憲法第六十七條ノ費目ノ修正議決ニ對スル政府ノ同意、不同意**

議院ニ於テ憲法第六十七條ノ費目ノ修正ニ付政府ノ同意ヲ求メタル場合之ニ對シ政府ハ口頭又ハ書面ヲ以テ同意不同意ヲ表明ス其ノ場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

#### (一) 同意ヲ表明シタル場合

口頭ヲ以テ爲シタルモノ(書面ヲ以テ爲シタルモノナシ)

第一回議會明治二十四年三月二日明治二十四年度歳入歳出總豫算案(二月二十三日不同意ヲ表明シタル

果)

第三編 政府及貴族院トノ關係 第一章 政府トノ關係 第一節 國務大臣及政府委員 (五九八) 六百五十三



第四回議會明治二十五年十二月十四日明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案、同二十六年二月二

十二日明治二十六年年度歳入歳出總豫算案(一月十六日及十七日ノ兩度不同意ヲ表明シタルモ、詔勅ヲ賜ハリタル爲豫算委員ニ再付託シ整理ヲ爲シタル結果)

第六回(特別)議會明治二十七年五月三十一日明治二十七年年度歳入歳出總豫算追加案

第九回議會明治二十九年二月四日明治二十九年年度歳入歳出總豫算案

第十回議會明治三十年二月十八日明治三十年度歳入歳出總豫算案

第十三回(特別)議會明治三十一年十二月二十四日明治三十二年度歳入歳出總豫算案

第十五回議會明治三十四年二月七日明治三十四年度歳入歳出總豫算案

第十六回議會明治三十四年十二月二十八日明治三十五年度歳入歳出總豫算案

第二十一回議會明治三十七年十二月十七日明治三十八年度歳入歳出總豫算案

第二十五回議會明治四十二年二月十三日明治四十二年度歳入歳出總豫算案

第二十六回議會明治四十三年二月十二日明治四十三年度歳入歳出總豫算案

第二十七回議會明治四十四年二月十四日明治四十四年度歳入歳出總豫算案

第四十回議會大正七年二月十二日大正七年度歳入歳出總豫算案

(二) 不同意ヲ表明シタル場合

(イ) 口頭ヲ以テ爲シタルモノ

第四回議會明治二十六年一月十六日明治二十六年度歳入歳出總豫算案

(ロ) 書面ヲ以テ爲シタルモノ

第一回議會明治二十四年二月二十三日明治二十四年度歳入歳出總豫算案

第四回議會明治二十六年一月十七日明治二十六年度歳入歳出總豫算案

参看 四五八號 附錄一四ノ一

五九九 政府ハ概ネ議事日程變更ノ要求ニ同意ス

議事日程ヲ變更シ政府提出議案ニ先チ議員提出議案ヲ會議ニ付スル爲政府ノ同意ヲ求ムルコト屢アリ此ノ場合議長ハ書記官長若ハ書記官ヲシテ政府ニ對シ口頭ヲ以テ照會セシム而シテ政府ハ概ネ之ニ同意スルヲ例トス  
其ノ同意セサリシ場合ヲ擧クレハ左ノ如シ

第一回議會 明治二十四年二月二日高梨哲四郎君提出政府委員交換ノ決議ニ對スル政府ノ覆牒ニ

關スル件(速記録五一六頁)

第二回議會 明治二十四年十二月二十五日明治二十五年度歳入歳出總豫算案歳出經常部ノ議了後直ニ鈴木昌司君外一名提出地租條例改正案第一讀會ノ續會ヲ開クノ件(速記録三九三頁)

第四回議會 明治二十五年十二月七日曩ニ内閣總理大臣臨時代理井上内務大臣ノ朗讀シタル施政ノ方針ニ關シ河野廣中君ノ意見演說ノ件(速記録九三三頁)

第五回議會 明治二十六年十二月十二日高田早苗君提出議長星亨君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ヲ議題ト爲スノ件(速記録一六四頁)

第十回議會 明治三十年三月二十四日小室重弘君提出請願事件ヲ院議ニ付スルノ件(速記録六五七頁)

第五十三回(臨時)議會 昭和二年五月五日政府ノ施政方針ニ關スル緊急質問ノ件(速記録一〇頁)

第五十四回議會 昭和三年一月二十一日山道襄一君提出賀表奉呈決議案採決後議事日程ヲ變更シテ直ニ總テノ動議ニ先チ濱口雄幸君外二十七名提出決議案ヲ院議ニ付スルノ件(速記録一〇頁)

參看 三七五號、三七六號

六〇〇 議院ノ出席要求ニ對シ國務大臣出席シ又ハ出席シ難キ旨回答ス  
院議ヲ以テ國務大臣ノ出席ヲ要求スルトキハ議長ハ書記官ヲ派シテ之ヲ政府ニ通告ス而シテ國務大臣此ノ要求ニ應シテ出席シタルコトアリ又出席シ難キ旨回答セルコトアリ

(一) 院議ニ依ル出席ノ要求ニ對シ出席シタル例

第二十一回議會 明治三十八年二月二十七日明治三十四年度決算ノ會議中花井卓藏君提出國務大臣出席要求ノ動議可決セル爲(速記録三六八頁)

第二十五回議會 明治四十二年一月二十一日國務大臣ノ演說ニ對スル質疑中花井卓藏君提出國務大臣ノ出席ヲ希望ストノ動議可決セル爲(速記録一四頁)

第二十六回議會 明治四十三年三月二十三日鳩山和夫君外四名提出緊急勅令ニ關スル決議案ノ會議中花井卓藏君提出國務大臣出席要求ノ動議可決セル爲(速記録五〇五頁)

第二十七回議會 明治四十四年一月二十四日勅令第三百二十四號外十一件ノ會議中菅原傳君提出國務大臣ノ出席ヲ希望ストノ動議可決セル爲(速記録四三頁)

第三十回議會 大正二年三月四日林毅陸君提出内閣ノ政綱ニ關スル質問ニ入ルニ際シ林君提出國

第三編 政府及貴族院トノ關係 第一章 政府トノ關係 第一節 國務大臣及政府委員(六〇〇) 六百五十七

務大臣出席要求ノ動議ヲ可決(速記録四五頁)其ノ旨政府ニ通告シタルニ同日ハ參内ノ爲出席シ難キ旨回答アリタルモ三月八日林君ノ口頭質問ニ際シ出席セリ

第三十一回議會 大正三年一月二十九日花井卓藏君提出國務大臣ノ出席ヲ要求シ豫算委員會ニ於ケル海軍問題ニ關シ顛末經過ノ報告ヲ求ムルノ動議可決セル爲(速記録四六頁)

同 大正三年二月二十一日「シーメンス」事件ニ關スル海軍査問委員會ノ顛末經過報告ノ會議中齋藤隆夫君提出國務大臣出席要求ノ動議可決セル爲(速記録二六八頁)

第四十一回議會 大正八年一月三十日樋口秀雄君外三名提出教育振興ニ關スル建議案ノ會議中小久保喜七君提出國務大臣出席要求ノ動議可決セル爲(速記録八二頁)

(二) 院議ニ依ル出席ノ要求ニ對シ出席セサル旨回答アリタル例

第一回議會 明治二十三年十二月十七日新井章吾君外三十二名提出教育、殖産興業、海陸軍ノ方針及條約改正ノ成行竝之ニ關スル將來内閣ノ方針ニ關スル質問ニ對シ外務大臣ノ答辯アリタル際

山田東次君ヨリ外務大臣ハ明日出席シテ再ヒ答辯ヲ爲スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ六(速記録一四二頁)其ノ旨政府ニ通告シタルニ同月十八日同大臣ヨリ既ニ答辯シ盡シタリト信スル

ニ付要求ニ應シ難シトノ覆牒アリタリ

同 明治二十四年二月二日高梨哲四郎君ヨリ犬養毅君ノ爲シタル製茶輸出會社ニ對スル保護政策ノ方針如何ノ質問ニ對シ農商務大臣ハ議場ニ出席シテ答辯ヲ爲スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決(速記録五二乃至五二四頁)セルヲ以テ其ノ旨政府ニ通告シタルニ政府ハ議院法第四十八條六ニ依リ主意書ヲ以テ質問アラムコトヲ望ムトノ覆牒アリタリ

第四回議會 明治二十五年十二月三日河野廣中君ヨリ井上内閣總理大臣臨時代理ノ施政方針ニ對シ質問アルニ依リ關係國務大臣ノ出席ヲ要求ストノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録三二頁)其ノ旨政府ニ通告シタルモ國務大臣ノ出席ナキヲ以テ超エテ同月五日島田三郎君ヨリ議長ヲ經テ國務大臣出席ノ日ヲ確ムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録三七頁)其ノ旨政府ニ通告シタルニ同月七日政府ハ國務大臣ハ何時ニテモ衆議院ニ出席スルノ權ヲ有スルカ故ニ其ノ出席ノ爲ニ特ニ貴院ノ請求ヲ煩ハスヲ要セストノ覆牒アリタリ

第五回議會 明治二十六年十二月十五日長谷場純孝君ヨリ鳩山和夫君外二名提出千島艦衝突損害要償ニ關スル質問ニ對シ國務大臣ハ本日ヨリ三日間内ニ出席シ答辯スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録二〇一頁)其ノ旨政府ニ通告シタルニ同月十六日政府ハ國務大臣ハ何時ニテモ各議院ニ出席ノ權ヲ有スルカ故ニ其ノ出席ノ爲ニ特ニ貴院ノ請求ヲ煩ハスヲ要セストノ覆牒アリタリ

第六回(特別)議會 明治二十七年五月二十八日鈴木充美君提出判事ノ退職ニ關スル質問ノ件ニ付  
司法大臣ノ衆議院ニ出席ヲ要求スル建議案ヲ可決シ(速記録二七七頁)即日政府ニ呈出シタルニ同  
月三十日政府ハ彙ニ提出シタル答辯書ニ盡シタルコトト信スルヲ以テ更ニ議院ニ出席シテ辯明  
スルノ必要ヲ認メストノ覆牒アリタリ

尙院議ニ依ル出席要求ニ對シ口頭ヲ以テ出席シ得サル旨回答シタルコトアリ又質疑若ハ質問ヲ爲ス  
ノ際院議ニ依ラスシテ議員ヨリ國務大臣ノ出席ヲ希望シタルコトアリ此ノ場合之ニ應シテ直ニ出席  
シ又ハ委員會若ハ貴族院ニ出席ノ爲或ハ其ノ他公務上ノ都合ニ依リ出席シ得スト回答セルコト尠カ  
ラス

參看 三七九號ノ(二三)、五二二號 附錄一四ノ(三)

### 六〇一 院議ヲ以テ參考文書ノ提出ヲ政府ニ要求ス

第五十二回議會 昭和二年一月十九日鳩山一郎君提出書類提出ニ關スル決議案(政府ハ朴憲植並子及子  
類同人等ニ對スル檢察廳長ノ濫刑案)ノ會議ニ於テ江木司法大臣ハ斯ノ如キ書類ハ政府ハ秘密ニ涉ルモ  
請申立書及其ノ添附書類ヲ提出スヘシ)ノ會議ニ於テ江木司法大臣ハ斯ノ如キ書類ハ政府ハ秘密ニ涉ルモ  
ノト認メ議院法第七十四條ニ依リ議院ノ要求ニ應スルコトヲ得サル旨ヲ述ヘ齋藤隆夫君ハ政府

カ同意セサル所ノ秘密文書ヲ議會ノ決議ヲ以テ要求スルハ違法ナリト思料スルニ依リ決議案ニ  
反對スル旨ヲ述ヘ濱田國松君ハ政府カ此ノ書類ノ提出ヲ拒ムトキハ國民ノ疑惑ハ永久ニ解ケス  
政府ノ快ク之ニ應スルハ憲法政治ノ美例ナリトテ決議案ニ贊成スル旨ヲ述ヘ其ノ他清瀬一郎君  
松田源治君ノ贊成、山道襄一君ノ反對ノ討論アリタル後採決ノ結果本案ハ之ヲ可決セリ(速記録  
五六乃至五八頁)然ルニ政府ハ一月二十日附ヲ以テ議院法第七十四條ニ依リ要求ニ應シ難キ旨ノ回  
答ヲ爲セリ

#### 【備考】

第四十五回議會大正十一年三月四日山道襄一君ハ決議案(政府ハ關東州ニ起リタル阿片事件ニ關スル豫審調書及之ニ  
關係アル一切ノ書類ヲ議會ニ提出スヘシ)ヲ提出シ採決ノ結果本案ハ否決セラル(速記録五一七頁)

參看 附錄一四ノ(二)

### 六〇三

### 六〇二 軍隊ニ對スル功勞感謝ノ決議ニ對シ國務大臣謝辭ヲ述フ

軍隊ニ對シ功勞感謝ノ決議ヲ爲ストキハ即日之ヲ内閣總理大臣若ハ主管ノ國務大臣ニ通牒シ之ニ對  
シ主管ノ國務大臣ヨリ通牒又ハ回答ヲ受ケタルコトアルモ最近ハ決議案議決ニ際シ主管ノ國務大臣

出席シ謝辭ヲ述フルヲ例トス

參看 附錄六

六〇二

### 六〇三 政府ハ政府委員ヲ任免スル毎ニ議院ニ通牒ス

政府ハ開院式前ニ於テ政府委員ヲ任命シ議院ニ通牒シ特ニ必要アルトキハ會期中追加任命シ議院ニ通牒スルヲ例トス而シテ政府委員ハ單ニ政府委員若ハ某省所管事務政府委員トシテ任命セラルルヲ通牒トスルモ特ニ一省ノ豫算ニ關シ任命セラルルコトアリ又特定ノ法律案政府委員若ハ法典ニ關スル政府委員トシテ任命セラルルコトアリ

會期中政府委員ヲ免セラレタルトキハ其ノ都度政府委員被免ノ辭令發セラル(轉職免官ノ事由ニ由ル政府委員ノ解任ニ付テハ自然消滅ト看做シ別ニ發令ナシ)又會期終了シタルトキニ於ケル政府委員ノ解任ハ第五十回議會迄ハ別ニ辭令ナク第五十一回議會ヨリ第五十八回(特別)議會迄ハ開院式當日附ヲ以テ政府委員被免ノ辭令ヲ發セラレタルモ第五十九回議會以來第何回議會政府委員ヲ命スト特ニ會期ヲ限定スルヲ以テ會期中ニ政府委員ヲ被免セラルル場合ノ外解任ノ辭令ヲ發セラレス

## 第二節 國務大臣及政府委員ノ發言

### 六〇四 內閣總理大臣、外務大臣、大藏大臣ハ每會期ノ始ニ於テ施政ノ

#### 方針、外交ノ經過、財政計畫ニ關スル演說ヲ爲スヲ例トス

通常議會ニ於テハ年末年始休會明けノ第一會議日ニ、特別議會ニ於テハ全院委員長及常任委員選舉ノ翌日ヲ以テ內閣總理大臣施政ノ方針ニ關シ、外務大臣外交ノ經過並現況ニ關シ、大藏大臣豫算案ノ大要並財政經濟ニ關シ演說ヲ爲スヲ例トス

第二十四回議會迄ハ內閣總理大臣及大藏大臣演說ヲ爲シタルカ(內第十四回、第十五回ノ兩議會ハ大藏大臣ノミ)第二十五回議會ヨリハ前記兩大臣ノ外外務大臣外交ノ經過並現況ニ關シ演說ヲ爲スノ例トナレリ但シ第三十回議會ニ於テハ內閣更迭アリタルモ(略會期三分ノ二ヲ經過セル際)外務大臣ノ演說ナカリキ

臨時議會ニ於テハ臨時事件ノ要務ニ關シ內閣總理大臣及大藏大臣(第七回議會(日清事件)、第二十回議會(日六十六回議會(災害對策)ニ於テハ兩大臣ノ外外務大臣、第六十一回議會(滿洲事件)及第六十二回議會(滿洲事件、時局匡救)ニ於テハ兩大臣ノ外外務大臣、陸軍大臣及海軍大臣)演說ヲ爲スヲ例トス但シ第五十三回議會(財界安定ノ爲)ハ內閣更迭後初テノ議會ナルニ拘ラス施政方針ニ關スル國務大臣ノ演說ナカリシヲ以テ臨時事件ノ要務ノ外尙一般施政方針ニ關シ緊急質問ヲ爲セリ

尙國務大臣ノ演說ノ機會ナカリシ場合左ノ如シ

第十一回議會ニ於テハ全院委員長選舉ニ先チ議事日程ヲ變更シテ鈴木重遠君提出内閣不信任案ヲ上程シ其ノ趣旨辯明中解散セラレタル爲

第十九回議會ニ於テハ開院式勅語奉答書中内閣彈劾ノ文字アリタル爲奉呈ニ先チ解散セラレタル爲

第四十八回議會ニ於テハ三大臣ノ演說ノ通告アリタルモ之ニ先チ院議演田國松君外三名提出緊急質問ヲ許可シ濱田君ノ質問ニ對シ小松鐵道大臣ニ次テ清浦内閣總理大臣答辯セムトシタル際議員ニ非サル者議場ニ闖入シ騷擾ノ爲休憩シ次テ解散セラレタル爲

參看 二七五號、二七六號

憲法第四二條

### 六〇五 國務大臣特殊ノ事件ニ關シ報告又ハ演說ス

内治外交又ハ軍事上財政上重大ノ事件アリタルトキハ内閣總理大臣若ハ主管ノ國務大臣其ノ顛末ヲ報告シ又ハ演說ヲ爲スヲ例トス其ノ事例ハ之ヲ附録ニ掲ク

參看 附録一四ノ六

憲法第四二條

### 六〇六 國務大臣若ハ政府委員議案ニ對スル政府ノ意見ヲ述フ

國務大臣及政府委員ハ議長ノ許可ヲ得何時ニテモ發言シ得ルハ法規ノ定ムル所ニシテ議案ニ對スル政府ノ意見ヲ述ヘタル時期ヲ示セハ左ノ如シ

#### (一) 趣旨辯明ヲ終リタル際發言シタル例

第七十回議會 昭和十二年三月二十七日原口初太郎君外六名提出家祿賞典祿給與未濟ニ關スル法律案外一件ノ第一讀會ニ於テ趣旨辯明ヲ終リタル際結城大藏大臣發言ヲ求メ政府ハ兩法律案ニ對シ同意シ難キ旨ヲ表明セリ(速記録九二、九二二頁)

#### (二) 委員付託ノ動議成立後發言シタル例

第二十七回議會 明治四十四年二月十八日島田三郎君外三名提出織物消費稅法廢止法律案外二件ニ對シ委員付託ノ動議成立後若槻政府委員發言ヲ求メ政府ハ三案ニ對シ同意シ難キ旨ヲ表明セリ(速記録二一五頁)

## (三) 委員付託ノ動議可決後發言シタル例

第三十一回議會 大正三年三月十三日花井卓藏君外二名提出陸軍治罪法中改正法律案外一件ノ會議ニ於テ兩案トモ委員ニ付託後楠瀬陸軍大臣發言ヲ求メ政府ハ兩法ノ改正案ヲ次期議會ニ提出スルヲ以テ一箇條ノミ改正ノ兩法律案ニ對シテハ同意シ難キ旨ヲ表明セリ(速記録五二八頁)

## (四) 委員長報告後發言シタル例

第六十七回議會 昭和十年二月二十三日八田宗吉君外七名提出家祿賞典祿給與未濟ニ關スル法律案外一件ノ第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告ヲ終リタル際岡田内閣總理大臣ハ發言ヲ求メ兩案ニ對シテハ政府ハ不同意ナル旨ヲ表明セリ(速記録三二九頁)

## (五) 討論終局ノ動議成立後發言シタル例

第五十八回(特別)議會 昭和五年五月六日(第一號)昭和五年度歳入歳出總豫算追加案外五件ノ會議ニ於テ岡本實太郎君ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シ議長(藤澤幾之輔君)ハ成規ノ贊成アリト認ムルニ依リ動議ハ成立シタルモ此ノ際國務大臣ヨリ發言ヲ求メラレタルニ付之ヲ許可シタル後該動議ノ採決ヲ爲ス旨ヲ告ケ濱口内閣總理大臣ノ發言ヲ許可シタルニ同君ハ豫算案ニ對スル政

府ノ意見ヲ述ヘタリ(速記録一七二頁)

## (六) 討論終局後發言シタル例

第一回議會 明治二十四年二月九日明治二十四年度歳入歳出總豫算案中外務省所管ニ對シ討論終局後政府委員岡部外務次官發言ヲ求メタルニ之カ許可ニ關シ議論ヲ生シ末松謙澄君ハ討論終局ノ後發言ヲ許可スルトキハ終局ノ決議ヲ消滅スルヲ外國議院法ノ原則ト爲スカ故ニ政府委員ノ發言ヲ許シ其ノ場合ニ依リ更ニ討論ヲ開始シ或ハ終局スヘシト述ヘ(速記録六四一頁)植木枝盛君ハ討論終局ノ實行ヲ延期シテ政府委員ノ發言ヲ許可シ更ニ其ノ時ニ於テ討論終局ヲ實行スヘキヤ否ヲ決スヘシトノ動議ヲ提出シタルモ(速記録六四三頁)共ニ議院ノ容ルル所トナラス政府委員岡部外務次官ハ憲法第五十四條ノ明文ニ依リ飽迄發言權ヲ有スト述ヘ議論益沸騰シタルヲ以テ議長(中島信行君)ハ延會ヲ宣告シ(速記録六四六頁)翌十日山縣内閣總理大臣ハ憲法第六十七條ノ解釋ニ付政府ノ意見ヲ述ヘタル後昨日政府委員ノ發言ニ關シ偶然論議ヲ生シタルモ政府ハ勿論議院ノ權利ヲ尊重スルト同時ニ憲法及法律上與ヘラレタル政府ノ權利ヲ拋棄スルコトヲ得ス恰モ是レ議院ニ於テ議院ノ權利ヲ固守セラルルト一般ナリ諸君ニ於テ十分ニ審議ヲ盡サレムコトヲ望ム旨ヲ述ヘ(速記録六四六頁)政府委員岡部外務次官ハ昨日自己ノ發言セムトシタル事項ハ先

第三編 政府及貴族院トノ關係 第一章 政府トノ關係 第二節 國務大臣及政府委員ノ發言(六〇六) 六百六十七

刻山縣内閣總理大臣ヨリ述ヘラレタルヲ以テ發言ノ必要ナキニ至レル旨ヲ述ヘタルニ依リ(速記録六四九頁)前日ノ紛議ハ茲ニ其ノ局ヲ結ヘリ

第四回議會 明治二十五年十二月八日稻垣示君ヨリ現内閣信任缺乏ノ動議ヲ提出シ其ノ討論終局後後藤農商務大臣發言ヲ求メタルニ清水文二郎君ヨリ討論終局ノ後許可スヘキモノナリヤト注意シタルニ議長(星亨君)ハ討論終局シタルモ國務大臣政府委員ハ何時タリトモ發言ヲ爲スヲ得ヘキモノナルニ依リ其ノ發言ニ依リ第二ノ討論ヲ開始セルモノト認ムル旨ヲ告ケ同大臣ニ發言ヲ許セリ(速記録二一九頁)

第二十六回議會 明治四十三年三月十日(追第二號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノ會議ニ於テ討論終局ノ動議可決シタル後後藤遞信大臣ハ發言ヲ求メ本案ノ修正ニ同意スル能ハサル旨ヲ表明セリ(速記録三三三頁)

第六十七回議會 昭和十年三月十四日前田米藏君外三十名提出臨時地方財政補整金法案外一件ノ第一讀會ノ續會ニ於テ討論ヲ終局セル際後藤内務大臣ハ發言ヲ求メ本案ニ對シテハ政府ハ贊意ヲ表シ難キ旨ヲ表明セリ(速記録六八三頁)

(七) 本案ノ表決ニ入ルニ際シ發言シタル例

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月二十一日町田忠治君外五十名提出聖旨奉體庶政一新ニ關スル決議案ノ採決ニ入ルニ先チ廣田内閣總理大臣ハ發言ヲ求メ政府ハ本決議案ニ同感ナル旨ヲ述ヘタリ(速記録三五二頁)

(八) 本案ノ表決ヲ終リタル際發言シタル例

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月二十三日町田忠治君外五十二名提出議會制度革正ニ關スル決議案ヲ採決シ次テ町田忠治君外五十一名提出衆議院議員選舉法改正ニ關スル決議案ヲ議題ト爲シ其ノ採決ヲ終リタル際廣田内閣總理大臣ハ發言ヲ求メ兩決議案ノ趣旨ハ政府ニ於テモ同感ナルニ依リ其ノ趣旨ノ在ル所ヲ體シ善處スル旨ヲ述ヘタリ(速記録四〇二頁)

參看 三九二號

六〇七 議院ノ要求若ハ議員ノ希望ニ依リ國務大臣又ハ政府委員ノ出

席ヲ求ムル間其ノ議事ヲ續行シ若ハ一時延期シ又ハ休憩ス

會議中院議ヲ以テ國務大臣ノ出席ヲ要求シ又ハ議員ヨリ國務大臣若ハ政府委員ノ出席ヲ希望スルト

第三編 政府及貴族院トノ關係 第一章 政府トノ關係 第二節 國務大臣及政府委員ノ發言(六〇七) 六百六十九



キハ議長ヨリ之ヲ通告ス此ノ場合其ノ議事ヲ續行シ又ハ一時延期シテ次ノ議事日程ニ移リ若ハ議事日程ヲ變更シテ他ノ議案ヲ議シ又ハ暫時休憩シタルコトアリ

(一) 議事ヲ續行シタル例

第二十八回議會 明治四十五年二月十日齋藤宇一郎君外六名提出所得税法中改正法律案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ守屋此助君ノ大藏大臣出席ノ希望ニ對シ議長(大岡育造君)ハ守屋此助君ノ希望ハ之ヲ政府ニ通告スルモ議事ハ此ノ儘進行スル旨ヲ宣告セリ(速記録六四頁)

(二) 議事ヲ一時延期シタル例

第三十回議會 大正二年三月四日林毅陸君ノ内閣ノ政綱ニ關スル質問ニ際シ院議ヲ以テ内閣總理大臣ノ出席ヲ要求スルニ決セルトキ議長(大岡育造君)ハ直ニ此ノ旨内閣ニ通告スルモ内閣總理大臣ノ出席アル迄時間ヲ空費セサル爲暫ク次ノ質問ニ移ル旨ヲ宣告セリ(速記録四五頁)  
第三十五回議會 大正三年十二月十七日兒玉亮太郎君外三名提出航空事業國庫補助ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ委員長ノ報告ヲ終リタルトキ小山完吾君ハ本案ニ關聯シテ陸軍大臣ニ簡單ナル質疑ヲ爲シ度ニ依リ豫算會議ノ都合宜シケレハ出席セラレ度ト述ヘ議長(奥繁二郎君)ハ陸軍大

臣ニ照會スルモ尙此ノ間次ノ議事日程ニ移ル旨ヲ告ケタルニ中村啓次郎君ノ動議ニ依リ議事日程ヲ變更シテ他ノ一議案ヲ議了セリ(速記録八三頁)

(三) 休憩シタル例

第六十五回議會 昭和九年二月八日岡本一巳君ハ其ノ提出ニ係ル臺灣銀行ノ所有株式賣却ニ關スル質問ヲ爲スニ際シ總理、大藏、司法、商工ノ各大臣ノ出席ヲ希望シ議長(秋田清君)ハ大藏大臣ハ病氣ノ爲、司法大臣ハ省議中ニテ出席スルコト能ハス内閣總理大臣及商工大臣ニ對シテハ出席要求ノ手續ヲ執リタルモ院内ニ在ラサルニ依リ急速出席ヲ見ルヲ得サルモノト思料スル旨ヲ告ケタルニ岡本君ハ議院政治ノ威信ノ爲兩大臣ノ出席ヲ待チ質問ニ入ル旨ヲ述ヘタルヲ以テ議長ハ暫時休憩スル旨ヲ宣告セリ(速記録二二二頁)

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月十六日議事日程ヲ變更シテ(第一號)昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案外六件ヲ議題ト爲スニ決シ委員長川崎克君ノ報告ヲ求メタル際内閣總理大臣ヲ始メ國務大臣ノ出席少ク議長(富田幸次郎君)ハ總理大臣ハ間モナク出席ノ筈ナリト告ケタルモ松永東君ヨリ暫時休憩スヘシトノ動議提出セラレタルヲ以テ採決ノ結果暫時休憩ヲ宣告セリ

(速記録二五〇頁)

參看 五二二號、六〇〇號

六〇八 國務大臣政府委員用語ヲ釋明シ若ハ訂正シ又ハ不穩當ト認メタル言語ヲ取消ス

第五十回議會 大正十四年一月二十四日高見之通君ノ質疑ニ對シ加藤內閣總理大臣ノ答辯中其ノ言辭ニ付議員ヨリ取消ヲ要求シタルニ(速記録五八頁)超エテ一月二十七日同大臣ハ此ノ點ニ關シ釋明ヲ爲セリ(速記録八二、八七頁)

同 大正十四年二月十二日高橋農商務大臣ハ去ル二月五日前田房之助君ノ質問ニ對スル答辯中少シク訂正スヘキ點ヲ發見シタル旨ヲ述ヘ實例トシテ指摘シタル國名及數字ヲ訂正セリ(速記録二二八頁)

第五十一回議會 大正十五年二月十八日政府委員鈴木富士彌君ハ一日昨日勞働組合法案ノ審議ニ際シ有馬賴寧君ヨリ內閣總理大臣ニ對シ質疑ヲ爲サムトシタルモ同大臣出席ナカリシヲ以テ便宜上代リテ答辯ヲ爲シタルニ偶々議場喧騒ノ爲激昂ノ餘リ最後ニ穩當ナラサル言論ニ及ヒタルハ深ク之ヲ遺憾トス茲ニ之ヲ取消シ尙將來注意スル旨ヲ述ヘタリ(速記録四三四頁)

第五十二回議會 昭和二年一月十九日三土忠造君ノ國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ニ對シ片岡大藏大臣ノ答辯中不穩當ノ言辭アリトテ議場喧騒シタルニ同大臣ハ議長ノ注意ニ依リ取消ス旨ヲ述ヘタリ(速記録四八頁)

第五十二回議會 昭和二年二月二十四日(速記録三三三頁、取消)、第五十三回(臨時)議會 昭和二年五月五日(速記録二七頁、取消)、第五十六回議會 昭和四年一月二十五日(速記録八五頁、取消)、第六十六回(臨時)議會 昭和九年十二月一日(速記録六三頁、取消)、第六十七回議會 昭和十年一月二十五日(速記録一〇二頁、釋明)及第七十回議會 昭和十二年一月二十一日(速記録四五頁、取消)ニ同一事例アリ

參看 三二二號、五九五號

### 六〇九 政府委員ノ發言ニ關シ議長注意ス

第二十八回議會 明治四十五年二月六日中川虎之助君外十三名提出砂糖消費稅法中改正法律案第一讀會ニ於テ政府委員菅原大藏省主稅局長ハ曩ニ委員ニ付託セラレタル酒造稅法中改正法律案及討議中ノ砂糖消費稅法中改正法律案ノ二案ニ對シテ政府ハ反對ナル旨ヲ述ヘタルニ議長(大岡育造君)ハ「ソレハ委員會デ……」ト注意シ菅原政府委員ハ何時ニテモ意見ヲ述ヘ得ルモノト

第三編 政府及貴族院ノ關係 第一章 政府トノ關係 第二節 國務大臣及政府委員ノ發言(六〇八、六〇九) 六百七十三

思料スルモ機會ヲ失シタルニ依リ簡單ニトテ引續キ發言セムトセルヲ以テ議長ハ更ニ政府ハ何時ニテモ發言スルコトヲ得ルハ勿論ナルモ問題ニ非サル場所ニ於テ發言シ得ヘキモノト認ムルヲ得ス酒造税法中改正法律案ハ既ニ委員ニ付託セラレタルニ依リ委員會ニ於テ若ハ該案委員長報告ノ際ニ於テ政府ノ意見ヲ表明スルノ機會アリト思料ス依テ此ノ場合砂糖消費稅ニ關スル議題ノミニ付發言セラルルヲ穩當トスル旨ヲ注意シタルニ菅原政府委員ハ砂糖消費稅法中改正法律案ニ對シテノミ反對ノ意見ヲ表明セリ(速記録四九、五〇頁)

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十一月十四日政府提出保險會社ニ對スル貸付金ニ關スル法律案第一讀會ニ於テ志賀和多利君ノ質疑ニ對シ政府委員松本丞治君ハ「只今ノ御質問ノ御趣旨ハ甚ダ私ニハ了解出來マセヌガ……」ト述ヘ議員ヨリ其ノ失言ヲ詰ルモノアリ副議長(松田源治君)ハ同政府委員ニ注意ヲ與ヘ之カ取消ヲ促シタルニ同政府委員ハ之ヲ取消ス旨ヲ言明セリ(速記録八五頁)

第五十一回議會 大正十五年二月十六日政府提出勞働組合法案第一讀會ニ於テ有馬賴寧君ノ質疑ニ對スル政府委員鈴木富士彌君ノ答辯ニ關シ秦豊助君ハ鈴木政府委員ハ議長ノ許可ヲ得スシテ登壇シ不穩當ナル言辭ヲ爲セリ議長ニ於テ將來斯ノ如キコトナキ様十分ナル處置ヲ執リ相當處分セラレムコトヲ希望スル旨ヲ述ヘタルニ議長(柏谷義三君)ハ政府委員ニ於テハ將來斯ノ如キ

コトナカラムコトヲ希望スル旨ヲ述ヘ(速記録四三三頁)超エテ二月十八日ノ會議ニ於テ鈴木政府委員ハ二月十六日ノ議場ニ於テ穩當ナラサル言論ヲ爲シタルコトヲ遺憾トスル旨並之ヲ取消シ將來注意スル旨ヲ述ヘタリ(速記録四三四頁)

第六十四回議會 昭和八年三月一日政府提出衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ニ於テ議長(秋田清君)ハ議題トナレル議案ハ憲法附屬ノ重要法案ナルニ依リ慎重審議ヲ要ス故ニ議員ノ質疑ニ對スル政府ノ答辯ハ親切丁寧ナラムコトヲ望ム此ノ點特ニ政府ノ注意ヲ促ス旨ヲ述ヘタリ(速記録三九八頁)

## 六一〇 國務大臣又ハ政府委員自席ヨリ發言ス

議員ノ質疑ニ對スル國務大臣又ハ政府委員ノ答辯ハ登壇シテ之ヲ爲スヲ例トスルモ簡單ナルノ故ヲ以テ若ハ病氣ノ爲其ノ席ヨリ發言シタルコトアリ

參看 二六九號、二九六號

## 六一一 國務大臣又ハ政府委員其ノ資格ニ付辯明ス

第二十八回議會 明治四十五年三月二十五日請願委員長提出寺院境内地下戻ニ關スル法律案第一  
 議會ニ於テ政府委員上山農商務省山林局長ノ意見ニ對シ鶴澤總明君ハ政府委員ハ政府全體ヲ代  
 表シテ述ヘタルモノナリヤ、或ハ單ニ農商務省ヲ代表シテノ發言ナリヤ、本案ハ單純ナル山林局  
 ノ問題ニ非スシテ宗教ニ關スル大問題ナルニ依リ政府委員ニ於テ政府全體ヲ代表シテ述ヘタル  
 モノナラハ其ノ趣旨ヲ尙明白ニ爲シ置キ度ト述ヘタルニ上山政府委員ハ「私ハ農商務省ノ政府  
 委員デアリマスカラ農商務省ニ關係スルコトノ意見ヲ述ベル、尤モ農商務省ノコトニ關係ヲシ  
 タ政府全體ノ勿論意見デアリマス」ト辯明セリ(速記録五一頁)

第三十七回議會 大正四年十二月七日國務大臣ノ演說ニ對スル元田肇君ノ質疑ニ對シ一木内務大  
 臣ノ答辯アリタルトキ齋藤珪次君ハ一木内務大臣ハ總理大臣ニ代リテ答辯スル旨ヲ述ヘラレタ  
 ルカ代理ヲ意味スルヤ、或ハ便宜上唯國務大臣トシテ答辯セリトノ意味ナリヤヲ確メ置クノ要  
 アリ若シ代理ノ意味ナリトセハ議會ニ於テハ國務大臣ノ代理ヲ爲スコトハ許サレサル所ナリト  
 述ヘタルニ一木内務大臣ハ「先刻私ガ代ツテト云フ言葉ヲ使ツタノハ、或ハ穩カデナカツタカモ  
 知レマセヌガ、趣旨ハ總理大臣ガ直接御答スベキ所デアルケレドモ、私ガ此ノ場合ニ於キマシ

テ、總理大臣ガ居ラレヌカラシテ此ノ事ニ就テ御答ヲスル、斯ウ云フ意味デアツタ」ト辯明セリ  
 (速記録二六頁)

第四十回議會 大正七年二月七日議事日程ニ入ルニ先チ野村嘉六君ハ總理大臣故障アルトキハ他  
 ノ大臣ヲシテ事務ヲ代理セシムルヲ當然ナリト信ス然ルニ政府ハ未タ其ノ手續ヲ爲サス政府ハ  
 此ノ點ニ對シ如何ナル手續ヲ執リ居ルヤト質シタルニ後藤内務大臣ハ「事務上ニ差支ハ無イヤ  
 ウニ致シテアリマス、又總理大臣ハ近日恢復スル見込デアリマス、何等其ノ間ニ事務ニ差支ハナ  
 イコトデアリマス」ト答辯セリ(速記録一四頁)超エテ同月十二日齋藤隆夫君ヨリ寺内内閣總理  
 大臣ハ豫算總會ノ初メ三日間ハ出席セルモ其ノ後本日ニ至ル迄引續キ出席ナシ政府ハ斯ル場合  
 ニ處スル爲何故内閣官制第八條ヲ運用セサルヤ當期議會ノ最モ重大問題タル一國ノ財政計畫ヲ  
 論スルニ方リ責任ノ首腦者タル總理大臣ノ出席ナキハ議會ヲ尊重スル所以ニ非ス過日政府ハ十  
 二日迄ニ内閣總理大臣出席出來サルトキハ相當ノ取計ヒヲ爲ス旨ヲ述ヘタリ果シテ相當ノ取計  
 ヒヲ爲シタルヤ否ヲ質シタルニ後藤内務大臣ハ「此ノ事ハ總理大臣ガ連日缺席デ出席容易ニ出  
 來ナイト云フ場合ニ於テハ臨時總理大臣ヲ置クト云フコトモアリマスノデ、總理大臣ハ全ク一  
 時ノコトデアリマシテ、本日ハ出席シヤウト云フコトヲ希望シテ居リマシタガ、臨時ニ尙ホ工合  
 ガ惡イト云フノデ出席ガ出來ナクテ、今日ハ出席シマセヌ、併シナガラ此ノ總理大臣缺席ノ時ニ

於テ其ノ職務ヲ代理スルコトニ付テハ閣議ノ上ニ相當ノ處置ヲ執ル方法モ極ツテ居リマス、又臨時必要ノ場合ニ、其ノ命ヲ受ケテ事ヲ處スルコトニナツテ居ルノデアリマス。ト答辯セリ然ルニ齋藤君ハ内務大臣ノ答辯ニ依レハ閣議ニ於テ總理大臣ノ臨時代理ヲ勤ムルコトヲ相談セリトノコトナルカ總理大臣ノ臨時代理ハ閣議ニ於テ決定スヘキモノナルヤ内閣官制第八條ニ依レハ勅命ヲ承ケ其ノ事務ヲ代理スヘシトアリ之ヲ無視シテ任意ニ總理大臣臨時代理ト云フカ如キコトアリ得ルヤト質疑シ後藤内務大臣ハ「……ソレニ反對シテ閣議ニ依テ決議ヲシタト申シタ譯デアリマセヌ、此ノ臨時代理ヲ致スコトニ付テハ、命ヲ受ケテ居ルノデアリマス左様ニ御承知下サイ」ト答辯セリ(速記録一四九、一五〇頁)之ニ關シ三木武吉君ヨリ臨時總理大臣ノ任命ハ何時アリシヤ及何人ニ對シテ下命セラレタルモノナルヤ先刻内務大臣ノ第一回ノ答辯ニ依レハ閣議ニ於テ總理大臣ニ代ルヘキ者ヲ定メ出席シ居ルニ依リ差支ナシト答辯シ更ニ齋藤君ノ追究ニ依ル第二回ノ答辯ニ依レハ内閣官制第八條ニ依リ命ヲ承ケテ總理大臣ノ事務ヲ代理スルモノナリトノコトナリ内務大臣ノ答辯前後矛盾セリ其ノ孰レカ眞ナリヤト質シ之ニ對シ後藤内務大臣ハ「齋藤君ハ内閣官制ノ正條ヲ引イテ御話デアリマシタ、其ノ事ハ承知致シテ居リマス」ト斯ウ言ツタ、ソレカラ、命ヲ受ケテ居ルカト云フカラ、命ハ受ケテ居リマス、併ナガラ今三木君ノ御尋ハ、齋藤君ノ命ヲ受ケテ居ルト云フコトノ意義ト私ノ命ヲ受ケテ居ルト云フ意義トヲ混同シテ御尋ニナツ

タヤウデアリマス、此ノ國務大臣ハ總理大臣ノ不在ノ時ニハ其ノ首席ノ大臣若ハ其ノ差支ガアル後ニハ其ノ次ノ大臣ガ、此ノ或職務ニ就テ總理大臣ヲ代表シタ一部ノ事ヲ爲スト云フコトニ付テハ、命ヲ受ケテ居ル事ヲ申シタノデアリマス、而シテ又官報ニ出ストカ出ストカ言ヒマスガ、之ハ即チ副署ヲシタリスルヤウナコトデ、即チ臨時總理大臣トシテ全部ヲ代表スル場合デアル、其ノ事ハ承知致シテ居ルト先刻言ツタノデアリマス其ノ通りデアリマスカラシテ先刻誰方カ此ノ席デ代理ヲスル者ハ誰デアルト云フ御尋ガアリマシタガ、別ニ申上ゲマセンデシタ、ソレハ即チ首席ノ大臣ガ其ノ代表ヲ致シマス、ソレハ或事務ヲ其ノ國務大臣タル者ガ代理ヲ致シマスルノデアリマス。ト辯明セリ(速記録一五九頁)

## 第二章 貴族院トノ關係

### 六一二 回付案ニ對スル同意、不同意

本院送付若ハ提出ニ係ル議案ニ對シ貴族院ニ於テ修正ヲ加ヘ回付セラレタル場合本院此ノ修正ニ同意シタルトキハ之ヲ奏上スルト同時ニ其ノ旨ヲ貴族院ニ通知シ同意セサルトキハ兩院協議會ヲ開クコトヲ求メサルヘカラス而シテ兩院協議會ニ於テ成案ヲ得タルトキハ其ノ成案ニ對シ本院ニ於テ先ツ其ノ可否ヲ決シ可決シタルトキハ之ヲ貴族院ニ移シ否決シタルトキハ其ノ旨ヲ貴族院ニ通知ス貴族院ノ送付若ハ提出ニ係ル議案ニ對シ本院ニ於テ修正ヲ加ヘ回付シタル場合ニ於ケル貴族院ノ取扱亦同シ

#### (一) 貴族院ヨリ回付セラレタル議案ニ對シ本院ノ同意不同意

##### (イ) 回付案ニ同意シタル場合

第四回議會三件、第六回(特別)議會一件、第八回議會四件、第九回議會八件、第十四回議會四件、第十二回(特別)議會一件、第十三回(特別)議會十一件、第十四回議會九件、第十五回議會四件、第十六回議會八件、第十八回(特別)議會二件、第二十回(臨時)議會一件、第二十一回議會二件、第二十二回議會

一件、第二十三回議會三件、第二十五回議會八件、第二十六回、第二十七回及第三十回議會各一件、第三十一回議會二件、第三十六回(特別)議會一件、第三十七回議會五件、第三十九回(特別)議會一件、第四十回議會二件、第四十一回議會四件、第四十三回(特別)議會五件、第四十四回議會八件、第四十五回議會三件、第四十六回議會六件、第五十回議會四件、第五十一回議會一件、第五十二回議會三件、第五十六回議會十件、第五十九回議會四件、第六十三回(臨時)議會一件、第六十四回議會四件、第六十七回議會一件

(ロ) 回付案ニ同意セザリシ場合

第三回(特別)議會一件、第四回議會三件、第六回(特別)及第八回議會各一件、第九回及第十回議會各三件、第十三回(特別)議會八件、第十四回議會四件、第十五回及第十六回議會各二件、第二十二回及第二十四回議會各一件、第二十五回及第二十六回議會各二件、第二十七回、第二十八回、第三十一回、第三十七回、第三十九回(特別)、第五十回及第五十六回議會各一件、第六十三回(臨時)及第六十五回議會各二件、第六十七回及第六十九回(特別)議會各一件

(ハ) 回付案ニ同意不同意ヲ表スルニ至ラザリシ場合

第十二回(特別)議會二件、第三十一回、第四十五回議會各一件及第七十回議會二件

六一四

(二) 本院ヨリ回付シタル議案ニ對シ貴族院ノ同意不同意

(イ) 回付案ニ同意シタル場合

第四回議會一件、第九回議會四件、第十三回(特別)議會一件、第十四回及第十五回議會各二件、第十六回、第二十一回、第二十四回及第三十回議會各一件、第五十一回議會四件、第五十二回議會二件

(ロ) 回付案ニ同意セザリシ場合

第八回議會一件、第十三回(特別)議會二件、第二十三回議會一件、第二十七回議會二件、第五十回及第六十四回議會各一件

(ハ) 回付案ニ同意不同意ヲ表スル前ニ撤回シタル場合

第十五回議會一件

六二二 參看 附錄一六ノ九

### 六一三 回付案ニ對スル質疑討論ハ其ノ修正ノ範圍ニ限ル

回付案ニ對スル議事ハ貴族院ノ修正セル箇所ニ同意スルヤ否ヲ決スルモノナルニ依リ其ノ質疑討論ハ貴族院ノ修正ノ範圍ニ限ルモノトス

第五十回議會 大正十四年三月二十五日大正十四年度歳入歳出總豫算案貴族院回付案ノ會議ニ入ルニ先チ議長(粕谷義三君)ハ此ノ議事ハ豫算案ニ對スル貴族院修正ノ箇所ニ同意スルヤ否ヲ議スルモノナルニ依リ質疑及討論モ其ノ範圍ニ局限スルコトトシ他ノ豫算ノ部分ニ涉ルトキハ再ヒ玆ニ豫算ノ會議ヲ開クコトトナリ議事ノ進行ヲ圖ル所以ニアラサルヲ以テ豫メ諸君ノ諒解ヲ求メ置ク旨ヲ宣告シ川原茂輔君ノ該回付案ニ對スル質疑中議長ハ鐵道ノ問題ハ本案ノ範圍外ナルニ依リ他ノ場合ニ於テ質疑スヘシトノ注意ヲ爲セリ(速記録八九六頁)

參看 五六六號

### 六一四 兩院協議委員ハ其ノ數ヲ十名ト爲スヲ例トシ選舉ノ方法ハ多クハ議長指名ニ依ル

クハ議長指名ニ依ル

議第五六條  
第六四條  
第六八條

### 補闕選舉ハ議長指名ニ依ル

兩院協議委員ハ其ノ數ヲ十名ト爲スヲ例トス而シテ其ノ選舉ハ各部通算選舉(現行法ハ之ヲ廢止ス)ニ依リタルモノ六回、議場選舉ニ依リタルモノ八回ヲ除キ其ノ他ノ三十七回ハ議長指名ノ方法ニ依レリ而シテ第六十三回(臨時)議會以來ハ總テ議長指名ニ依レリ

兩院協議委員ノ補闕選舉ヲ行ヒタルハ第十四回及第三十一回議會ノ二回ニシテ第十四回議會ニ於ケル政府提出郵便法案兩院協議委員選舉ハ議長指名ニ依リタルヲ以テ其ノ補闕選舉モ亦議長ノ指名ニ依リタルモ第三十一回議會ニ於ケル大正三年度歳入歳出總豫算案ノ兩院協議委員選舉ハ議場選舉ナリシニ拘ラス其ノ補闕選舉ハ議長ニ於テ指名セリ

### 【備考】

二案ヲ一括シテ兩院協議委員ヲ選定シタル場合左ノ如シ

第十四回議會(第一號)明治三十三年度歳入歳出總豫算追加案及(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、第二十七回議會政府提出商法中改正法律案及非訟事件手續法中改正法律案兩院協議委員ハ各二件ヲ一括シテ孰レモ議長指名十名ノ同一委員ヲ選定セリ

參看 六一八號 附錄一六ノ九



六一五 兩院協議委員選舉ノ投票ニ於テ投票數名刺數ニ超過セルモ選舉ノ結果ニ異動ヲ及ホササルトキハ之ヲ有效トス

兩院協議委員ノ選舉ニ付テハ議長候補者選舉ノ如ク投票數名刺數ニ超過シタル場合ノ規定ヲ缺クモ第五十六回議會昭和四年三月二十日(速記録一〇四頁)ニ於テ投票數名刺數ニ超過シタルトキ議長候補者選舉ニ關スル衆議院規則第六條但書ヲ準用シテ選舉ノ有效無效ヲ決定セリ

六一六 兩院協議委員ノ選舉ニ於ケル投票中同一ノモノハ合算シテ點

檢ス

兩院協議委員ノ選舉ニ於テ其ノ點檢ヲ爲スニ際シ投票中同一ノモノハ便宜五十票宛合算シテ讀上クルヲ例トス

第三十一回議會 大正三年三月十四日大正三年度歳入歳出總豫算案兩院協議委員ノ議場選舉ニ於テ其ノ開票ニ際シ副議長(關直彦君)ハ投票中ニ全部同一ナルモノ多數アリ一々之ヲ讀上クルトキハ長時間ヲ要スルヲ以テ同一ノモノハ合算シテ讀上クルニ異議ナキヤヲ諮ヒタルニ異議ナカ

リシヲ以テ合算ノ上點檢セシメタリ(速記録五四八頁)

其ノ後議場ニ於テ兩院協議委員ノ選舉ヲ行ヒタル場合ヲ舉クレハ左ノ如シ而シテ執レモ同一投票ハ之ヲ合算シテ點檢セリ

第三十七回議會大正五年二月二十七日(速記録八二頁)、第三十九回(特別)議會大正六年七月十二日(速記録二三八頁)、第五十回議會大正十四年三月二十七日(一回ハ速記録九四〇頁、一回ハ速記録九四三頁)、第五十六回議會昭和四年三月二十五日(速記録一〇四頁)

參看 一三五號、六一四號

六一七 兩院協議委員ノ選舉ニ於テ被選議員ノ氏名ヲ印刷セル投票ハ之ヲ有效ト認ム

兩院協議委員ノ選舉ニ於テ配付シタル投票用紙以外ノ用紙ニ便宜上選舉セラルル者ノ氏名ヲ印刷シ之ヲ投票トシテ用ヒタルコトアリ此ノ場合之ヲ有效ト認ムルヲ例トス

第二十六回議會 明治四十三年三月十八日政府提出關稅定率法改正法律案兩院協議委員ノ議場選舉ニ於テ投票點檢中議長(長谷場純孝君)ハ兩院協議委員トシテ十名ノ氏名ヲ印刷ニ付シタルモ

第三編 政府及貴族院トノ關係 第二章 貴族院トノ關係 (六一五—六一七)

ノアル旨ヲ告ケ此ノ投票ハ之ヲ有效ト認ムヘキヤ否ニ付採決セルニ院議之ヲ有效ト爲スニ決セ  
リ(速記録四五五頁)

### 六一八 兩院協議委員ノ選舉ヲ省略シ曩ニ選定シタル兩院協議委員ニ併セ付託ス

兩院協議委員ノ選舉ヲ省略シ既ニ他ノ回付案ニ付選定シタル兩院協議委員ニ、不同意ニ決シタル回付案ヲ併セ付託シタルコトアリ

第九回議會 明治二十九年二月二十八日(乙)明治二十八年年度特別會計歳入歳出豫算追加案貴族院回付案ノ會議ニ於テ貴族院ノ修正ニ同意セサルニ決シタルトキ議長(楠本正隆君)ハ曩ニ選定セル鐵道敷設法中改正法律案兩院協議委員ニ付託スルニ異議ナキヤ否ヲ諮ヒ院議異議ナキヲ以テ其ノ通決セリ(速記録三九六頁)

第六十三回(臨時)議會 昭和七年九月三日政府提出農村負債整理組合法案貴族院回付案ノ會議ニ於テ貴族院ノ修正ニ同意セサルニ決シタルトキ上田孝吉君ヨリ曩ニ選定セル米穀法中改正法律案兩院協議委員ニ付託スヘシトノ動議提出セラレ院議異議ナキヲ以テ其ノ通決セリ(速記録二六

九頁)

參看 六一二號、六一四號 附錄一六ノ九

### 六一九 兩院協議會ノ成案成立セサリシトキ本院議決案ヲ成案トシテ貴族院ニ送付ス

第十三回(特別)議會 明治三十二年三月九日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案貴族院回付案ノ兩院協議會ニ於テ協議會ノ要求ニ應シタル貴族院ノ議決案ハ否決スヘキモノト議決シ協議會ヲ要求シタル本院ノ議決案ハ修正トシテ提出セラレサリシヲ以テ形式上成案ナカリキ然ルニ同日ノ本會議ニ於テ協議委員星亨君ハ協議會議長ニ代リ兩院協議會ノ經過ヲ述ヘ貴族院ノ議決案ハ兩院協議會ニ於テ否決セラレタルヲ以テ本院ノ議決案ヲ成案トシ之ヲ可決セラレムコトヲ望ム旨ヲ報告シ議長(片岡健吉君)ハ此ノ報告ニ付院議ニ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ(速記録七六九、七七〇頁)之ヲ貴族院ニ送付セリ即チ左ノ如シ

#### 衆議院議員選舉法改正法律案

右本院ニ於テハ衆議院議決案ヲ成案トシテ可決セリ因テ議院法第五十六條ニ依リ及送付候也

貴族院ニ於テハ衆議院カ兩院協議會ニ於テ採決セサル議決案ヲ成案トシテ議決シ送付シタルハ違  
法ノ議決ト思料スルニ依リ本案ノ可否ヲ決スルニ及ハス衆議院ノ議決ヲ否認シ衆議院ヨリ送付セ  
ル成案ハ自然否決シタルモノト看做スコトニ議決セリ

参考 六一二號 附錄一六ノ九

### 六二〇 兩院協議會ニ於ケル議案ノ成績

#### (一) 兩院協議會ノ成案ヲ得タル場合

- (イ) 兩院ニテ可決シタルモノ
  - 第三回(特別)議會一件(本院要求)、第四回議會二件(共ニ本院要求)、第八回議會一件(貴族院要求)、第九回  
及第十回議會各一件(孰レモ本院要求)、第十三回(特別)議會七件(内五件本院要求、内二件貴族院要求)、第十四回議會四件  
(共ニ本院要求)、第十五回議會二件(共ニ本院要求)、第十六回及第二十二回議會各一件(孰レモ本院要求)、  
第二十三回議會一件(貴族院要求)、第二十四回、第二十五回及第二十六回議會各一件(孰レモ本院要求)、  
第二十七回議會二件(共ニ貴族院要求)、第三十七回、第三十九回(特別)、第五十回及第六十三回(臨時)

議會各一件(孰レモ本院要求)、第六十四回議會一件(貴族院要求)、第六十五回、第六十七回及第六十九  
回(特別)議會各一件(孰レモ本院要求)

#### (ロ) 兩院ノ一ニテ否決シタルモノ

第四回議會一件(本院要求、本院否決)、第六回(特別)議會一件(本院要求、貴族院否決)、第八回及第九回議會  
各一件(孰レモ本院要求、貴族院否決)、第十六回、第二十五回、第二十六回及第二十七回議會各一件(孰  
レモ本院要求、本院否決)、第二十八回及第三十一回議會各一件(孰レモ本院要求、貴族院否決)、第五十回議會一  
件(貴族院要求、本院否決)、第六十三回(臨時)議會一件(本院要求、貴族院否決)

#### (ハ) 兩院ノ一ニテ議決ニ至ラサリシモノ

第五十六回及第六十五回議會各一件(本院要求、會期終了ノ爲本院ニ於テ議決ヲ爲スニ至ラス)

#### (ニ) 兩院協議會ノ成案ヲ得サリシ場合

第十三回(特別)議會一件(本院要求)

(三) 兩院協議會ヲ開クニ至ラザリシ場合  
第九回議會一件(本院要求)、第十回及第十三回(特別)議會各二件(孰レモ本院要求)  
參看 附錄一六ノ九

### 六二一 豫算協贊權ニ關スル貴衆兩院ノ爭議及勅裁

第三回(特別)議會 明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ハ明治二十五年五月七日本院ニ提出セラレ本院ハ同月三十一日之ヲ修正議決シ翌六月一日貴族院ニ送付シタルニ貴族院ハ之ヲ修正シ更ニ本院カ削除シタル歳出臨時部海軍省所管第一款及文部省所管第二款ヲ挿入シ同月六日本院ニ回付シタルヲ以テ本院ハ同月九日山田東次君ノ動議ニ依リ左ノ議決ヲ爲シ(速記録五四五、五四六頁)直ニ之ヲ貴族院ニ返付セリ

明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ニ對シ貴族院ニ於テ海軍省所管第一款及文部省所管第二款ヲ更ニ挿入シタルハ不合法ノ議決ナルヲ以テ本院ハ之カ回付ヲ受クヘキモノニアラス  
貴族院ハ翌十日更ニ左ノ議決書ヲ添ヘ追加豫算案ヲ回付セリ

明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ニ對シ本院ニ於テ海軍省所管第一款及文部省所管第

二款ヲ更ニ挿入シタルハ不合法ノ議決ナルヲ以テ衆議院ハ之カ回付ヲ受クヘキモノニアラスト衆議院ニ於テ議決ヲ爲シタルモ本院ニ於テハ合法ノモノト確定ス依テ其ノ通牒ヲ受領セス

是ニ於テ議長(星亨君)ハ即日左ノ書面ヲ附シテ再ヒ貴族院ニ送付シタル後之ヲ議院ニ報道セリ  
(速記録五六七、五六八頁)

本日貴院ヨリ更ニ御回付ノ明治二十五年年度豫算追加案ハ既ニ昨九日本院ニ於テ其ノ回付ヲ受クヘキモノニアラスト決議シタルモノニ付直ニ及返送候也

貴族院ハ翌十一日此ノ事件ヲ 陛下ニ上奏シテ勅裁ヲ仰キタリ上奏ニ曰ク  
貴族院議長 臣茂昭誠恐誠惶貴族院ノ決議ヲ以テ恭ク

叙聖文武 天皇陛下ニ上奏ス

本院ハ政府ヨリ提出シ衆議院ヨリ送付サレタル明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ヲ議スルニ當リ衆議院ノ削除シタル海軍省所管第一款軍艦製造費及文部省所管第二款震災豫防調査會設置費ノ兩款ヲ急要ノ歳出ナリト認メ憲法ニ依リテ與ヘラレタル協贊ノ權ニ依リ政府ノ原案ニ基キ衆議院ノ修正案ヲ修正シ議院法第五十五條ニ依リ衆議院ニ移シタリ抑豫算案ハ前ニ衆議院ニ提出セラルルノ外憲法上豫算ニ對スル協贊ノ職權ニ於テ兩院ノ間ニ輕重スル所ナキ

ヲ信シ又此職權ニ依テ修正ヲ行フニ當リ政府ノ提出セル原案ノ款項ヲ復スルニ付テハ法律上何等ノ制限ナキヲ信ス是ヲ以テ本院ハ憲法ノ命スル職務ヲ盡シ且議院法ノ手續ヲ履ミ以テ衆議院ノ同意ヲ求メタリ然ルニ衆議院ハ更ニ之ヲ挿入シタルハ不合法ノ議決ナルヲ以テ回付ヲ受クヘキモノニアラストシテ返付セリ本院ニ於テハ本院ノ議決ヲ合法ノモノト確信スルヲ以テ更ニ之ヲ衆議院ニ回付シタルニ衆議院ヨリ再應返付シ兩院ノ所見遂ニ相合フ能ハサルニ至レリ今憲法上ノ疑義ニ關シ兩院ノ所見互ニ相合ハス從テ憲法ノ進行ヲ現在及將來ニ妨クルノ懼アルニ於テ本院ハ謹テ狀ヲ具ヘ上奏シ仰テ

聖明ノ親裁ヲ待ツアルノミ恐懼ノ至ニ堪ヘス謹テ上奏ス

超エテ十三日貴族院ハ本院ニ左ノ通牒ヲ爲セリ

明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ニ對スル貴院ノ通牒ニ關シ本院ニ於テ上奏候處別紙寫ノ通本日內閣總理大臣ヨリ

勅諭傳達相成候間該案更ニ及回付候也

(別紙)

其院六月十一日附ノ上奏ノ件ハ憲法上ノ疑義ニ屬スルヲ以テ朕ハ之ヲ樞密顧問ニ諮詢シタリ樞密顧問ハ憲法第五十六條ニ依リ議決シテ上奏スルコト左ノ如シ

憲法上豫算ニ對スル貴族院及衆議院ノ協贊權ハ我帝國憲法第六十五條ニ依リ衆議院ハ貴族院ニ先チテ政府ヨリ豫算案ノ提出ヲ承クルノ外兩院ノ間ニ軒輊スル所ナキ者ナリ

故ニ後議ノ議院ハ前議ノ議院ニ對シテ何等羈束セラルルコトナク從テ前議ノ議院ニ於テ削除セル款項ヲ存留スルハ素ヨリ後議ノ議院ノ修正權内ニ屬スヘキモノトス但シ後議ノ議院ハ前議ノ議院ニ對シ議院法ノ命スル所ニ依リ同意ヲ求ムルヲ以テ唯一ノ手續トスルノミ

朕ハ此ノ樞密顧問ノ議決ヲ採納シテ其院ノ上奏ニ答ヘ之ヲ領知セシム

明治二十五年六月十三日

御名 御璽

內閣總理大臣 伯爵 松方正義

本院ハ右ノ通牒ヲ受領シタルヲ以テ(連記錄六二五頁)同月十四日再ヒ追加豫算案ノ會議ヲ開キ兩院ノ交渉ニ係ルニ款ヲ議題ト爲シ前議決ノ如ク共ニ之ヲ否決シ議院法ノ命スル所ニ從ヒ直ニ兩院協議會ヲ貴族院ニ請求セリ(連記錄六三九頁)

參看 六一二號、六一〇號

### 六二二 本院議員ノ演說ニ對スル貴族院ノ決議及本院議長ノ宣告

第十六回議會 明治三十五年三月五日根本正君ノ貴族院令改正ニ關スル質問ニ對シ貴族院ハ同月七日左ノ決議ヲ爲セリ

明治三十五年三月五日衆議院ニ於テ同院議員根本某ノ爲シタル貴族院令改正ニ關スル演說ハ貴族院ヲ侮辱シタルモノナリ本院ハ衆議院カ此ノ如キ演說ヲ寛容シタルハ不當ナリト認め茲ニ之ヲ決議ス

翌八日議長(片岡健吉君)ハ開議劈頭右決議文ヲ朗讀シタル上議長ハ貴衆兩院ハ互ニ敬禮ヲ以テ相對スルト同時ニ各自其ノ權域ヲ恪守スヘキモノニシテ他院ノ言動ヲ監督スルノ權利ナキモノト信スル旨ヲ宣告セリ(速記録五九三頁)

## 第四編 議院ノ法規及典禮

### 第一章 議院法規ノ議定、改正

#### 六二三 議院法ノ一部ヲ改正ス

議院法ハ明治二十二年法律第二號ヲ以テ公布セラレ爾來左記六回ニ涉リ一部ノ改正ヲ爲ス

第十三回(特別)議會 政府提出歳費増額及歳費ヲ辭スルコトヲ得ルノ件(明治三十二年法律第百號ヲ以テ公布)

テ公布)

第二十二回議會 本院提出豫算審査期間延長ノ件(明治三十九年法律第四十九號ヲ以テ公布)

第三十七回議會 政府提出書記官ノ外ニ奏任官ノ職員ヲ置クノ件(大正五年法律第四十號ヲ以テ公布)

第四十三回(特別)議會 政府提出歳費増額ノ件(大正九年法律第八號ヲ以テ公布)

第五十回議會 本院提出國有鐵道無賃乗車ノ件(大正十四年法律第三十二號ヲ以テ公布)

第五十二回議會 本院提出貴族院ノ豫算審査期間ヲ定ムルノ件及豫算審査期間ヲ延長シ得ルノ件

(期間延長ノ件ハ貴族院ノ修正)(昭和二年法律第五十三號ヲ以テ公布)

### 六二四 衆議院規則ノ議定並改正

明治二十三年十月十日勅令第二百二十號ヲ以テ兩議院ノ成立規則公布セラレ集會ノ日時、議長副議長候補者選舉、議席、部屬及部長理事ノ互選並成立通牒等ノ手續ヲ定メラル其ノ前文左ノ如シ

朕帝國議會初度ノ召集ニ際シ議院時ニ及テ自ラ其ノ規則ヲ定ムルノ困難ナルヲ顧念シ茲ニ必要ヲ認メ兩議院ノ爲メニ假ニ成立規則ヲ公布セシメ成立ノ際各議院ヲシテ遵依スル處アラシム

衆議院規則ハ第一回議會開院式舉行ノ翌々日即チ明治二十三年十二月一日起草委員九名ヲ選舉シ之ヲ起草セシムルコトトシ委員ハ即日其ノ案ヲ報告シ院議之ヲ可決セリ爾來左記十回ニ涉リ改正ヲ爲ス

第一回議會 全院委員長選舉決選投票ノ規定ニ「多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス」トノ字句ヲ挿

入セリ(明治二十三年十一月二日議決)又通告ヲ爲サスシテ發言ヲ求ムル者ハ自己ノ氏名若ハ番號ヲ告グルコト、

點呼ニハ氏名若ハ番號ヲ用フルコトト爲シ且氏名點呼ヲ點呼ニ改正セリ(明治二十三年十一月十九日議決)

第二回議會 豫算委員、懲罰委員ノ數ヲ減シ討論終局ノ動議提出及起立表決ノ宣告ニ對スル異議申立ニハ各二十人以上ノ贊成アルヲ要スルコトトシ、點呼ノ結果ニ對スル異議申立ニハ三十人以上ノ贊成ヲ要スルコトニ改正セリ(明治二十四年十一月二十七日議決)又決議錄作成ノ規定ヲ設ケタリ(明治二十四年十一月五日議決)

日議決

第八回議會 常任委員中ニ決算委員ヲ追加セリ(明治二十八年二月五日議決)

第十七回議會 各常任委員ノ數ヲ増加セリ(明治三十五年十一月十日議決)

第二十一回議會 議員ノ議席ハ議長ニ於テ黨派別ニ依リ指定スルコトニ改定セリ(明治三十七年十一月一日議決)

第四十三回(特別)議會 議場ノ出入ニハ無地折襟背廣服ヲ着用スルモ妨ケナキコトトセリ(大正九年七月二十八日議決)

決議

第四十五回議會 決議ノ動議ニ關スル規定ヲ設ケタリ(大正十年十二月二十七日議決)

第五十回議會 全般ニ渉ル改正ヲ爲セリ(大正十四年三月二十四日議決)

尙第二十二回議會ニ於テ法律ノ制定ニ關スル請願取扱規則ヲ(明治三十九年三月二十二日議決)、第二十六回議會ニ於テ

投票ニ關スル規則ヲ(明治四十二年十二月二十五日議決)制定シタルモ第五十回議會ニ於テ衆議院規則改正ノ際法律ノ

制定ニ關スル請願取扱規則ハ衆議院規則中ニ挿入シ投票ニ關スル規則ハ之ヲ廢止セリ

### 六二五 兩院協議會規程ヲ設ク

第一回議會ニ於テ明治二十三年十二月十一日青木匡君ノ動議ニ依リ貴衆兩院交渉事務ノ規程草案ヲ

第四編 議院ノ法規及典禮

第一章 議院法規ノ議定、改正

(六二四、六二五)

調査セシムル爲委員ヲ選舉シ(速記録八五頁)議院法第六十一條ニ依リ本院委員ト協議セラレ度旨ヲ貴族院ニ照會シ其ノ後貴族院ノ通牒ニ依リ本院ノ委員貴族院委員會ニ出席シテ兩院協議會規程ヲ協議決定シ兩院ニ於テ之ヲ可決セリ(速記録九二〇頁)

## 第二章 議院ノ典禮

### 第一節 天機竝御機嫌奉伺

#### 六二六 院議ニ依リ議長天機竝御機嫌ヲ奉伺ス

第一回議會 明治二十四年一月二十日末松謙澄君ハ議會會場燒失御近火ニ付議長ヲシテ參内

天機伺ヲ爲サシムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録四六五頁)議長(中島信行君)ハ即日參内 天機ヲ奉伺セリ

第十回議會 明治三十年一月十一日開議劈頭議長(鳩山和夫君)ハ皇室ニ關シ報道スヘキコトアリト告ケ敬意ヲ表スル爲總議員ノ起立ヲ求メ「今朝午前一時三十分ニ其筋カラシテ 皇太后陛下(英照皇太后)ハ去ル八日ヨリ肺炎ニ罹ラセラレ御重症ニ涉ラセラルル趣ノ通牒ニ接シマシタ議長ハ取敢ヘズ直ニ青山御所ニ伺候致シマシテ 天機ヲ伺ヒ奉リマシタ然ルニ頗ル心痛ニ堪ヘザルモノデゴザイマス尙ホ 兩陛下ニ於カセラレマシテモ御心ヲ惱マサセラレ給フ由ヲ拜承致シマシテ實ニ恐懼ノ至ニ堪ヘナイ次第デゴザイマス」ト報告シタルニ大東義徹君ハ本院ハ恐懼ノ意ヲ表スル爲本日ハ休會シ議長ハ本院ヲ代表シテ青山御所竝宮中ニ參内シ 天機ヲ奉伺スヘシトノ動



議ヲ提出シ院議全会一致ヲ以テ之ヲ可決シ(速記録一七頁)議長ハ即日參内 天機ヲ奉伺セリ

第十二回(特別)議會 明治三十一年五月三十一日星松三郎君ヨリ伊勢大廟御屋根焼損ニ付議長ヲシテ 天機伺ヲ爲サシムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録一五四頁)議長(片岡健吉君)ハ翌日參内 天機ヲ奉伺セリ

第十三回(特別)議會 明治三十二年一月十三日副議長(元田肇君)ハ昨十二日官報號外ヲ以テ眞宮多喜子内親王殿下去ル十一日午後十一時五十分薨去遊ハサレタル旨公布アリタルニ依リ茲ニ協議會ヲ開ク旨ヲ宣告シ第一本院ハ弔意ヲ表スル爲議長ヲシテ參内ノ上 天機ヲ伺ハシムルコト第二御葬儀ノ當日本院ハ特ニ休會ヲ爲シ哀悼ノ意ヲ表シ議長ヲシテ本院ヲ代表シ靈柩ヲ奉送セシムルコトノ二件ニ付先ツ第一ヲ協議ニ付シ第二ハ本會ニ於テ議決スヘキ旨ヲ以テシタルモ恒松隆慶君ノ動議ニ依リ此ノ會合ヲ本會議トシテ此ノ二件ヲ可決シ(速記録一六七頁)副議長ハ翌日參内 天機ヲ奉伺セリ

第二十九回(臨時)議會 大正元年八月二十四日開議劈頭議長(大岡育造君)ハ「皇太后陛下(昭憲皇太后)ニ對シ奉ツテ國民哀悼ノ至誠ヲ捧ゲルタメニ本院ノ決議ヲ以テ議長ヨリ 天機奉伺ヲ申上ゲタイノデアリマス御賛成ノ諸君ノ起立ヲ希望致シマス」ト發議セルニ院議全会一致ヲ以テ之ヲ可決シ(速記録三頁)議長ハ即日參内 天機ヲ奉伺セリ

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月十二日開議劈頭議長(粕谷義三君)ハ「去ヌル九月一日ノ震災ハ洵ニ前古未曾有ノ慘事デアリマシテ畏クモ 兩陛下ニ於カセラレマシテハ深く御心ヲ憐マサセラレ 攝政殿下亦御憂慮遊バサレマシタコトハ洵ニ恐懼シ奉ル所デアリマス此度ノ震災ニ依リマシテ、宮城ノ一部ハ破損致シタル趣ヲ承リ、宮家ニ於カセラレテハ薨去遊バサレタル御方々モアラセラレマス、重ネク、恐懼ニ堪ヘザル次第デアリマス、當時議長ハ取敢ヘズ 天機竝御機嫌ヲ奉伺致シマシタガ更ニ院議ヲ以テ 天機ヲ奉伺シ且ツ 皇后陛下竝攝政殿下ニ對シ奉リ御機嫌ヲ奉伺致シタイト存ジマス、御賛成ノ諸君ハ御起立ヲ願ヒマス」ト發議セルニ院議全会一致ヲ以テ之ヲ可決シ(速記録五頁)議長ハ即日參内 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

第四十八回議會 大正十二年十二月二十七日開院式勅語奉答文ヲ議決セル際議長(粕谷義三君)ハ「諸君申スモ畏多イ事デゴザイマスルガ、本日 攝政殿下開院式ニ行啓アラセラレマスル際ニ、虎ノ門附近ニ於テ容易ナラザル不穩ノ行動ヲ爲シタル者ガゴザイマシタサウデアリマス、洵ニ恐懼措ク能ハザル次第デアリマス、議長ハ議院ヲ代表致シマシテ、直ニ參内シテ 天機ヲ奉伺シ、皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ、更ニ 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺シタク存ジマス、御異議ゴザイマセスケレバ、諸君ノ御起立ヲ願ヒマス」ト發議セルニ院議全会一致ヲ以テ之ヲ可決シ(速記録

一頁)議長ハ即日参内 天機竝皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ更ニ赤坂離宮ニ参殿 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

第五十二回議會 昭和元年十二月二十七日奉悼上奏書議決ノ後副議長(小泉又次郎君)ハ「尙此際御諮リ致スコトガアリマス特ニ議院ノ決議ニ依リマシテ 天機ヲ奉伺シ 皇太后陛下竝皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺致シタイト思ヒマス」ト告ケ院議全会一致ヲ以テ可決シ(速記録四頁)議長(粕谷義三君)ハ翌二十八日午後四時参内宮内大臣ヲ經テ 天機竝皇太后陛下 皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

### 六二七 議長副議長及議員天機竝御機嫌ヲ奉伺ス

明治四十五年七月二十日 聖上陛下(明治天皇)御不例ノ趣發表セラレタルニ依リ議長(大岡育造君)ハ即日参内 天機ヲ奉伺シ其ノ後御重態ノ報ヲ拜承シ議長ハ二十六日及二十九日、副議長(肥塚龍君)ハ二十九日執レモ参内 天機ヲ奉伺シ又議員ハ各自参内 天機ヲ奉伺セリ  
大正三年四月九日 皇太后陛下(昭憲皇太后)御重患ニ涉ラセラルル趣ニ付議長(奥繁三郎君)ハ参内 天機ヲ奉伺シ十日沼津御用邸ニ御見舞ノ爲伺候セリ

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十六日 聖上陛下(大正天皇)御不例ニ涉ラセラルル趣ニ付議長(奥繁三郎君)ハ参内 天機ヲ奉伺セリ

大正十年十一月二十五日 皇太子(裕仁親王)殿下攝政御就任ニ付同月二十六日議長(奥繁三郎君)ハ参内 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ(各派協議會ノ決議ニ依ル)

尙當日ヨリ三日間ニ於テ在京議員ハ 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

第四十六回議會 大正十二年二月四日伏見宮貞愛親王殿下薨去ニ付同月六日副議長(粕谷義三君)ハ 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ(各派協議會ノ決議ニ依ル)

大正十二年九月十五日 議長(粕谷義三君)ハ参内九月一日ノ大震災ニ付 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ各宮殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

第四十八回議會 大正十三年一月十九日副議長(松田源治君)ハ同日早朝強震アリタル爲参内 天機竝皇后陛下 攝政殿下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

大正十五年十一月十六日 聖上陛下(大正天皇)御不例ニ涉ラセラルル趣ニ付議長(粕谷義三君)ハ葉山御用邸ニ伺候 天機ヲ奉伺シ後 皇后陛下ニ拜謁ヲ賜リタリ其ノ後議長、副議長(小泉又次郎君)ハ屢、御用邸ニ伺候 天機竝御機嫌ヲ奉伺セリ

同年十二月二十四日 聖上陛下(大正天皇)御重態ノ趣ヲ拜承シ議長及副議長ハ葉山御用邸ニ伺候シ

天機竝御機嫌ヲ奉伺セリ

第五十二回議會 昭和元年十二月二十五日(開院式前日)午前一時二十五分葉山御用邸ニ於テ 聖上陛下(大正天皇)崩御ノ趣ヲ拜承シタルニ依リ議長(柏谷義三君)ハ午前六時葉山御用邸ニ伺候シ又副議長(小泉又次郎君)ハ午前四時參内 天機竝御機嫌ヲ奉伺セリ又議員ハ各自參内 天機ヲ奉伺セリ

第五十六回議會 昭和四年一月二十七日午後零時二十九分熱海御別邸ニ於テ久邇宮邦彥王殿下薨去ニ付議長(元田肇君)ハ二十八日參内 天機竝皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ青山御所ニ伺候シ 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ又殿下御近親ノ宮家ニ御弔問申上タリ

第六十回議會 昭和七年一月八日 今上天皇陛下陸軍始觀兵式ヨリ御還幸ノ途次警視廳前ニ於ケル容易ナラサル不敬事件ニ付議長(中村啓次郎君)副議長(増田義一君)伊勢大廟等ニ參拜ノ爲出張中ナリシヲ以テ取敢ス書記官ヲシテ 天機竝皇后陛下 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺セシメ尙旅行先ヨリ電報ヲ以テ宮内大臣ヲ經テ 天機ヲ奉伺セリ而シテ翌九日議長歸京ノ上各派協議會ヲ開キ協議ノ結果議長ハ同日午前十一時三十分參内 天機竝皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ大宮御所ニ參入 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

第六十四回議會 昭和八年一月十九日公爵九條道實君薨去ニ付議長(秋田清君)ハ翌二十日大宮御

所ニ參入 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ賀陽宮邸ニ參殿御機嫌ヲ奉伺セリ

昭和八年十一月三日 午前一時十五分朝香宮允子内親王殿下薨去ニ付議長(秋田清君)ハ參内 天機ヲ奉伺シ次テ大宮御所ニ參入 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ朝香宮邸ニ參殿御弔問申上タリ

第六十七回議會 昭和十年三月四日侯爵久邇邦久君薨去ニ付議長(濱田國松君)ハ翌五日參内 皇太后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺シ次テ久邇宮邸ニ參殿御機嫌ヲ奉伺セリ

第七十回議會 昭和十二年一月二十九日(廣田内閣辭表ヲ捧呈シ後續内閣成立迄休會中)議長(富田幸次郎君)ハ各派協議會ノ決議ニ依リ參内 天機竝御機嫌ヲ奉伺セリ

## 第二節 皇室ニ對スル慶賀及敬禮

### 六二八 即位ノ大禮ニ付賀表奉呈竝決議

第三十一回議會 大正三年三月十三日開議劈頭議事日程ヲ變更シテ奥繁三郎君提出決議案(議長ハ即位ノ大禮御舉行ノ際本院ヲ代表シテ賀表ヲ奉呈スヘシ)ヲ院議ニ付シ院議全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ

第四編 議院ノ法規及典禮 第二章 議院ノ典禮 第一節 皇室ニ對スル慶賀及敬禮(六二八) 七百七

(速記録五〇八頁)然ルニ即位ノ大禮ハ大正三年秋季ニ舉ケサセラルル筈ナリシモ同年四月十一日  
皇太后陛下(昭憲皇太后)崩御アラセラレ諒闇中ノ爲中止セラレ大正四年十一月十日御舉行ニ付  
右議決ニ基キ第三十六回(特別)議會閉會後各派協議會ヲ開キ賀表起草委員ヲ設ケテ賀表ヲ起草  
セシメ議長(島田三郎君)ハ大正四年十一月九日京都御所ニ於テ之ヲ奉呈セリ

尙奉祝ノ爲本院議員一同ヨリ献上ヲ願出タル腕銀製菊慈童置物(壽繪奉附)壹箇ハ波多野宮内大臣  
ヨリ御採納相成ルヘキ旨ノ通牒ヲ受領シタルモ未完成ニ付目錄ヲ奉呈シ翌五年七月十七日書記  
官宮内省ニ出頭シテ獻納ヲ了シタルニ御満足ニ被爲思召旨ノ御沙汰アリタリ

第五十四回議會 昭和三年一月二十一日開議劈頭議事日程ヲ變更シテ則元由庸君外二名提出決議  
案(即位ノ大禮御舉行ノ際賀表奉呈ノ件)ヲ院議ニ付シ院議全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ(速記録一〇頁)  
而シテ右決議ニ基キ第五十五回(特別)議會閉會後各派協議會ヲ開キ賀表起草委員ヲ設ケテ賀表  
ヲ起草セシメ議長(元田肇君)ハ昭和三年十一月十日午前八時十分京都御所ニ於テ白根宮内事務  
官ヲ經テ之ヲ奉呈セリ

尙奉祝ノ爲本院議員一同ヨリ献上ヲ願出タル横幅物畫題扶桑第一峰(横山大觀畫)壹幅ハ白根宮内  
大臣官房庶務課長ヨリ御採納相成ルヘキ旨ノ通牒ヲ受領シタルモ未完成ニ付十一月五日中村書  
記官長ハ赤坂離宮ニ伺候シ目錄ヲ奉呈シ超エテ十二月十二日書記官長ハ書記官同道赤坂離宮ニ

參殿獻納ヲ了シタルニ御嘉納被爲在旨ノ御沙汰アリタリ

參看 附錄三ノ一

六二九 皇太子殿下御結婚御成約並御結婚ニ付奉賀

第十四回議會 明治三十三年二月十一日田中宮内大臣ヨリ 皇太子殿下(嘉仁親王)御結婚御成約ア  
ラセラレタル旨ノ通牒ヲ受領シタルニ付翌十二日議長起草ニ係ル賀表及賀牋ヲ院議ニ付シ院議  
全會一致ヲ以テ之ヲ可決シ(速記録四六二頁)同日議長(片岡健吉君)參内徳大寺侍從長ヲ經テ賀表  
ヲ奉呈セリ

皇太子殿下ニ奉呈ノ賀牋ハ副議長元田肇君病氣ノ爲同月十二日全院委員長長谷場純孝君葉山御  
用邸ニ伺候シ黒田東宮武官長ヲ經テ奉呈シタルニ左ノ御言葉ヲ賜ハレリ  
衆議院議員等ノ敬意ヲ満足ニ思フ

明治三十三年五月十日 皇太子殿下(嘉仁親王)御結婚ノ大典ヲ舉ケサセラルルニ付議長(片岡健吉  
君)ハ賀表ヲ奉呈セリ

尙奉祝ノ爲議長副議長議員及本院高等官一同ヨリ献上ヲ願出タル鐵打出シ金銀象嵌花瓶壹對ハ